

平成 26 年 (2014 年) 御嶽山噴火非常災害対策本部第 9 回本部会議
台風第 18 号に係る関係省庁災害対策会議 (第 2 回)
合同会議

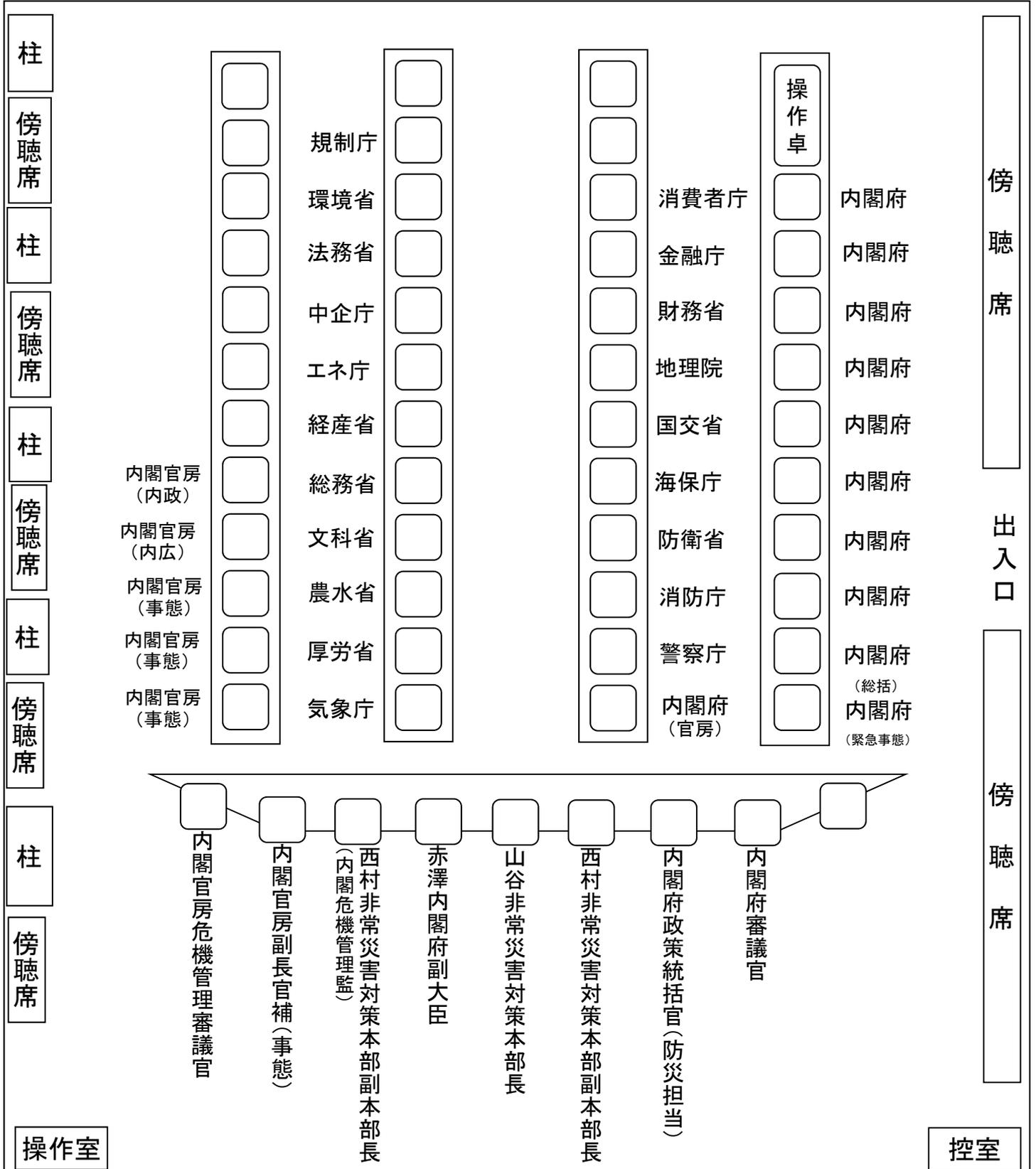
議 事 次 第

日時：平成 26 年 10 月 7 日 (火) 18:10～
場所：合同庁舎 8 号館 3 階災害対策本部会議室

1. 山谷非常災害対策本部長 挨拶
2. 非常災害現地対策本部からの報告
3. 今後の噴火活動の見通しについて
4. 御嶽山噴火に係る被害状況及び各省庁の対応状況について
5. 台風第 18 号に係る被害状況及び各省庁の対応状況について
6. その他

平成26年(2014年)御嶽山噴火非常災害対策本部第9回本部会議 台風第18号に係る関係省庁災害対策会議(第2回) 合同会議 配席図

平成26年10月7日(火)18:10~
中央合同庁舎第8号館3階 災害対策本部会議室



御嶽山の噴火状況等について

平成26年10月7日
16時00分現在
気象庁

1. 火山活動の状況(10月7日15時現在)

- ・御嶽山では、9月10日から11日にかけて体に感じない微小な火山性地震が一時的に増加したものの、その後、火山性地震は減少。
- ・9月27日11時41分頃から火山性微動が発生し始め、同11時52分頃に噴火が発生した。中部地方整備局設置の滝越カメラにより、南側斜面を噴煙が3キロメートルを超えて流れ下るのを観測。噴火警戒レベル3(入山規制)を発表し、火口から4キロメートル以内に立ち入らないように呼びかけ。噴火は現在も継続。
- ・御嶽山で噴火が発生したのは、平成19年(2007年)3月下旬のごく小規模な噴火以来。
- ・9月27日に気象庁が降灰の拡がりについて聞き取り調査を行った結果、御嶽山の西側の岐阜県下呂市萩原町から東側の山梨県甲府市飯田にかけての範囲で降灰を観測。
- ・9月27日の噴火前から連続して発生している火山性微動は、検知できない程度の大きさになっている。
- ・傾斜計などの観測データに特段の変化はみられない。
- ・10月7日午前6時頃から航空自衛隊の協力で実施した上空からの観測によると、剣ヶ峰山頂の南西側の火口列からは白色の噴煙が勢いよく火口上およそ400メートルまで上がり、ときおり火山灰混じりの灰白色の噴煙が認められた。ヘリコプターの機内では、硫化水素臭が認められた。なお、前回(9月28日)実施した上空からの観測以降に火山灰を広範囲に噴出、または大きな噴石を飛散させるような噴火が発生した痕跡は認められなかった。
- ・噴煙は、10月7日15時現在、火口縁上約500メートルまで上がっている。

2. 気象の見通し(10月7日16時現在)

- ・御嶽山山頂付近は、今日(7日)16時現在、4メートルの西の風が吹いているとみられる。今日(7日)夜は西の風5メートル程度、明日(8日)は西の風6メートル程度の見込み。
- ・今日(7日)は晴れで夜は曇る見込み。明日(8日)は、概ね晴れで朝晩は曇る見込み。

3. 気象庁の対応状況(10月7日 15時現在)

- ・御嶽山の火山活動状況について、御嶽山周辺の地震計、空振計、傾斜計、遠望カメラ等の観測ネットワークにより、24時間体制で監視中。
- ・噴火警報等を発表するとともに、地元自治体をはじめ、関係機関に対する解説及び資料の提供を各地方気象台より適宜実施。
- ・気象庁機動調査班(JMA-MOT)を現地に派遣して、噴火や降灰の状況、火山ガスの観測等の調査を実施(9月27日)
- ・降灰の拡がりについて気象台から自治体等への聞き取り調査を適時に実施(9月27日～)
- ・火山活動状況に関して記者会見(9月27日 14時30分)
- ・御嶽山山頂部における救助活動の実施にあたっての留意事項について長野・岐阜両県等関係機関に周知(9月27日)。
- ・長野県の災害対策本部会議に職員を派遣(9月27日～)
- ・長野県、岐阜県、各県内関係市町村及び地方整備局等の関係機関に対して、1日3回、気象支援資料を提供
- ・国土交通省中部地方整備局及び陸上自衛隊のヘリに同乗し、上空から御嶽山の火山活動の状況を確認(9月28日)
- ・気象庁機動調査班により火山ガス観測等を実施(9月28日～)
- ・火山噴火予知連絡会拡大幹事会を開催し、統一見解を公表(9月28日)
- ・政府の現地対策本部に東京管区気象台気象防災部長他3名を派遣(9月28日～)
- ・王滝大又(長野県木曾郡王滝村)に臨時雨量観測所を設置(10月3日)

【噴火警報等の発表状況】

9月11日～16日 火山の状況に関する解説情報を3回発表し、火山性地震が増加していること、今後の火山活動の推移に注意することを呼びかけ

9月27日 12時00分～ 噴火に関する観測報を随時発表し、噴火が発生していることを通知

9月27日 12時02分～ 航空路火山灰情報を発表し、航空機に対する情報を提供

9月27日 12時36分 噴火警報(火口周辺警報)を発表し、周辺の市町村・住民に警戒を呼びかけ

9月27日 13時35分～ 降灰予報を約6時間毎に発表し、降灰の予想される地域を図示

9月27日 16時～ 火山の状況に関する解説情報を概ね3時間毎に発表

9月28日 19時30分 噴火警報(火口周辺警報)を更新し、火砕流に対して警戒を呼びかけ

- ・噴火警戒レベル：レベル3（入山規制）
御嶽山の噴火警戒レベル3は、平成20年3月31日の噴火警戒レベルの運用開始以来初めて。
- ・警戒対象市町村
 - 長野県：王滝村、木曽町
 - 岐阜県：高山市、下呂市
- ・防災上の警戒事項
 - 火口から4キロメートル程度の範囲では大きな噴石の飛散や火砕流に警戒が必要
 - 風下側では4キロメートル以遠も含めて降灰及び風の影響を受ける小さな噴石（火山れき）に注意が必要
 - 爆発的な噴火に伴う大きな空振に注意が必要

御嶽山の火山活動解説資料

気象庁地震火山部
火山監視・情報センター

＜噴火警戒レベル3（入山規制）が継続＞

御嶽山では、火山灰を噴出するような噴火が継続しており、引き続き火山活動は高まった状態で推移しています。

本日（7日）航空自衛隊の協力により実施した上空からの観測では、前回（9月28日）実施した上空からの観測以降に、火山灰を広範囲に噴出、または大きな噴石を飛散させるような噴火が発生した痕跡は認められず、噴煙及び火口の状況に変化はなく、地形の変化は特段認められませんでした。

9月27日の噴火前から連続して発生している火山性微動は、本日（7日）に入ってから、検知できない程度の大きさになっています。

【防災上の警戒事項等】

御嶽山では、火口から4km程度の範囲では大きな噴石の飛散や火砕流に警戒してください。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石（火山れき）が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

爆発的噴火に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意してください。また、降雨時には土石流の可能性がありますので注意してください。

○ 活動状況

・噴煙等の状況（図1、表1）

本日（7日）午前6時頃から、航空自衛隊の協力により実施した上空からの観測によると、剣ヶ峰山頂の南西側の火口列からは白色の噴煙が勢いよく火口縁上約400mまで上がり、時折火山灰混じりの灰白色の噴煙が認められました。噴煙の風下側で、硫化水素臭が認められました。

なお、前回（9月28日）実施した上空からの観測以降に火山灰を広範囲に噴出、または大きな噴石を飛散させるような噴火が発生した痕跡は認められませんでした。

噴煙の高さは本日（7日）15時30分現在、火口縁上約500mで南東に流れています。

・地震・微動の発生状況（表1、図2）

噴火発生の11分前の9月27日11時41分頃から連続して発生していた火山性微動は、振幅の増減を繰り返して継続していましたが、本日（7日）に入ってから、検知できない程度の大きさになっています。

火山性微動の振幅の増減は、山頂付近浅部での火山活動の消長を表しているものと考えられますが、火山性微動の振幅が小さくなったことが必ずしも火山活動の低下を表すものではありません。また、火山性微動の振幅は、火山活動以外の要因により増大することもあります。5日に観測された振幅の一時的な増大もこのひとつと考えられます。

・地殻変動の状況

地殻変動観測データに特段の変化はみられません。



図 1 御嶽山 航空自衛隊の協力による上空からの観測（10 月 7 日 06 時 27 分 気象庁撮影）

- ・ 剣ヶ峰山頂の南西側の火口列からは白色の噴煙が勢いよく火口縁上約 400m まで上がり、時折火山灰混じりの灰白色の噴煙が認められました。
- ・ 噴煙の風下側で硫化水素臭が認められました。
- ・ 火山灰を広範囲に噴出、または大きな噴石を飛散させるような噴火が発生した痕跡は認められず、噴煙及び火口の状況に変化はなく、地形の変化は特段認められませんでした。

表 1 御嶽山 2014 年 9 月及び 10 月（6 日まで）の火山活動状況

9月	噴火回数	火山性地震回数	火山性微動回数	山頂火口の噴煙の状況 ¹⁾		備考
				日最高(m)	噴煙量	
1日	0	4	0	×	×	
2日	0	0	0	-	-	
3日	0	0	0	×	×	
4日	0	0	0	×	×	
5日	0	0	0	×	×	
6日	0	1	0	-	-	
7日	0	2	0	×	×	
8日	0	5	0	-	-	
9日	0	10	0	-	-	
10日	0	52	0	-	-	
11日	0	85	0	×	×	
12日	0	10	0	-	-	
13日	0	7	0	-	-	
14日	0	8	0	-	-	
15日	0	27	0	-	-	
16日	0	18	0	×	×	
17日	0	10	0	-	-	
18日	0	24	0	-	-	
19日	0	3	0	-	-	
20日	0	10	0	-	-	
21日	0	17	0	-	-	
22日	0	3	0	×	×	
23日	0	10	0	-	-	
24日	0	9	0	-	-	
25日	0	8	0	×	×	
26日	0	6	0	×	×	
27日	1	483	1	×	×	11時52分頃噴火発生。 南西側に火砕流流下、北東山麓を中心に降灰。
28日	継続	131	継続	800	3	噴火継続。二酸化硫黄放出量300～1800トン/日。
29日	継続	53	継続	400	2	噴火継続。二酸化硫黄放出量400～1300トン/日。
30日	継続	56	継続	400	2	噴火継続。二酸化硫黄放出量1200～1500トン/日。
合計	1	1052	1			

10月	噴火回数	火山性地震回数	火山性微動回数	山頂火口の噴煙の状況 ¹⁾		備考
				日最高(m)	噴煙量	
1日	継続	35	継続	400	2	噴火継続。二酸化硫黄放出量700～1000トン/日。
2日	継続	16	継続	×	×	噴火継続。二酸化硫黄放出量500～800トン/日。
3日	継続	27	継続	×	×	噴火継続。二酸化硫黄放出量600～1500トン/日。
4日	継続	25	継続	300	1	噴火継続。二酸化硫黄放出量400～600トン/日。
5日	継続	18	継続	×	×	噴火継続。
6日	継続	23	継続	×	×	噴火継続。
合計	1	144	1			

- 1) 噴煙の高さ及び噴煙量は定時観測(09時・15時)の日最大値です。噴煙量は以下の7階級で観測しています。
 1：極めて少量 2：少量 3：中量 4：やや多量 5：多量 6：極めて多量
 7：噴煙量6以上の大噴火で、噴煙が山体を覆う位に多く噴煙の高さは成層圏まで達したと思われるもの
 -：噴煙なし ×：不明

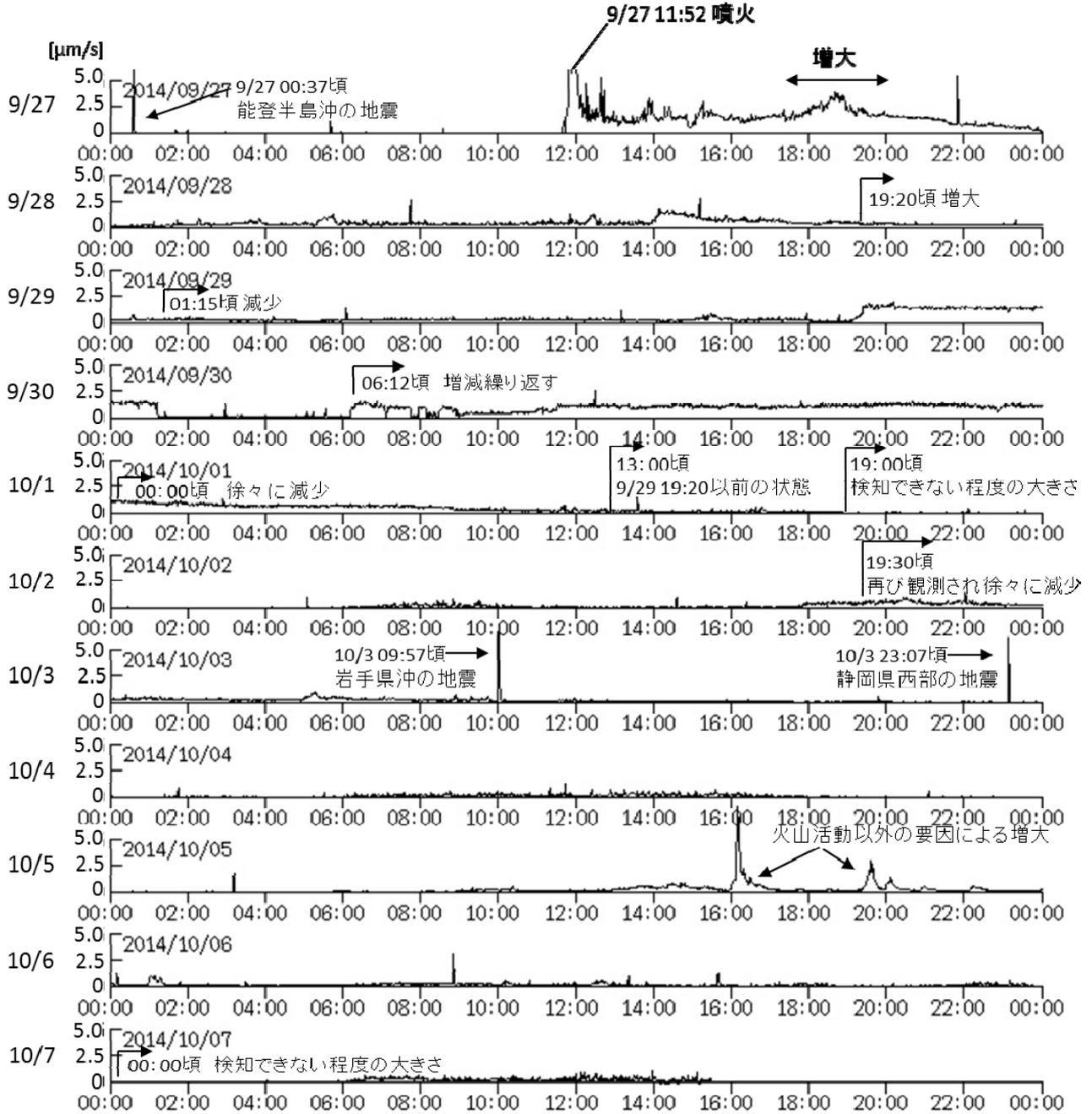
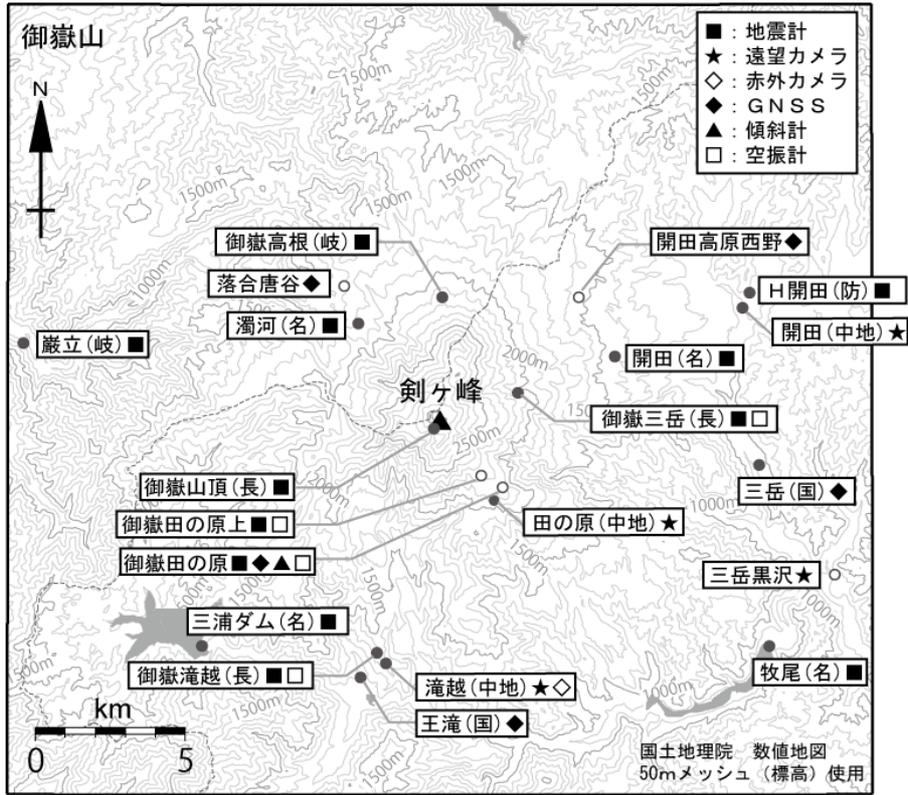


図2 御嶽山 田の原上観測点（剣ヶ峰南東約2km）の上下動地震波形の1分間振幅平均値の推移
（2014年9月27日00時～10月7日15時30分）

- ・連続して発生している火山性微動は、増減を繰り返して継続していましたが、本日（7日）に入ってから、検知できない程度の大きさになっています。



小さな白丸（○）は気象庁、小さな黒丸（●）は気象庁以外の機関の観測点位置を示しています。
 (国)：国土地理院、(中地)：中部地方整備局、(防)：防災科学技術研究所、(名)：名古屋大学、
 (長)：長野県、(岐)：岐阜県

図3 御嶽山 観測点配置図

台風第18号の経路

1-2 気象庁

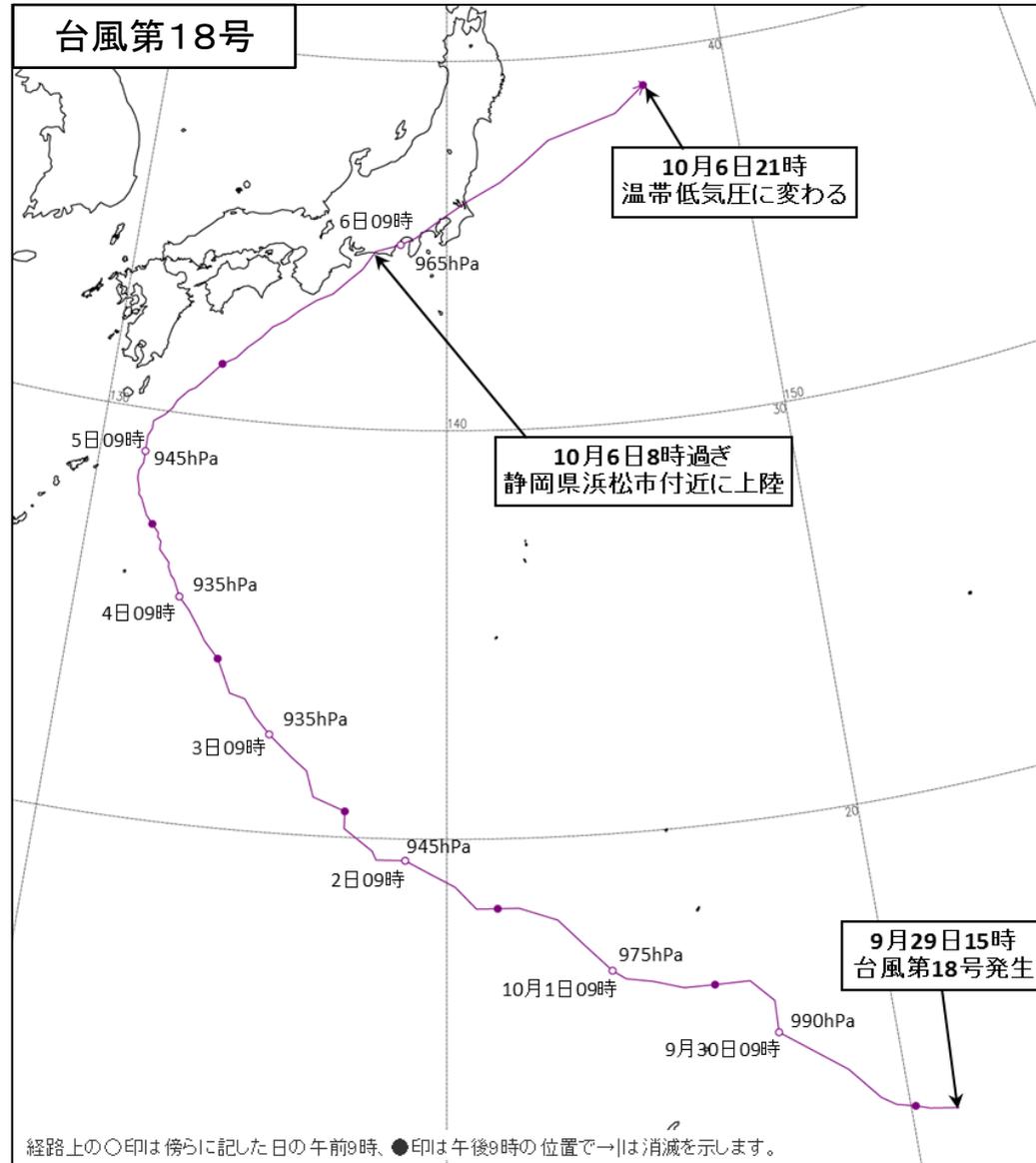
平成26年10月7日17時現在

○9月29日15時にトラック諸島近海で発生した台風第18号は、発達しながら日本の南海上を北上し、大型で非常に強い勢力で南大東島の近海を通過した。

○台風は、強い勢力を維持したまま、九州の南海上で進路を東寄りに変え、潮岬の南を通って、10月6日8時過ぎに静岡県浜松市付近に上陸した。

○その後、台風は、速度を速めながら東海地方及び関東地方を北東に進み、6日21時に日本の東海上で温帯低気圧に変わった。

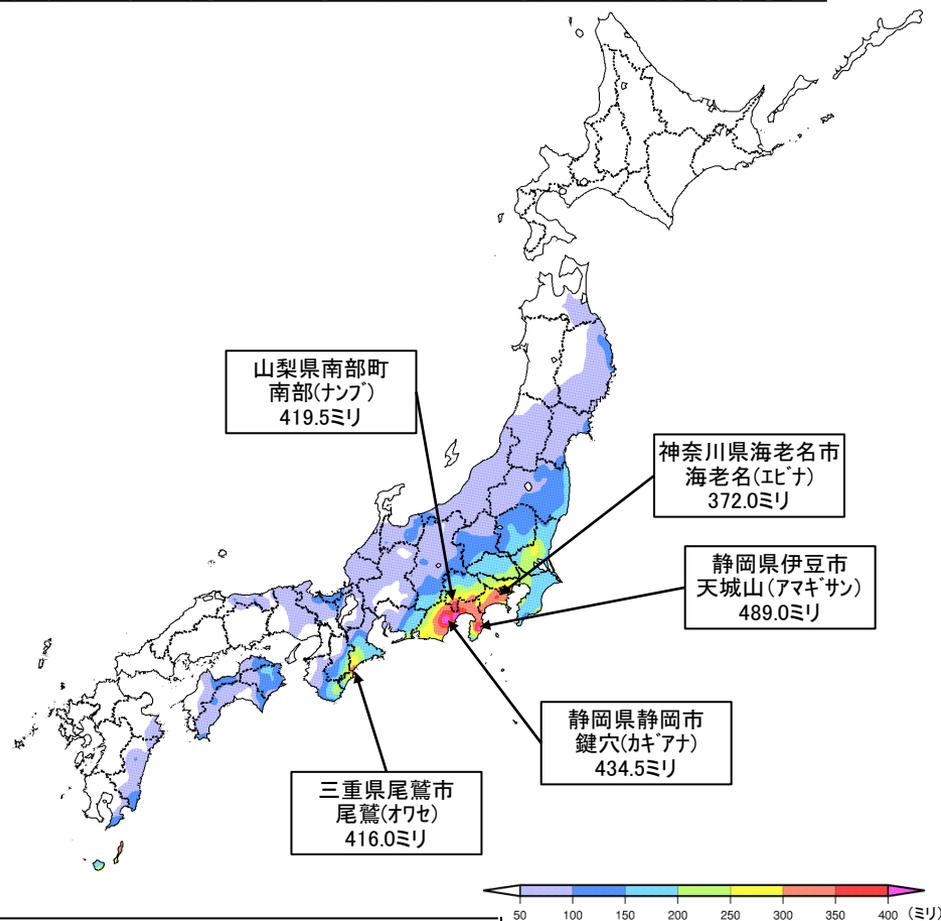
○台風と本州付近に停滞した前線の影響で、東日本の太平洋側を中心に大雨となった。また、沖縄・奄美と西日本・東日本の太平洋側を中心に暴風となり、猛烈なしけとなった。



この経路図は速報値に基づくものですので、後日変更になる場合があります。

降水と風の状況

平成26年10月4日0時から6日24時までの期間降水量



1時間降水量 (10月4日0時~6日24時:速報値)

静岡県静岡市	鍵穴(カギアナ)	87.0ミリ	6日 8時17分まで
静岡県藤枝市	高根山(カネサン)	76.0ミリ	6日 8時16分まで
三重県尾鷲市	尾鷲(オワセ)	74.5ミリ	6日 3時41分まで
神奈川県平塚市	平塚(ヒラツカ)	72.0ミリ	6日 10時04分まで
静岡県浜松市	浜松(ハマツツ)	69.0ミリ	6日 7時24分まで

24時間降水量 (10月4日0時~6日24時:速報値)

静岡県伊豆市	天城山(アマキサン)	425.5ミリ	6日 9時00分まで
静岡県静岡市	鍵穴(カギアナ)	402.0ミリ	6日 9時00分まで
三重県尾鷲市	尾鷲(オワセ)	400.0ミリ	6日 5時30分まで
静岡県静岡市	清水(シミズ)	398.5ミリ	6日 9時30分まで
山梨県南部町	南部(ナンブ)	389.0ミリ	6日 9時20分まで

最大風速 (10月4日0時~6日24時:速報値)

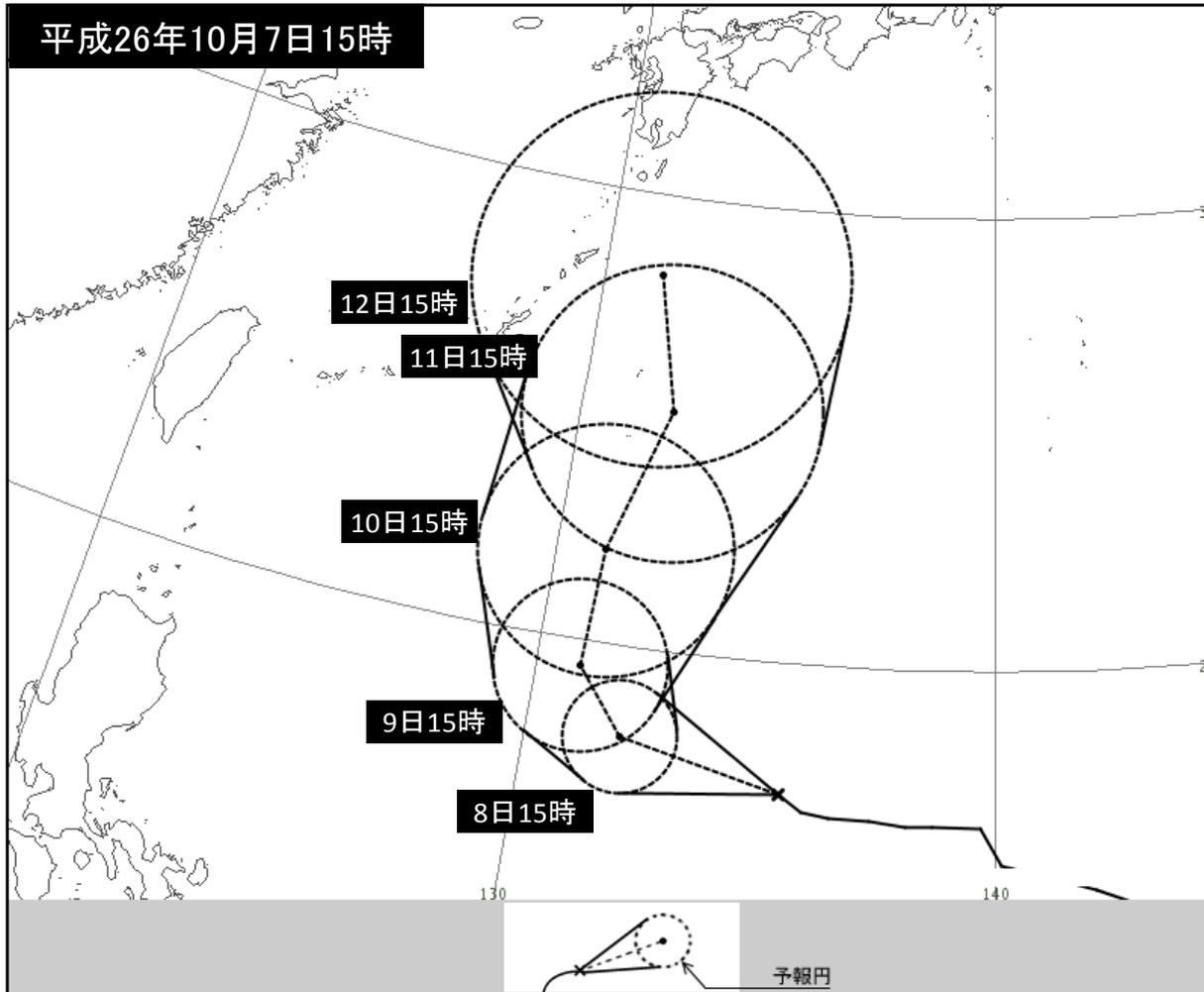
静岡県南伊豆町	石廊崎(イロウザキ)	南南西	32.2m/s	6日 9時01分
鹿児島県屋久島町	屋久島(ヤクシマ)	北	31.7m/s	5日 12時57分
千葉県勝浦市	勝浦(カツウラ)	南南西	31.0m/s	6日 11時10分
鹿児島県喜界町	喜界島(キカイジマ)	北北西	29.9m/s	5日 4時00分
東京都三宅村	三宅坪田(ミヤケツボタ)	南南西	29.5m/s	6日 8時24分

最大瞬間風速 (10月4日0時~6日24時:速報値)

静岡県御前崎市	御前崎(オマエザキ)	南	45.5m/s	6日 8時07分
沖縄県北大東村	北大東(キタトイトウ)	北北西	45.3m/s	4日 14時35分
千葉県銚子市	銚子(チヨウシ)	南南西	44.3m/s	6日 11時32分
鹿児島県屋久島町	屋久島(ヤクシマ)	北	43.7m/s	5日 12時56分
鹿児島県西之表市	種子島(タネガシマ)	北	43.4m/s	5日 14時01分

台風第19号について

- ・10月3日21時にマーシャル諸島付近で台風第19号が発生した。
- ・台風は、7日15時現在、時速25キロメートルで西に進んでいる。
- ・台風は、発達しながらフィリピンの東の海上を西に進んだ後、進路を北に変えて、日本の南海上を北上する見込み。
- ・今後の台風に関する気象情報に留意。



台風第19号(ウォンフォン)平成26年10月07日15時45分 発表

<07日15時の実況>	
大きさ	-
強さ	非常に強い
存在地域	フィリピンの東
中心位置	北緯 17度20分(17.3度) 東経 135度25分(135.4度)
進行方向、速さ	西 25km/h
中心気圧	945hPa
中心付近の最大風速	45m/s
最大瞬間風速	60m/s
25m/s以上の暴風域	全域 130km
15m/s以上の強風域	北東側 330km 南西側 280km
<08日15時の予報>	
強さ	非常に強い
存在地域	フィリピンの東
進行方向、速さ	西北西 15km/h
中心気圧	925hPa
中心付近の最大風速	50m/s
最大瞬間風速	70m/s
予報円の半径	130km
暴風警戒域	全域 300km
<09日15時の予報>	
強さ	非常に強い
存在地域	フィリピンの東
進行方向、速さ	北西 ゆっくり
中心気圧	925hPa
中心付近の最大風速	50m/s
最大瞬間風速	70m/s
予報円の半径	200km
暴風警戒域	全域 370km
<10日15時の予報>	
強さ	非常に強い
存在地域	日本の南
進行方向、速さ	北 10km/h
中心気圧	925hPa
中心付近の最大風速	50m/s
最大瞬間風速	70m/s
予報円の半径	300km
暴風警戒域	全域 460km
<11日15時の予報>	
存在地域	日本の南
進行方向、速さ	北北東 15km/h
予報円の半径	370km
<12日15時の予報>	
存在地域	日本の南
進行方向、速さ	北 15km/h
予報円の半径	480km

気象支援資料(広島県広島市)

広島市安佐北区・安佐南区付近の気象予想について (第 97 報)

平成 26 年 10 月 7 日 17 時 00 分

広島地方気象台 発表

広島市安佐北区・安佐南区の天気概況

7日から8日にかけては、高気圧に覆われて晴れるでしょう。

8日まで、乾燥注意報を発表しています。

8日にかけて、大雨注意報の発表はない見込みです。

広島市安佐北区・安佐南区付近の時系列予報

時間 (h)	7 日 (火曜日)		8 日 (水曜日)					
	18-21	21-24	00-03	03-06	06-09	09-12	12-15	15-18
天気	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴	晴
降水確率 (%)	0		0		0		0	
雨量 (ミリ) (1 時間最大)	0	0	0	0	0	0	0	0
気温 (°C)	14	12	11	10	16	22	24	20
大雨警報・注意報 基準超過の可能性								

24 時間雨量 (7 日 18 時 ~ 8 日 18 時) 平均: 0 ミリ 最大: 0 ミリ

地域内で予想される 24 時間雨量の平均値と最大値

- 表の見方
- ・天気: 対応する時間帯 (00-03 は午前 0 時から午前 3 時まで) の卓越した天気
 - ・降水確率: 対応する時間帯の 1 ミリ以上の雨の降る確率
 - ・雨量: 対応する時間帯の中で予想される地域内の最大 1 時間雨量 (0 ミリを予想していても、弱い雨の降る可能性があります)
 - ・気温: 時間欄の後ろの数字に該当する時刻の気温 (06-09 の場合 09 時の気温)
 - ・警報・注意報基準超過の可能性: 大雨警報を●印、大雨注意報を▲印 (警報・注意報の発表は基準を超える現象が発生するまでの時間を考慮し、これより早くなる場合があります)

広島県南部の今後一週間の見通し (上記の予報とは範囲が異なることに留意)

日付	8 水	9 木	10 金	11 土	12 日	13 月	14 火	
天気	晴	晴時々曇	曇時々晴	曇時々晴	曇一時雨	曇一時雨	曇時々晴	
降水確率(%)	0/0/0/10	20	20	30	60	60	30	
広島	最高 (°C)	26	26 (24~28)	26 (24~29)	26 (23~28)	23 (21~25)	22 (20~24)	21 (18~23)
	最低 (°C)	14	17 (16~19)	19 (17~20)	18 (16~20)	18 (16~20)	18 (16~21)	16 (13~19)

本資料は、被災地域を支援するための気象予想資料です。毎日 7 時頃、17 時頃に発表します。気象状況は刻々と変化しますので、常に最新の気象情報をご利用下さい。

問い合わせ先
広島地方気象台 観測予報課
電話 082-223-3951

復旧担当者・被災者向け気象支援資料(長野県王滝村)

平成26年10月7日 17時00分

御嶽山頂付近(高度約3000m)の風及び気温の予想

	7日		8日							
時	24時	3時	6時	9時	12時	15時	18時	21時	24時	
風向	西北西	西北西	西北西	西北西	西北西	北西	北西	西北西	西北西	
風速(m/s)	8	8	9	9	8	6	4	6	5	
気温(°C)	3	3	2	2	2	2	2	3	3	

風向・0m/s 1-4m/s 5-9m/s 10m/s以上

※この予想は、数値予報による高度約3000mの予想です。日射の影響等により、実際の山の気象状況とは異なる場合がありますのでご注意ください。

長野県の天気解説

8日は、高気圧に覆われますが、湿った空気の影響を受ける見込みです。このため、日中はおおむね晴れますが、朝晩を中心に雲が広がるでしょう。

<天気変化等の留意点>

御嶽山周辺(長野県側) 雨の予想はありません。

王滝村付近の天気

日 / 気温	8日 / 日中の最高18°C 朝の最低6°C							
時	0-3時	3-6時	6-9時	9-12時	12-15時	15-18時	18-21時	21-24時
天気								
3時間雨量(ミリ)	0	0	0	0	0	0	0	0
気温(°C)	8	8	7	11	16	17	12	10
風向								
風速(m/s)	1	0	1	3	3	2	1	1

風向・0m/s 1-4m/s 5-9m/s 10m/s以上

気温は各時間帯の初めの時間の予想値です。例えば18-21なら18時の予想値です。

復旧担当者・被災者向け気象支援資料(長野県王滝村)

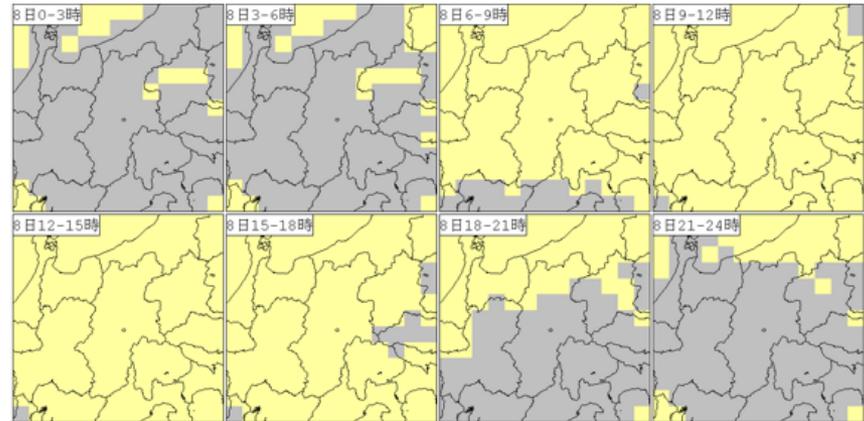
平成26年10月7日 17時00分

週間天気予報(長野県 気温:長野)

日	8日(水)	9日(木)	10日(金)	11日(土)	12日(日)	13日(月)	14日(火)
天気	晴時々曇	晴時々曇	晴時々曇	曇時々晴	曇一時雨	曇時々雨	曇一時雨
降水確率(%)	10/0/0/10	20	20	30	50	70	50
最高気温(°C)	21	24	24	23	21	21	18
最低気温(°C)	10	11	13	13	13	15	11

降水確率の1日目は、0-6/6-12/12-18/18-24時です。

長野県付近の天気分布予報



天気: 晴れ 曇り 雨 範囲外 数字は雨格子の3時間雨量 1(1~4ミリ) 5(5~9ミリ) 10(10ミリ以上)

御嶽山の火山活動に係る被害状況等について（第22報）

（これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。）

平成26年10月7日（火）16時30分
 消防庁災害対策本部
 ※下線部は前回からの変更箇所

1 火山の状況（気象庁情報）

- ・9月27日11時52分頃、御嶽山で噴火が発生した。
- ・中部地方整備局が設置している滝越カメラによれば、南側斜面を噴煙が流れ下り、3kmを超えるのを観測した。
- ・山頂火口から4km程度の範囲では、噴火に伴う大きな噴石の飛散等に警戒が必要。
- ・気象庁は、9月27日12時36分、噴火警戒レベルを1（平常）から3（入山規制）に引上げ。また、同日13時35分に降灰予報を発表した。

2 被害の状況

(1) 人的被害

長野県

死者 54名（うち3名、身元確認中）
 負傷者 59名（重傷27名、軽傷32名）
 行方不明者 12名

※死者54名のうち身元確認中の3名は、行方不明者12名と重複している可能性があり、確認中。

岐阜県

負傷者 10名（重傷2名、軽傷8名）
 行方不明者 なし

(2) 建物被害

確認中

3 地方公共団体における災害対策本部の設置状況等

長野県 9月27日 13時20分 警戒対策本部設置
 → 27日 14時10分 災害対策本部へ移行
 王滝村 10月 5日 16時37分 避難勧告発令（対象10世帯14名）
 → 6日 13時33分 解除

岐阜県 9月27日 13時15分 火山災害警戒本部設置

4 消防機関の活動

○10月7日は、警察・自衛隊とともに3名の救助・搬送活動を実施。

○10月7日は、約350名体制で活動。

このうち、約110名は自衛隊ヘリコプターにより山頂へ向かい、救助活動を実施。また、約40名は王滝登山口及び黒沢登山口から入山し、救助活動を実施。

○これまでの消防機関の活動体制及び救助・搬送者数は次表のとおり。

(表1) 消防機関の活動体制(10月7日まで)

	活動規模						緊急消防援助隊	合計
	長野県			岐阜県				
	木曾広域消防本部	消防団 (木曾町・王滝村)	県内応援 消防本部	下呂市消防本部	消防団 (下呂市)	県内応援 消防本部		
9月28日(日)	約60名	約10名	約100名	約10名	約10名	約10名	約210名	約410名
29日(月)	約60名	約10名	約110名	—名	—名	—名	約220名	約400名
30日(火)	約60名	約10名	約90名	—名	—名	—名	約230名	約390名
10月1日(水)	約60名	約5名	約90名	約10名	—名	約5名	約240名	約410名
2日(木)	約60名	—名	約80名	—名	—名	—名	約230名	約370名
3日(金)	約60名	—名	約80名	—名	—名	—名	約240名	約380名
4日(土)	約60名	—名	約70名	—名	—名	—名	約230名	約360名
5日(日)	約60名	—名	約70名	—名	—名	—名	約230名	約360名
6日(月)	約60名	約50名	約70名	—名	—名	—名	約230名	約410名
7日(火)	約60名	—名	約70名	—名	—名	—名	約220名	約350名
延べ	約600名	約85名	約830名	約20名	約10名	約15名	約2,280名	約3,840名

(表2) 消防機関による救助・搬送者数(10月7日まで)

	長野県	岐阜県	計
ヘリによる救助・搬送	—	2名	2名
担架による救助・搬送	59名	—	59名
救急搬送	22名	3名	25名
計	81名	5名	86名

※救助・搬送手段を併用している場合や、各部隊が共同で救助・搬送を実施している場合があり、救助数等は重複を含む。

(1) 地元消防機関の活動状況

- ・長野県：10月7日は、木曾広域消防本部が約60名体制で活動。
長野県防災ヘリコプター1機が松本空港に待機。
- ・岐阜県：岐阜県防災ヘリコプター1機が岐阜飛行場に待機。

(2) 県内応援消防本部の活動状況

- ・長野県：10月7日は、県内9本部が約70名体制で活動。

(3) 緊急消防援助隊の活動状況

- ・平成26年9月27日20時30分、長野県知事から消防庁長官に対して、緊急消防援助隊の派遣を要請。
- ・ただちに消防組織法第44条第1項に基づき、消防庁長官から火山性ガス検知資機材(LCD3.3)を保有する高度救助隊及び山岳救助隊について、愛知県、静岡県、東京都及び山梨県の4都県に対して、出動要請。
- ・9月30日、航空体制強化のため、東京消防庁大型ヘリコプターを出動要請。
- ・10月7日は、愛知県、静岡県、東京都及び山梨県4都県合計55隊221名体制で活動。
- ・うち指揮支援隊として、長野県庁で東京消防庁1隊3名、王滝村役場で名古屋市消防局1隊7名が活動。
- ・10月7日、東京消防庁ヘリコプター(消防庁ヘリ/ヘリサット搭載)が情報収集を実施。

5 消防庁の対応

9月27日	14時30分	応急対策室長を長とする災害対策室を設置
	19時28分	関係省庁局長級会議に消防庁次長が出席
	20時20分	国民保護・防災部長を長とする災害対策本部を設置
	20時30分	長野県知事から消防庁長官に対して、緊急消防援助隊の派遣の要請 同時刻に消防組織法第44条第1項に基づき、消防庁長官から火山性ガス検知資機材（LCD3.3）を保有する高度救助隊及び山岳救助隊について、愛知県、静岡県、東京都、山梨県の4都県に対して出動要請
9月28日	6時00分	緊急消防援助隊の活動調整等のため、消防庁職員1名を長野県に派遣
	17時00分	消防庁長官を長とする災害対策本部へ改組
	19時00分	「平成26年（2014年）御嶽山噴火非常災害対策本部第1回本部会議」に消防庁次長が出席
	21時00分	政府現地対策本部要員として消防庁職員1名を長野県に派遣
9月29日	17時30分	「平成26年（2014年）御嶽山噴火非常災害対策本部第2回本部会議」に消防庁審議官が出席
9月30日	17時30分	「平成26年（2014年）御嶽山噴火非常災害対策本部第3回本部会議」に消防庁次長が出席
10月 1日	8時30分	緊急消防援助隊の活動調整等のため、消防庁職員2名を王滝村役場の現地指揮所に派遣
	18時10分	「平成26年（2014年）御嶽山噴火非常災害対策本部第4回本部会議」に消防庁次長が出席
10月 2日	17時30分	「平成26年（2014年）御嶽山噴火非常災害対策本部第5回本部会議」に消防庁次長が出席
	21時30分	長野県、岐阜県に対し「御嶽山周辺地域における今後の降雨に対する土砂災害に関する注意事項について」を发出
10月 3日	17時30分	「平成26年（2014年）御嶽山噴火非常災害対策本部第6回本部会議」に消防庁次長が出席
10月 5日	16時30分	「平成26年（2014年）御嶽山噴火非常災害対策本部第7回本部会議」に消防庁次長が出席
10月 6日	16時40分	「平成26年（2014年）御嶽山噴火非常災害対策本部第8回本部会議」に消防庁次長が出席

問い合わせ先
消防庁災害対策本部 広報班
TEL 03-5253-7513
FAX 03-5253-7537

台風第18号等に伴う大雨による被害状況等について（第11報）

（これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。）

平成26年10月7日（火）17時00分

消 防 庁 災 害 対 策 室

※下線部は前回からの変更箇所

1 気象状況（気象庁情報）

- ・9月29日15時にトラック諸島近海で発生した台風第18号は、発達しながら日本の南海上を北上し、大型で非常に強い勢力で南大東島の近海を通過した。
- ・台風は強い勢力を維持したまま、九州の南海上で進路を東寄りに変え、潮岬の南を通過して、10月6日8時過ぎに静岡県浜松市付近に上陸した。
- ・その後、台風は、速度を速めながら東海地方及び関東地方を北東に進み、6日21時に日本の東海上で温帯低気圧に変わった。
- ・台風と本州付近に停滞した前線の影響で、東日本の太平洋側を中心に大雨となった。また、沖縄地方と西日本・東日本の太平洋側を中心に暴風となった。

2 被害状況

都道府県名	人的被害				住家被害					非住家被害	
	死者 人	行方不明者 人	負傷者		全壊 棟	半壊 棟	一部破損 棟	床上浸水 棟	床下浸水 棟	公共建物 棟	その他 棟
			重傷 人	軽傷 人							
宮城県									2		
福島県				1					3		
茨城県	1	1		2			6	13	100		1
栃木県				2					2		
埼玉県				1					2		
千葉県			3	15		1	41	2	19		
神奈川県	2	1	1	10			14	87	223		
山梨県				1							
静岡県			2	6			9	71	270		
愛知県				4							
三重県				1							
京都府				2							
大阪府				1			2				
兵庫県			2	6			1				
奈良県			1								
和歌山県			1								
徳島県				1							
香川県									2		
愛媛県				1							
高知県			2								
宮崎県			2	2							
鹿児島県						1	53		1	2	21
沖縄県				1			1				1
合計	3	2	14	57	0	2	127	173	624	2	23

※被害件数は、現時点で報告のあったものであり、今後、数値の変動があり得るものである。特に神奈川県及び静岡県の住家被害については調査中のため増加する可能性がある。

<死者の状況>

【茨城県】・自宅東側の沢にうつぶせで倒れているのを知人が発見。78歳男性の死亡を確認（10月6日）。

【神奈川県】・横浜市緑区において、土砂崩れによりアパートへ土砂が流出し、巻き込まれた30代男性1名を消防隊等により救出後、現場にて死亡を確認（10月6日）。

・横浜市中区において、土砂流出により寺院仮本堂が倒壊し、巻き込まれた20代男性を消防隊等により救出後、搬送先の病院にて死亡を確認（10月7日）。

<行方不明者の状況>

【茨城県】・10月6日85歳男性が水田を見に行ったが戻ってこない。現在、捜索中。

【神奈川県】・横須賀市野比海岸で、中学3年生が高波にさらわれて行方不明となっており、横浜海上保安部等が捜索中。

3 避難状況

都道府県名	市区町村名	避難指示				避難勧告			
		対象世帯数	対象人数	指示日時	解除日時	対象世帯数	対象人数	勧告日時	解除日時
茨城県	石岡市					2,697	8,817	10月6日 11時45分	10月6日 14時12分
	龍ヶ崎市					124	356	10月6日 7時00分	10月6日 13時45分
	常陸太田市					48	146	10月6日 13時25分	10月6日 14時20分
	高萩市					200	520	10月6日 11時45分	10月6日 14時00分
	笠間市					7	12	10月6日 12時12分	10月6日 19時00分
	取手市					46,385	109,000	10月6日 9時35分	10月6日 13時30分
	守谷市					20	70	10月6日 10時24分	10月6日 14時20分
	桜川市					5,000	15,000	10月6日 10時30分	10月6日 13時30分
	阿見町					103	167	10月6日 10時00分	10月6日 15時00分
	小計(発令中)	0	0			0	0		
小計	0	0			54,584	134,088			
埼玉県	東松山市					111	265	10月6日 10時10分	10月6日 12時15分
						63	151	10月6日 11時15分	10月6日 13時15分
	小計(発令中)	0	0			0	0		
小計	0	0			174	416			
千葉県	千葉市					4,471	10,238	10月6日 9時45分	10月6日 15時00分
						2,696	6,831	10月6日 10時40分	10月6日 15時00分
	市川市	826	1,432	10月6日 10時10分	10月6日 15時00分	826	1,432	10月6日 9時30分	10月6日 10時10分避難指示に切替
						4,998	11,996	10月6日 9時50分	10月6日 12時00分
	船橋市					168	504	10月6日 7時30分	10月6日 14時55分
	木更津市					40	344	10月6日 9時40分	10月6日 13時35分
	松戸市					222,945	487,113	10月6日 10時20分	10月6日 15時10分
	成田市					8,771	20,442	10月6日 11時15分	10月6日 16時00分
	佐倉市					確認中	確認中	10月6日 10時25分	10月6日 15時00分
	柏市					167	500	10月6日 9時00分	10月6日 15時05分
	流山市					34	確認中	10月6日 9時45分	10月6日 14時55分
	八千代市					200	466	10月6日 9時50分	10月6日 15時40分
	我孫子市					5,658	13,211	10月6日 11時00分	10月6日 15時15分
	鴨川市					222	426	10月6日 8時50分	10月6日 13時35分
	鎌ヶ谷市					33	確認中	10月6日 8時45分	10月6日 15時30分
						59	確認中	10月6日 11時30分	
	君津市					111	263	10月6日 9時20分	10月6日 14時55分
	富津市					425	1,056	10月6日 8時10分	10月6日 13時35分
	袖ヶ浦市					27	確認中	10月6日 9時50分	10月6日 13時35分
	印西市					485	1,482	10月6日 10時20分	10月6日 15時00分
	白井市					93	394	10月6日 10時45分	10月6日 15時35分
	富里市					36	109	10月6日 10時45分	10月6日 15時00分
	南房総市					518	1,298	10月6日 8時15分	10月6日 13時50分
	香取市					2,748	7,421	10月6日 10時55分	10月6日 14時55分
	栄町					40	120	10月6日 8時20分	10月6日 16時00分
						25	77	10月6日 8時50分	10月6日 16時00分
	多古町					5,729	15,503	10月6日 11時15分	10月6日 14時30分
大多喜町					42	107	10月6日 9時00分	10月6日 13時55分	
鋸南町					249	555	10月6日 8時15分	10月6日 13時40分	
小計(発令中)	0	0			59	確認中			
小計	826	1,432			261,816	581,888			
東京都	港区					22,916	45,488	10月6日 10時36分	10月6日 13時35分
	町田市					23,314	55,537	10月6日 10時30分	10月6日 12時15分
	大島町	26	47	10月6日 6時32分	10月6日 13時37分	26	47	10月5日 19時00分	10月6日 6時32分避難指示に切替
		367	675	10月6日 7時49分	10月6日 13時37分	367	675	10月5日 19時00分	10月6日 7時49分避難指示に切替
						305	505	10月6日 7時02分	10月6日 13時37分
					225	400	10月6日 6時32分	10月6日 13時37分	
	神津島村					121	322	10月5日 11時25分	10月6日 13時00分
小計(発令中)	0	0			0	0			
小計	393	722			47,274	102,974			

都道府県名	市区町村名	避難指示				避難勧告				
		対象世帯数	対象人数	指示日時	解除日時	対象世帯数	対象人数	勧告日時	解除日時	
神奈川県	横浜市					1,061	2,620	10月6日 8時50分	10月6日 12時15分	
						1	2	10月6日 9時24分		
						2,825	5,170	10月6日 9時30分	10月6日 14時30分	
						109	327	10月6日 9時35分	10月6日 12時30分	
						2,005	6,015	10月6日 10時00分	10月6日 12時30分	
						40	54	10月6日 12時00分		
						7,788	14,406	10月6日 10時20分	10月6日 11時25分	
						15	33	10月6日 10時25分		
					15,034	34,336	10月6日 10時30分	10月6日 14時30分		
					22	確認中	10月6日 10時10分	10月6日 12時45分		
		平塚市				225,748	195,502	10月6日 9時09分	10月6日 15時25分	
		鎌倉市						10月6日 9時45分	10月6日 14時45分	
		藤沢市						10月6日 8時00分	10月6日 14時25分	
		小田原市						10月6日 10時20分	10月6日 16時00分	
		茅ヶ崎市						10月6日 10時00分	10月6日 15時20分	
								10月6日 9時50分	10月6日 13時50分	
								10月6日 10時20分	10月6日 13時50分	
		秦野市						10月6日 10時15分	10月6日 10時50分	
		厚木市						10月6日 9時40分	10月6日 14時25分	
		海老名市						10月6日 9時30分	10月6日 14時25分	
		南足柄市						10月6日 7時52分	10月6日 11時50分	
		寒川町						10月6日 11時00分	10月6日 14時55分	
								10月6日 11時20分	10月6日 14時55分	
		大磯町						10月6日 9時50分	10月6日 15時20分	
		松田町						10月6日 9時48分	10月6日 13時30分	
	真鶴町				10月6日 8時45分			10月6日 11時45分		
	湯河原町				10月6日 8時10分			10月6日 13時00分		
	清川村				10月6日 10時15分			10月6日 11時40分		
	小計(発令中)	0	0		56			89		
	小計	0	0		254,648			258,465		
山梨県	身延町				5,894			13,668	10月6日 8時00分	10月6日 11時00分
	南都町				3,267			8,609	10月6日 5時45分	10月6日 13時00分
	道志村				541			1,601	10月6日 9時45分	10月6日 11時40分
	山中湖村				1,132			2,487	10月6日 9時50分	10月6日 11時30分
	小計(発令中)	0	0		0			0		
小計	0	0		10,834	26,365					
長野県	南木曾町				115	282	10月5日 23時50分	10月6日 13時30分		
	王滝村				10	14	10月5日 16時37分	10月6日 13時33分		
	小計(発令中)	0	0		0	0				
	小計	0	0		125	296				
静岡県	静岡市				128	662	10月6日 7時45分	10月6日 15時00分		
					3	9	10月6日 7時47分	10月6日 15時00分		
	浜松市				304,174	711,734	10月6日 9時05分	10月6日 15時00分		
					27,024	66,691	10月6日 7時00分	10月6日 12時00分		
					25,166	63,029	10月6日 7時15分	10月6日 12時00分		
					625	1,831	10月6日 7時20分	10月6日 12時00分		
					90,458	224,746	10月6日 7時30分	10月6日 12時00分		
	沼津市				929	2,104	10月6日 7時45分	10月6日 13時45分		
					6,409	11,506	10月6日 8時45分	10月6日 13時45分		
				1,262	2,852	10月6日 9時00分	10月6日 13時45分			
	熱海市				21,266	38,539	10月6日 6時45分	10月6日 13時40分		
	富士宮市				11,274	確認中	10月6日 9時15分	10月6日 13時40分		
	伊東市				35,032	71,765	10月6日 8時30分	10月6日 13時45分		
	鳥田市				33,017	95,741	10月6日 8時10分	10月6日 11時35分		
	富士市				2,054	5,733	10月6日 7時36分	10月6日 13時43分		
	焼津市				755	2,020	10月6日 7時43分	10月6日 13時00分		
					9,170	22,885	10月6日 10時04分	10月6日 13時00分		
	掛川市				2,466	7,148	10月6日 7時20分	10月6日 11時40分		
					39,467	110,648	10月6日 8時45分	10月6日 11時40分		
	藤枝市	13,719	36,290	10月6日 9時13分	10月6日 13時10分	13,719	36,290	10月6日 7時45分	10月6日 9時13分 避難指示C(対象)	
		5,194	14,269							
					2,505	6,912	10月6日 7時30分	10月6日 13時10分		
	袋井市				8,760	23,970	10月6日 8時30分	10月6日 12時15分		
				917	3,045	10月6日 9時00分	10月6日 12時15分			
伊豆市				13,463	33,096	10月6日 6時07分	10月6日 13時33分			
御前崎市				11,817	34,133	10月6日 8時30分	10月6日 11時50分			
菊川市				16,374	47,896	10月6日 8時20分	10月6日 12時15分			

都道府県名	市区町村名	避難指示				避難勧告				
		対象世帯数	対象人数	指示日時	解除日時	対象世帯数	対象人数	勧告日時	解除日時	
神奈川県	平塚市					225,748	195,502	10月6日 9時09分	10月6日 15時25分	
									10月6日 9時45分	10月6日 14時45分
	鎌倉市								10月6日 8時00分	10月6日 14時25分
	藤沢市								10月6日 10時20分	10月6日 16時00分
	小田原市								10月6日 10時00分	10月6日 15時20分
	茅ヶ崎市								10月6日 9時50分	10月6日 13時50分
									10月6日 10時20分	10月6日 13時50分
	秦野市								10月6日 10時15分	10月6日 10時50分
	厚木市								10月6日 9時40分	10月6日 14時25分
	海老名市								10月6日 9時30分	10月6日 14時25分
	南足柄市								10月6日 7時52分	10月6日 11時50分
	寒川町								10月6日 11時00分	10月6日 14時55分
									10月6日 11時20分	10月6日 14時55分
	大磯町								10月6日 9時50分	10月6日 15時20分
	松田町								10月6日 9時48分	10月6日 13時30分
真鶴町						10月6日 8時45分	10月6日 11時45分			
湯河原町						10月6日 8時10分	10月6日 13時00分			
清川村						10月6日 10時15分	10月6日 11時40分			
小計(発令中)	0	0			確認中	確認中				
小計	0	0			254,648	258,465				
山梨県	身延町					5,894	13,668	10月6日 8時00分	10月6日 11時00分	
	南部町					3,267	8,609	10月6日 5時45分	10月6日 13時00分	
	道志村					541	1,601	10月6日 9時45分	10月6日 11時40分	
	山中湖村					1,132	2,487	10月6日 9時50分	10月6日 11時30分	
	小計(発令中)	0	0			0	0			
小計	0	0			10,834	26,365				
長野県	南木曾町					115	282	10月5日 23時50分	10月6日 13時30分	
	王滝村					10	14	10月5日 16時37分	10月6日 13時33分	
	小計(発令中)	0	0			0	0			
	小計	0	0			125	296			
静岡県	静岡市					128	662	10月6日 7時45分	10月6日 15時00分	
						3	9	10月6日 7時47分	10月6日 15時00分	
						304,174	711,734	10月6日 9時05分	10月6日 15時00分	
	浜松市					27,024	66,691	10月6日 7時00分	10月6日 12時00分	
						25,166	63,029	10月6日 7時15分	10月6日 12時00分	
						625	1,831	10月6日 7時20分	10月6日 12時00分	
						90,458	224,746	10月6日 7時30分	10月6日 12時00分	
	沼津市					929	2,104	10月6日 7時45分	10月6日 13時45分	
						6,409	11,506	10月6日 8時45分	10月6日 13時45分	
						1,262	2,852	10月6日 9時00分	10月6日 13時45分	
	熱海市					21,266	38,539	10月6日 6時45分	10月6日 13時40分	
	富士宮市					11,274	確認中	10月6日 9時15分	10月6日 13時40分	
	伊東市					35,032	71,765	10月6日 8時30分	10月6日 13時45分	
	鳥田市					33,017	95,741	10月6日 8時10分	10月6日 11時35分	
	富士市					2,054	5,733	10月6日 7時36分	10月6日 13時43分	
	焼津市					755	2,020	10月6日 7時43分	10月6日 13時00分	
						9,170	22,885	10月6日 10時04分	10月6日 13時00分	
	掛川市					2,466	7,148	10月6日 7時20分	10月6日 11時40分	
						39,467	110,648	10月6日 8時45分	10月6日 11時40分	
	藤枝市	13,719	36,290	10月6日 9時13分	10月6日 13時10分	13,719	36,290	10月6日 7時45分	10月6日 9時13分避難指示に切替	
		5,194	14,269							
						2,505	6,912	10月6日 7時30分	10月6日 13時10分	
	袋井市					8,760	23,970	10月6日 8時30分	10月6日 12時15分	
						917	3,045	10月6日 9時00分	10月6日 12時15分	
	伊豆市					13,463	33,096	10月6日 6時07分	10月6日 13時33分	
	御前崎市					11,817	34,133	10月6日 8時30分	10月6日 11時50分	
	菊川市					16,374	47,896	10月6日 8時20分	10月6日 12時15分	
	伊豆の国市					20,679	49,929	10月6日 8時00分	10月6日 14時30分	
	牧之原市					16,129	47,811	10月6日 6時46分	10月6日 11時15分	
	東伊豆町					6,268	13,312	10月6日 8時15分	10月6日 11時40分	
西伊豆町					4,048	9,000	10月6日 8時40分	10月6日 11時40分		
清水町					4,479	11,163	10月6日 7時36分	10月6日 13時49分		
吉田町					2,904	8,248	10月6日 7時44分	10月6日 12時00分		
小計(発令中)	0	0			0	0				
小計	18,913	50,559			732,741	1,764,448				

都道府県名	市区町村名	避難指示				避難勧告			
		対象世帯数	対象人数	指示日時	解除日時	対象世帯数	対象人数	勧告日時	解除日時
静岡県	伊豆の国市					20,679	49,929	10月6日 8時00分	10月6日 14時30分
	牧之原市					16,129	47,811	10月6日 6時46分	10月6日 11時15分
	東伊豆町					6,268	13,312	10月6日 8時15分	10月6日 11時40分
	西伊豆町					4,048	9,000	10月6日 8時40分	10月6日 11時40分
	清水町					4,479	11,163	10月6日 7時36分	10月6日 13時49分
	吉田町					2,904	8,248	10月6日 7時44分	10月6日 12時00分
	小計(発令中)	0	0			0	0		
愛知県	小計	18,913	50,559			732,741	1,764,448		
	豊橋市	10	31	10月6日 6時40分	10月6日 10時40分	10	31	10月6日 6時20分	10月6日 6時40分 避難指示に留意
		1,958	4,623	10月6日 6時50分	10月6日 10時30分	1,958	4,623	10月6日 6時40分	10月6日 6時50分 避難指示に留意
		704	1,884	10月6日 8時10分	10月6日 10時30分	1,515	4,106	10月6日 7時20分	10月6日 10時30分
	田原市					3,327	9,520	10月5日 20時00分	10月6日 9時30分
	小計(発令中)	0	0			0	0		
	小計	2,672	6,538			6,810	18,280		
三重県	紀宝町					5,399	11,692	10月6日 2時45分	10月6日 7時45分
	小計(発令中)	0	0			0	0		
和歌山県	小計	0	0			5,399	11,692		
	新宮市					1,061	1,826	10月6日 2時40分	10月6日 6時30分
	小計(発令中)	0	0			0	0		
高知県	小計	0	0			1,061	1,826		
	安芸市					6	13	10月5日 15時00分	10月6日 8時16分
	小計(発令中)	0	0			0	0		
合計(発令中)	0	0			115	確認中			
合計	22,804	59,251			1,375,472	2,900,751			

4 都道府県における災害対策本部の設置状況

三重県 10月5日 15時00分 災害対策本部設置 → 6日 13時00分廃止
愛知県 10月5日 21時00分 災害対策本部設置 → 6日 17時00分廃止
岐阜県 10月5日 22時15分 災害対策本部設置 → 6日 10時30分廃止
京都府 10月6日 災害対策本部設置 (平成26年8月豪雨から継続中)

5 消防庁の対応

10月 3日 18時00分 全都道府県に対し、「台風第18号等による大雨について」の大
雨警戒情報を発出
10月 5日 12時00分 応急対策室長を長とする災害対策室を設置
10月 6日 16時40分 「台風第18号に係る関係省庁災害対策会議」に消防庁次長が
出席

問い合わせ先
消防庁災害対策室
安西・五十嵐・原・近藤
TEL 03-5253-7527
FAX 03-5253-7537

台風第 18 号に伴う被害状況と海上保安庁の対応について

1 体制

- 第十一管区海上保安本部（那覇市）
10月3日0900 警戒配備（一部部署） 5日1200 解除
- 第十管区海上保安本部（鹿児島市）
10月4日0200 警戒配備（全部署）
5日0000 非常配備（一部部署） 5日2100 解除
- 第九管区海上保安本部（新潟市）
10月5日1800 警戒配備（全部署） 6日1900 解除
- 第八管区海上保安本部（舞鶴市）
10月5日1000 警戒配備（全部署） 6日1500 解除
- 第七管区海上保安本部（北九州市）
10月5日0000 警戒配備（全部署） 6日0700 解除
- 第六管区海上保安本部（広島市）
10月5日1200 警戒配備（全部署） 6日1200 解除
- 第五管区海上保安本部（神戸市）
10月5日0600 警戒配備（全部署）
5日2000 非常配備（全部署） 6日0830 解除
- 第四管区海上保安本部（名古屋市）
10月5日1200 警戒配備（全部署）
6日0000 非常配備（全部署） 6日1100 解除
- 第三管区海上保安本部（横浜市）
10月5日1500 警戒配備（一部部署）
6日0000 非常配備（一部部署） 6日1500 解除
- 第二管区海上保安本部（塩釜市）
10月6日0000 警戒配備（全部署）
6日0500 非常配備（全部署） 6日2120 解除

2 被害及び対応状況

- 沖縄県国頭（くにがみ）村の海岸で米空軍所属男性が行方不明
 - ・10月5日1545頃、海岸を散策中の米空軍所属男性3名が波にさらわれ行方不明となり、1名が発見されるも死亡を確認。
 - ・10月7日午前8時頃、与那海岸付近砂浜を捜索中の米軍が行方不明となっている2名のうち1名の遺体を発見した。
- 神奈川県横須賀市野比（のび）海岸にて男性1名が行方不明
 - ・10月6日1410頃、横須賀市野比海岸の波打ち際にて、15歳男性が行方不明となり巡視船艇、航空機により捜索中。

3 その他の対応状況

- 気象警報等に留意の上、情報収集及び地方自治体等との連絡を密にしつつ、即応態勢を維持。
- 港の条件等に応じて、台風が到達する数十時間から数時間前に、港外避難等の準備作業や実施などの勧告を順次発出しており、台風の通過時にあっては、港外避難し錨泊している船舶等に対し、走錨監視や情報提供を実施。
- 台風の通過により、航行の障害となる海上漂流物の存在、航路標識の一時的な消灯及び倒壊等を認めた場合は、必要に応じて航行警報を発出し、航行船舶に対して情報提供を実施。

1. 経緯

おんたけさん

平成26年9月27日（土）11時52分頃、御嶽山で噴火が発生。同日14時31分、長野県知事から陸上自衛隊第13普通科連隊長に対し、人命救助に係る災害派遣要請があった。

2. 対応

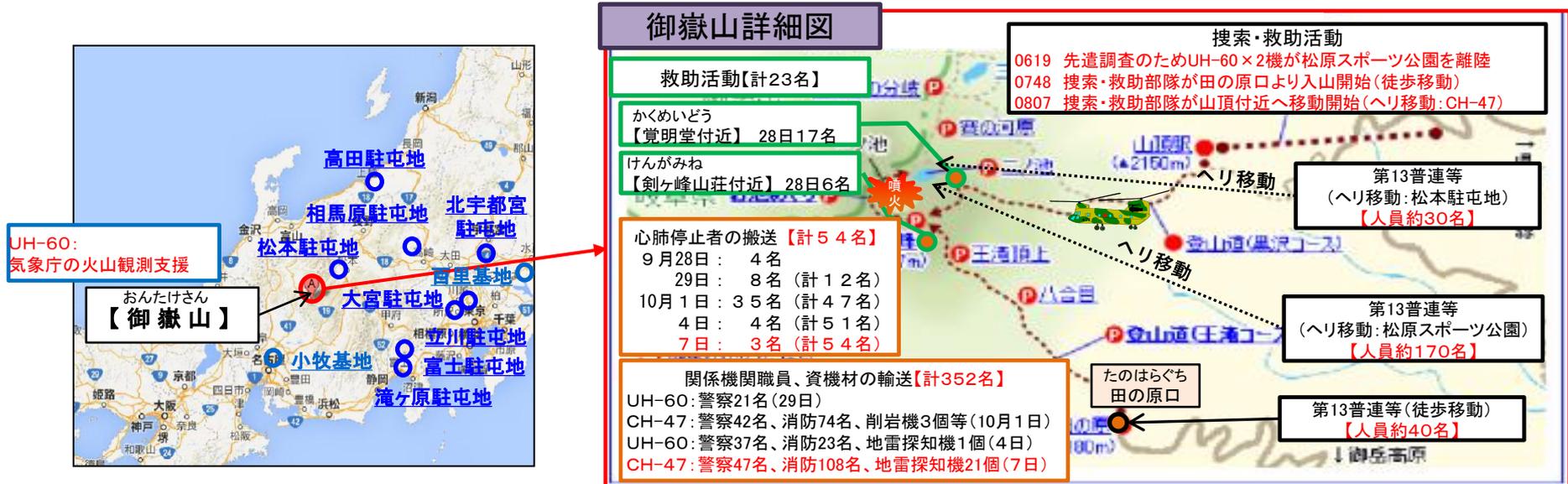
（26. 10. 7 1700現在）

◇ 派遣規模 人員約330名、車両約90両（89式装甲戦闘車4両、73式装甲人員輸送車1両を含む）、航空機17機

- 第13普通科連隊(松本)：人員約270名、車両約70両
- 第12化学防護隊(相馬原)：人員約10名、車両約5両
- 中央特殊武器防護隊(大宮)：人員約10名、車両約5両
- 第12ヘリコプター隊(相馬原、北宇都宮)：航空機12機(0H-6×2、UH-60×5、CH-47×5)
- 東部方面航空隊(立川)：航空機3機(UH-1×2、0H-1×1)
- 空自救難教育隊(小牧)：航空機1機(UH-60×1)
- 富士教導団(富士)等：人員約20名、車両約5両
- 第12後方支援隊(相馬原)：人員約20名、車両約5両
- 空自偵察航空隊(百里)：航空機1機(RF-4×1)

◇ 活動内容 航空偵察（映像配信）、人命救助（23名）、心肺停止者の搬送（54名）、関係機関職員の輸送（352名）

- 山頂付近一帯の航空偵察を実施。【27日～】
- 黒沢口、田の原口及び開田口の各登山口より徒歩又は航空機で山頂付近へ移動し、到着後捜索・救助活動を実施。【28日～】
- UH-60によるホイスト吊り上げ等により、剣ヶ峰山荘付近6名、覚明堂付近17名の計23名を救助。【28日】
- 徒歩及びUH-60、CH-47により、頂上付近の心肺停止者54名を搬送。【28日～】
- 関係機関職員（警察延べ147名、消防延べ205名）の輸送。【29日～】





着陸時、地面に潜らないよう雪ぞりをつけたCH-47



雪ぞり



頂上付近で横一列で搜索



搜索範囲の確認



一ノ池付近の搜索



地雷探知機を用いた搜索

御嶽山の噴火に関する国土交通省の対応状況

1. 初動対応

9月27日に発生し、多くの被害をもたらした御嶽山の噴火に対して、国土交通省では、噴火後直ちに体制をとり、27日14時25分には太田大臣が登庁され、入山者の救助に総力を上げるよう指示される等の初動対応を実施。



噴火の状況(9/29 国土地理院撮影)

2. 救助、下山支援

○リエゾンの派遣

発災当日の9月27日より、中部地方整備局からリエゾンを派遣。以降、リエゾン最大11名を関係県・市町村に派遣。(長野県庁、王滝村、木曾町、岐阜県庁、高山市、下呂市)



リエゾンから王滝村長に報告(9/29)

○TEC-FORCEの派遣

中部地方整備局より被災地に、最大19名、10月7日までに延べ91人・日を派遣し、救助・下山支援や、二次災害防止策を実施中。



TEC-FORCEによる現地調査(10/2)

○9月27日より、照明車により、徒歩下山者および自衛隊等による救助活動の支援を実施。



照明車で下山・救助活動支援(9/27)

○9月27日より、路面清掃車・散水車により、木曾町の要請を受け、町道の降灰除去を実施。



路面清掃車による降灰除去 (9/28)

○衛星通信車、Ku-SATにより、ヘリ画像等を通信を実施。

○救助活動中の土砂災害への警戒

救助活動中の土砂災害に対する注意事項を関係機関に配布し注意喚起を実施 (9/28)。

○航空情報（ノータム）を発行

救難活動への干渉を避けるための航空情報（ノータム）を発行し注意喚起を実施中。

3. 二次災害防止対策

○噴火・降灰等の状況調査

発災当日の9月27日より、防災ヘリによる上空調査を実施。以降、国総研・土研より砂防専門家3名を派遣し、上空と地上から、噴火・降灰等の状況把握と二次災害防止対策を検討するための緊急調査を実施中。



降灰状況調査 (9/28)

30日には北川副大臣が現地入りし、被災状況調査及び長野県知事と意見交換を実施。

○監視カメラとワイヤーセンサー

降雨による土石流を監視するため、長野県と連携のうえ監視カメラとワイヤーセンサーを濁沢川、湯川、冷川、鹿ノ瀬川、白川に設置し、地元自治体等への緊急連絡体制を確保。(10/4)



監視カメラ設置状況 (10/3)



地元自治体への状況報告

- コンクリートブロック積み砂防堰堤
流域に火山灰が堆積した溪流のうち、砂防堰堤が設置されていない鹿^か
の^{せがわ}瀬川に、コンクリートブロック積み砂防堰堤 1基を緊急的に設置中。

また、長野県において既存の砂防堰堤の除石作業を実施中。



堰堤設置作業に着手 (10/4)

- 土石流に関するシミュレーション

土石流等に対する二次災害防止のため、山頂付近に火山灰が厚く堆積した湯川、白川、濁沢川において、降灰の影響を考慮した土石流に関するシミュレーションを実施。とりまとめ結果を長野県及び地元町村に報告し、公表。(10/3)

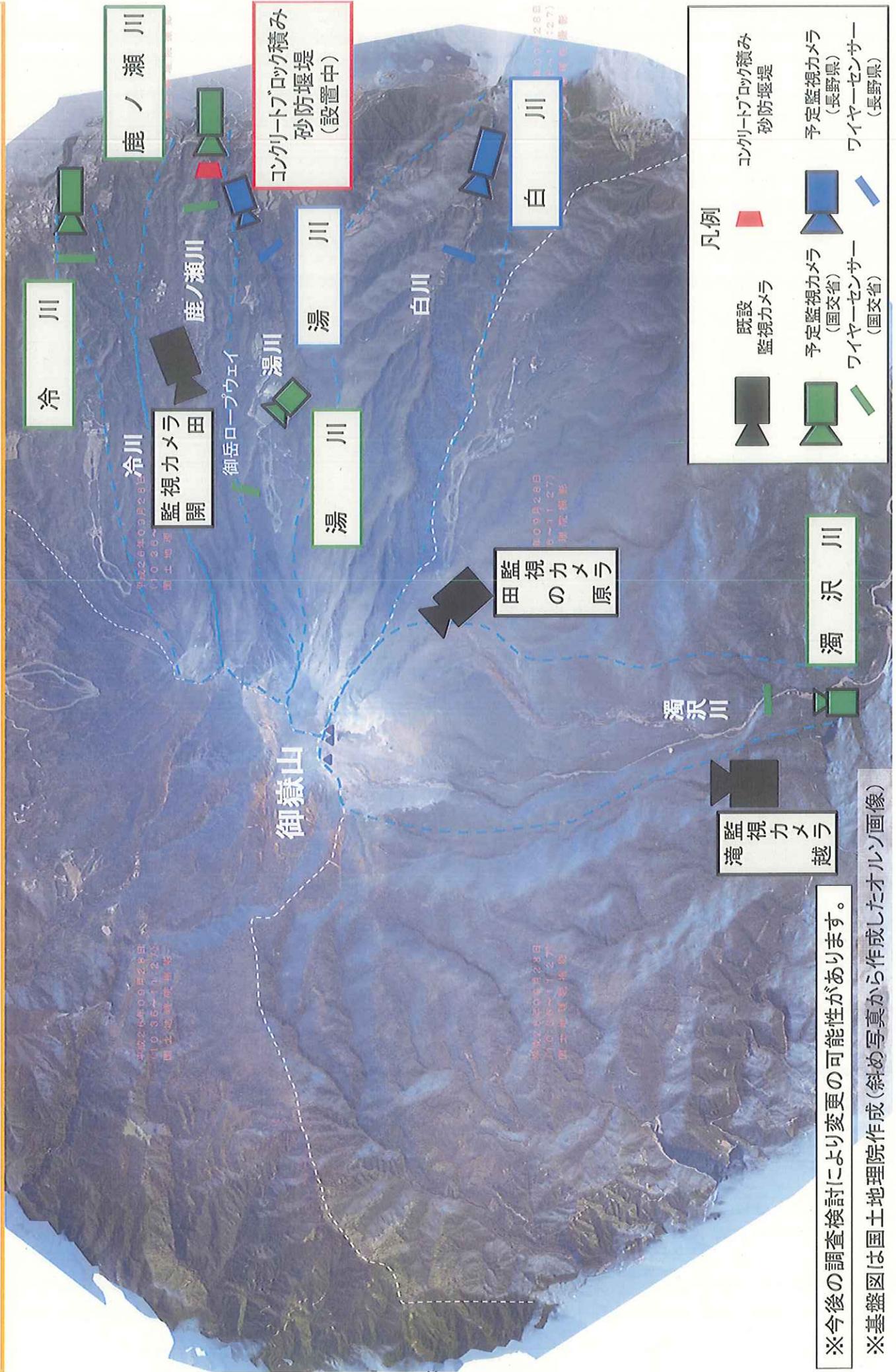
3. その他

- 長野県道 1 路線、木曾町道 4 路線、王滝村道 1 路線で入山規制に伴う通行規制を実施中。
- 御岳ロープウェイ、おんたけ交通バス 3 路線運休中。
- 御嶽山の噴火周辺地域の斜め写真による 3D 動画、SAR 画像から火口位置を推定したものを国土地理院HPで公開。



SAR 画像 (赤丸が推定火口)

二次災害防止に向けた監視体制等



凡例

	既設監視カメラ		コンクリートブロック積み砂防堰堤
	予定監視カメラ (国交省)		予定監視カメラ (長野県)
	ワイヤーセンサー (国交省)		ワイヤーセンサー (長野県)

※今後の調査検討により変更の可能性があります。

※基盤図は国土地理院作成(斜め写真から作成したオルソ画像)

御嶽山の噴火による被害状況等について（第14報）

1. 本省及び地方支分部局の体制について

国土交通本省	9月27日	12:36 注意体制			
		13:45 非常体制			
	9月28日	17:00 非常災害対策本部			
関東地方整備局	9月27日	14:00 注意体制	北陸信越運輸局	9月27日	12:50 注意体制
中部地方整備局	9月27日	12:36 警戒体制	中部運輸局	9月27日	15:00 注意体制
		14:45 非常体制			
国土地理院	9月27日	12:36 注意体制	気象庁	9月27日	12:36 警戒体制
		13:45 非常体制			17:00 非常体制

2. 噴火の概要

・9月27日11時41分頃から火山性微動が発生し始め、同11時52分頃に噴火が発生した。中部地方整備局設置の滝越カメラにより、南側斜面を3キロメートルを超えて流れ下る噴煙を観測。噴火警戒レベル3（入山規制）を発表し、火口から4キロメートル以内に立ち入らないように呼びかけ。噴火は現在も継続。

・御嶽山で噴火が発生したのは2007年（平成19年）3月下旬のごく小規模な噴火以来。

・9月27日に気象庁が降灰の拡がりについて聞き取り調査を行った結果、御嶽山の西側の岐阜県下呂市萩原町から東側の山梨県甲府市飯田にかけての範囲で降灰が観測されている。

・9月27日の噴火前から連続して発生している火山性微動は、検知できない程度の大きさになっている。

・傾斜計などの観測データに特段の変化はみられない。

・10月7日午前6時頃から航空自衛隊の協力で実施した上空からの観測によると、剣ヶ峰山頂の南西側の火口列からは白色の噴煙が勢いよく火口上およそ400メートルまで上がり、ときおり火山灰混じりの灰白色の噴煙が認められた。ヘリコプターの機内では、硫化水素臭が認められた。

なお、前回（9月28日）実施した上空からの観測以降に火山灰を広範囲に噴出、または大きな噴石を飛散させるような噴火が発生した痕跡は認められなかった。

・噴煙は、10月7日11時50分現在、火口縁上約500メートルまで上がっている。

【噴火警報の発表状況等】

○9月27日12:36 噴火警報発表（火口周辺警報）

噴火警戒レベル1（平常） → レベル3（入山規制）

※噴火警戒レベル3は、平成20年3月31日の御嶽山の噴火警戒レベルの運用開始以来初めて。

○対象市町村等

・長野県：王滝村、木曾町

・岐阜県：高山市、下呂市

○防災上の警戒事項

・火口から4キロメートル程度の範囲では大きな噴石の飛散や火砕流等に警戒が必要

・風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石（火山れき）に注意が必要

・爆発的な噴火に伴う大きな空振に注意が必要

- 9月27日13時35分 ～ 降灰予報を約6時間毎に発表し、降灰の予想される地域を図示
- 9月27日16時 ～ 火山の状況に関する解説情報を概ね3時間毎に発表
- 9月28日19時30分 噴火警報（火口周辺警報）を更新し、火砕流に対して警戒を呼びかける

3. 気象の見通し

○御嶽山山頂付近は、今日（7日）13時現在、2メートルの西の風が吹いているとみられる。今日（7日）は西の風5～8メートル程度、明日（8日）は西の風8～9メートル程度の見込み。

○今日（7日）は晴れで夜は曇る見込み。明日（8日）は、概ね晴れで朝晩は曇る見込み。

4. 国土交通省の対応

- 9/27 14:25大臣防災センター登庁（対策を指示）
- 9/27 14:30気象庁記者会見
- 9/27 14:40第1回大臣、中部地整局長テレビ会議
- 9/27 15:43第2回大臣、中部地整局長テレビ会議
- 9/28 10:30御嶽山の火山活動に関する国土交通省関係局長等会議を開催
- 9/30 北川国土交通副大臣が現地入り
- 政府現地対策本部へ派遣
 - ・国土交通本省より1名派遣、中部地方整備局より1名派遣、北陸信越運輸局より2名派遣、北陸信越運輸局長野支局より1名派遣（9/28～10/7）
- 官邸リエゾンを派遣（9/27～10/4）

【救助、下山支援】

- リエゾン（情報連絡員）の派遣
 - ・自治体支援（長野県、長野県王滝村、長野県木曾町、岐阜県、岐阜県高山市、岐阜県下呂市）のため最大11名派遣（9/27～10/7）。
- 専門家の派遣
 - ・国総研、土研より砂防専門家最大3名を派遣（国総研1名：9/27～29、10/2～3、10/5～7）（土研1名：9/27～10/1、1名：9/27～10/3、1名：10/5～7）（噴火・降灰の状況把握と二次災害防止対策の検討・助言するため）

○災害対策用機械等出動状況（10月7日14:00現在）

整備局名	出動先	出動理由	機械名	台数	状況	期間
中部地整	長野県木曾郡王滝村（田ノ原駐車場）	下山者支援、自衛隊等救助支援	照明車	2	稼働後撤収済	9月27日～9月28日
中部地整	長野県木曾郡木曾町（黒沢登山口）	下山者支援	照明車	1	稼働後撤収済	9月27日～9月28日
中部地整	長野県木曾郡開田村（開田登山口）	下山者支援	照明車	1	稼働後移動	9月27日～9月28日
	長野県木曾郡木曾町（黒沢登山口）				稼働後撤収済	9月28日～9月28日
中部地整	岐阜県下呂市小坂町（濁河温泉登山口）	下山者支援、自衛隊等救助支援	照明車	1	稼働後撤収済	9月27日～9月28日
中部地整	長野県木曾郡王滝村八海山	入山規制支援	照明車	1	稼働後待機中	9月29日～
中部地整	長野県木曾郡王滝村濁川	入山規制支援	照明車	1	稼働後撤収済	9月29日～10月5日

中部地整	長野県木曾郡木曾町（木曾維持出張所）	入山規制支援	照明車	1	撤収済	10月5日～ 10月6日
中部地整	長野県木曾郡木曾町（木曾維持出張所）	降灰清掃	路面清掃車	1	稼働後撤収済	9月27日～ 9月28日
					待機中	10月1日～
中部地整	長野県木曾郡木曾町（開田高原保険休養地内町道）	降灰清掃	路面清掃車	2	稼働後撤収済	9月27日～ 9月28日
中部地整	長野県木曾郡木曾町（開田高原保険休養地内町道）	降灰清掃	散水車	3	稼働後撤収済	9月27日～ 9月28日
中部地整	長野県木曾郡木曾町（木曾維持出張所）	降灰清掃	路面清掃車	1	待機後撤収	9月28日～ 9月30日
中部地整	長野県木曾郡木曾町（木曾維持出張所）	降灰清掃	路面清掃車	1	待機後撤収	9月29日～ 9月30日
中部地整	長野県木曾郡木曾町（木曾維持出張所）	降灰清掃	散水車	1	待機後撤収	9月28日～ 9月30日
中部地整	長野県木曾郡木曾町（木曾維持出張所）	搜索活動支援（ヘリポート）	散水車	1	待機後撤収	9月30日～ 10月1日
中部地整	長野県木曾郡大滝村（松原スポーツ公園）	搜索活動支援（ヘリポート）	散水車	1	稼働後撤収	10月1日～ 10月3日
中部地整	長野県木曾郡木曾町開田高原西野（鹿ノ瀬川現場）	砂防堰堤設置作業	分解組立型遠隔操作式バックホウ	1	待機中	10月6日～
中部地整	長野県木曾郡王滝村（八海山登山口）	現地情報収集	衛星通信車	1	稼働後撤収済	9月27日～ 9月28日
中部地整	岐阜県下呂市小坂町（濁河温泉登山口）	現地情報収集	衛星通信車	1	稼働後撤収済	9月27日～ 9月28日
中部地整	長野県木曾郡王滝村 王滝村役場	映像配信	Ku-SAT	1	稼働後撤収済	9月28日～ 9月30日
中部地整	長野県木曾郡王滝村八海山	入山規制支援	衛星通信車	1	稼働中	9月29日～
中部地整	長野県木曾郡王滝村濁川	入山規制支援	Ku-SAT	1	稼働後撤収済み	9月29日～ 10月6日
中部地整	長野県木曾郡王滝村濁川	土石流監視	Ku-SAT	1	稼働中	10月2日～
中部地整	名古屋大学地震火山緊急センター	映像配信	Ku-SAT	1	稼働中	10月2日～
中部地整	長野県木曾郡木曾町役場	映像配信	Ku-SAT	1	稼働中	10月3日～

※災害対策用機械等最大16台派遣。

- ・9/27より照明車両5台が徒歩下山者および自衛隊等入山の支援のため稼働。
- ・木曾町の要請を受け、町道の降灰除去作業を中部地整の路面清掃車3台、散水車2台で実施。町道鹿ノ瀬線の降灰除去は4:20作業完了。

【二次災害防止対策】

○9月28日、土砂災害防止法に基づく緊急調査に着手。

○TEC-FORCEの派遣

- ・救助・下山支援および被災状況把握、応急対策実施等のため最大19名派遣(9/27～10/7)。

○防災ヘリコプターによる被害状況調査(10月7日7:00時点)

- ・中部地方整備局防災ヘリコプターによる御嶽山上空からの調査を実施(9/27 15:20～)。山頂南西側大きく開いた3カ所の噴火口、山頂付近に厚さ50cmの降灰を確認。
- ・中部地方整備局防災ヘリコプターによる御嶽山上空からの降灰状況調査を実施(9/28: 2回、9/29: 1回、9/30: 1回)。
- ・関東地方整備局防災ヘリコプターによる御嶽山上空からの降灰状況調査を実施(9/30)。
- ・中部地方整備局防災ヘリコプターによる御嶽山上空から台風第18号に伴う降雨後の被災状況調査を実施(10/7)。

○地上における状況調査

- ・地上より降灰状況調査を実施。UAV(無人ヘリ)を用いて立入規制区域を含めて調査を実施(9/29)。

○関係自治体等への情報提供

- ・関係する県、市町村、関係機関等に、今後の注意事項をとりまとめた「救助活動等における土砂災害への警戒について」を配布し、救助関係機関が活用。
- ・関係自治体に対して、「御嶽山周辺地域における今後の降雨に対する土砂災害に関する注意事項」の情報提供を実施。
- ・御嶽山における降灰後の土石流に関するシミュレーション結果を、長野県、木曾町、王滝村に情報提供実施。(10/3)

○今後の応急対策に資する備蓄資材(大型土のう袋等)を確保済み。

○監視カメラとワイヤーセンサー設置状況

河川名	監視カメラ	ワイヤーセンサー	機関名
湯川	10月7日以降	10月7日以降	国土交通省
	10月2日 設置完了	10月2日 設置完了	長野県
白川	10月3日 設置完了	10月2日 設置完了	長野県
濁沢川	10月2日 設置完了	10月3日 設置完了	国土交通省
冷川	10月2日 設置完了	10月3日 設置完了	国土交通省
鹿ノ瀬川	10月2日 設置完了	10月4日 設置完了	国土交通省

○砂防堰堤設置

- ・流域に火山灰が堆積した溪流のうち、砂防堰堤が設置されていない鹿ノ瀬川に、コンクリートブロック積堰堤1基(4tブロック使用)を設置中(10/2～)

【その他】

○長野県道1路線で噴火による通行規制を9月27日14:20から実施中

上記の外に、町道鹿ノ瀬線、屋敷野線、千本松線、寒原倉越線、村道41号線について噴火による通行規制中

○9月28日19:05 防衛省と調整し、「9月28日19時05分から追って通知するまで、全ての有視界飛行方式で飛行する航空機は、救難活動への干渉を避けるため、御嶽山の半径5NM(約9.3km)以内、地上から11,000ft(約3,400m)までの範囲で他の航空機に特に注意すること」を内容とする航空情報(ノータム)を発行(9月28日11:51に発行した航空情報を更新)。

○気象庁発表の火山灰情報に基づき、火山灰の影響する高度、移動方向等に関する航空情報(ノータム)を9月27日12:21に発行。以降、継続して発行(51通目10月7日9:20)。

5. 気象庁の対応

- 御嶽山の火山活動状況について、御嶽山周辺の地震計、空振計、傾斜計、遠望カメラ等の観測ネットワークにより、24時間体制で監視中。
- 噴火警報等を発表するとともに、地元自治体をはじめ、関係機関に対する解説及び資料の提供を各地気象台より適宜実施。
- 気象庁機動調査班(JMA-MOT)を現地に派遣して、噴火の状況や降灰の状況、火山ガスの観測等の調査を実施(長野地方気象台:9月27日13時55分~、気象庁:9月27日15時40分)
- 降灰の拡がりについて気象台から自治体等への聞き取り調査を実施(9月27日~)
- 火山活動状況に関して記者会見(9月27日14時30分)
- 御嶽山山頂部における救助活動の実施にあたっての留意事項について長野・岐阜両県等関係機関に周知(9月27日)。
- 長野県の災害対策本部会議に出席(9月27日~)
- 長野県、岐阜県、各県内関係市町村及び地方整備局等の関係機関に対して、気象情報(御嶽山上空の風と周辺の天気予想)を提供(9月28日5時~ 1日2回の提供)
- 国土交通省中部地方整備局のへりに同乗し、上空から御嶽山の火山活動の状況を確認(9月28日午前)
- 陸上自衛隊のへりに同乗し、上空から御嶽山の火山活動の状況を確認(9月28日午後)
- 気象庁機動調査班により火山ガス観測等を実施(9月28日)
- 火山噴火予知連絡会拡大幹事会を開催し、統一見解を公表(9月28日)
- 政府の現地対策本部に東京管区気象台気象防災部長他3名を派遣(9月28日~)
- 王滝大又(長野県木曾郡王滝村)に臨時雨量観測所を設置(10月3日)

6. 国土地理院の対応

- ・御嶽山の被害状況把握のため、空中写真撮影準備中(9月27日)
- ・御嶽山の噴火周辺地域の空中写真撮影を実施(9月28日)
- ・御嶽山の噴火周辺地域の空中写真を関係機関へ提供(9月28日)
- ・御嶽山の噴火周辺地域の空中写真および正射画像をホームページで公開(9月28日)
- ・御嶽山の噴火周辺地域の空中写真撮影および航空機SAR観測を実施(9月29日)
- ・28,29日撮影の斜め写真による3D動画をホームページで公開(9月29日)
- ・政府の現地対策本部に職員1名を派遣(9月29日~)
- ・御嶽山の噴火周辺地域の航空機SAR観測を実施(9月29,30日)
- ・29,30日に観測したSAR画像から推定した火口位置とSAR画像をホームページで公開(9月30日)
- ・人工衛星(だいち2号)データを用いて御嶽山の地表変化を面的に把握しホームページで公表(10月3日)

URL : <http://www.gsi.go.jp/BOUSAI/h26-ontake-index.html>

7. 一般被害の状況

○警察庁情報

・人的被害

死者 52名 (警察庁(10月7日13:40現在))

心肺停止とみられる方2名 (警察庁(10月7日13:40現在))

負傷者 69人 (長野県59名、岐阜県10名) (消防庁(10月7日8:00現在))

※長野県の負傷者59名は、病院に収容された負傷者数。

行方不明者: 12名 (長野県御嶽山噴火災害対策本部(10月5日10:00現在))

※行方不明者数は、お問い合わせの情報等を基に集計したものであり、今後も変動することがある。

8. 所管施設等の状況

○河川（10月7日14:00現在）

- ・現時点で被害情報なし

○管理ダム（10月7日14:00現在）

- ・現時点で被害情報なし

○土砂災害

●土砂災害発生状況（10月7日14:00現在）

- ・現時点で被害情報なし

●土砂災害警戒情報の発表状況及び土砂災害に関わる避難勧告等の状況（10月7日14:00現在）

- ・土砂災害警戒情報の発表なし。

土砂災害警戒情報				避難勧告等情報						
都道府県	市町村	発表日時	解除日時	地区	避難の状況			発令日時	解除日時	備考
					避難準備 避難勧告 避難指示	対象 世帯数	対象人数			
長野県	王滝村			滝越	避難勧告	10	14	10月5日 16:37	10月6日 13:33	
長野県	木曾町			屋敷野、萩の島、倉本、井原、開田高原西野	避難準備	26	71	10月5日 16:31	10月6日 13:06	

○道路（10月7日14:00現在）

- ・現時点で被害情報なし

○鉄道関係（10月7日14:00現在）

- ・9月27日 12時55分より御岳ロープウェイは運転休止

○自動車関係（10月7日14:00現在）

【御遺体搬送関係】

長野県からの要請により、長野県トラック協会、全国霊柩自動車協会が以下のとおり対応（御遺体搬送のための延べ車両数50両）

- ・9月28日 御遺体の搬送のための車両（4両）手配
- ・9月29日 御遺体の搬送のための車両（2両）手配
- ・9月30日 御遺体の搬送のための車両（6両）手配
- ・10月1日 御遺体の搬送のための車両（14両）手配
- ・10月2日 御遺体の搬送のための車両（20両）手配
- ・10月4日 御遺体の搬送のための車両（1両）手配
- ・10月5日 御遺体の搬送のための車両（2両）手配
- ・10月6日 御遺体の搬送のための車両（1両）手配

【バス関係】

- ・おんたけ交通 バス3路線運休中

○海事関係（10月7日14:00現在）

- ・現時点で被害情報なし

○港湾関係（10月7日14:00現在）

- ・現時点で被害情報なし

○航空関係（10月7日14:00現在）

- ・空港施設等被害情報なし
- ・欠航便情報なし

○物流関係（10月7日14:00現在）

- ・現時点で被害情報なし

○下水道（10月7日14:00現在）

- ・現時点で被害情報なし

○公園（10月7日14:00現在）

- ・現時点で被害情報なし

○宅地（10月7日14:00現在）

- ・現時点で被害情報なし

○公営住宅関連等（10月7日14:00現在）

- ・現時点で被害情報なし

○官庁施設（10月7日14:00現在）

- ・現時点で被害情報なし

○観光関係（10月7日14:00現在）

- ・現時点で被害情報なし

問合先：水管理・国土保全局防災課災害対策室 佐々木 代 表：03-5253-8111 内線35-822 直 通：03-5253-8461
--

台風第18号による大雨等による被害状況等について（第5報）
 ※ これは速報であり、数値等は今後変わることもあります。

1. 本省及び地方支分部局の体制について

国土交通本省	10月3日	16:00	注意体制				
	10月5日	12:00	警戒体制				
東北地方整備局	10月6日	7:28	警戒体制	東北運輸局	10月6日	9:00	注意体制
	10月6日	19:00	注意体制		10月7日	10:00	体制解除
関東地方整備局	10月5日	18:00	注意体制	関東運輸局	10月5日	12:20	注意体制
	10月6日	6:00	警戒体制				
				北陸信越運輸局	10月3日	16:00	注意体制
					10月7日	8:30	体制解除
中部地方整備局	9月27日	14:45	非常体制 （「御嶽山噴火」対応と併せて）	中部運輸局	10月5日	6:00	注意体制
近畿地方整備局	10月5日	9:00	注意体制	近畿運輸局	10月5日	18:50	注意体制
		18:30	警戒体制		10月6日	0:00	警戒体制
	10月6日	17:00	注意体制			9:00	注意体制
					10月7日	11:00	体制解除
				神戸運輸監理部	10月5日	20:25	注意体制
					10月6日	9:00	体制解除
中国地方整備局	8月20日	8:21	非常体制	中国運輸局	8月20日	12:30	警戒体制
	10月7日	11:00	注意体制		10月7日	11:00	体制解除
四国地方整備局	10月5日	16:00	注意体制	四国運輸局	10月5日	14:20	注意体制
	10月6日	2:40	警戒体制		10月6日	9:00	体制解除
		5:00	注意体制				
		10:00	体制解除				
九州地方整備局	10月4日	22:00	注意体制	九州運輸局	10月5日	7:00	注意体制
	10月5日	12:00	警戒体制		10月7日	10:00	体制解除
	10月6日	10:30	注意体制				
				大阪航空局	10月3日	16:00	警戒体制
					10月6日	11:00	体制解除
国土地理院	10月3日	17:10	注意体制	気象庁	10月4日	6:00	警戒体制
					10月7日	9:30	体制解除

2. 気象状況

(1) 気象の概況

○9月29日15時にトラック諸島近海で発生した台風第18号は、発達しながら日本の南海上を北上し、大型で非常に強い勢力で南大東島の近海を通過して九州の南海上に達した。
 ○台風は、その後、進路を東寄りに変え、強い勢力を維持したまま潮岬の南を通過して、10月6日8時過ぎに静岡県浜松市付近に上陸した。
 ○台風は速度を速めながら東海地方及び関東地方を北東に進み、6日21時に日本の東海上で温帯低気圧に変わった。
 ○台風と本州付近に停滞した前線の影響で、東日本の太平洋側を中心に大雨となった。また、沖縄・奄美と西日本・東日本の太平洋側を中心に暴風となり、猛烈なしけとなった。

(2) 大雨等の状況(10月4日0時～10月6日24時)

・主な1時間降水量

(アメダス観測値)

静岡県	鍵穴	87.0ミリ	6日 8時17分まで
静岡県	高根山	76.0ミリ	6日 8時16分まで
三重県	尾鷲	74.5ミリ	6日 3時41分まで
神奈川県	平塚	72.0ミリ	6日10時04分まで
静岡県	浜松	69.0ミリ	6日 7時24分まで
奈良県	下北山	68.5ミリ	6日 3時49分まで
静岡県	富士	68.0ミリ	6日 9時01分まで
東京都	三宅坪田	64.5ミリ	5日11時20分まで
静岡県	清水	64.5ミリ	6日 8時16分まで
静岡県	天城山	63.5ミリ	6日 8時08分まで

(気象レーダー等による解析(※))

静岡県	静岡市	約110ミリ	6日09時00分まで
静岡県	沼津市	約100ミリ	6日09時30分まで
静岡県	富士市	約100ミリ	6日09時30分まで

※レーダー等を用いて解析された降水量(1km四方毎)の市町村内の最大値を表記。

～50ミリ：5ミリ単位
 50～200ミリ：10ミリ単位
 200～500ミリ：50ミリ単位
 500～ ミリ：100ミリ単位
 で表記。

・主な24時間降水量

(アメダス観測値)

静岡県	天城山	425.5ミリ	6日 9時00分まで
静岡県	鍵穴	402.0ミリ	6日 9時00分まで
三重県	尾鷲	400.0ミリ	6日 5時30分まで
静岡県	清水	398.5ミリ	6日 9時30分まで
山梨県	南部	389.0ミリ	6日 9時20分まで
静岡県	高根山	385.5ミリ	6日 9時00分まで
静岡県	富士	354.5ミリ	6日 9時30分まで
静岡県	湯ヶ島	344.5ミリ	6日 9時20分まで
鹿児島県	中種子	340.5ミリ	5日20時30分まで
静岡県	静岡	337.0ミリ	6日 9時10分まで

(気象レーダー等による解析(※))

静岡県	伊豆市	約700ミリ	6日09時00分まで
鹿児島県	屋久島町	約700ミリ	5日18時00分まで
静岡県	静岡市	約500ミリ	6日10時00分まで
静岡県	伊東市	約500ミリ	6日09時00分まで
静岡県	富士市	約500ミリ	6日10時00分まで

・主な期間降水量

(アメダス観測値)

静岡県	天城山	489.0ミリ
静岡県	鍵穴	434.5ミリ
静岡県	清水	428.0ミリ
山梨県	南部	419.5ミリ
三重県	尾鷲	416.0ミリ
静岡県	高根山	415.5ミリ

静岡県	湯ヶ島	388.0ミリ
静岡県	富士	385.5ミリ
神奈川県	海老名	372.0ミリ
静岡県	静岡	363.5ミリ

(気象レーダー等による解析(※))

鹿児島県	屋久島町	約800ミリ
静岡県	伊豆市	約700ミリ
静岡県	伊東市	約600ミリ

・主な最大風速

静岡県	石廊崎	32.2m/s	(南南西)	6日 9時01分
鹿児島県	屋久島	31.7m/s	(北)	5日 12時57分
千葉県	勝浦	31.0m/s	(南南西)	6日 11時10分
鹿児島県	喜界島	29.9m/s	(北北西)	5日 4時00分
東京都	三宅坪田	29.5m/s	(南南西)	6日 8時24分
静岡県	御前崎	29.0m/s	(南)	6日 8時16分
鹿児島県	種子島	28.6m/s	(北)	5日 15時25分
沖縄県	北大東	28.6m/s	(北北西)	4日 12時39分
千葉県	銚子	27.7m/s	(南南西)	6日 11時41分
沖縄県	南大東	27.7m/s	(北西)	4日 16時19分

・主な瞬間最大風速

静岡県	御前崎	45.5m/s	(南)	6日 8時07分
沖縄県	北大東	45.3m/s	(北北西)	4日 14時35分
千葉県	銚子	44.3m/s	(南南西)	6日 11時32分
鹿児島県	屋久島	43.7m/s	(北)	5日 12時56分
鹿児島県	種子島	43.4m/s	(北)	5日 14時01分
千葉県	勝浦	42.8m/s	(南南西)	6日 10時51分
東京都	大島	42.6m/s	(南南西)	6日 10時06分
鹿児島県	尾之間	42.6m/s	(東北東)	5日 11時33分
鹿児島県	喜界島	42.2m/s	(北北西)	5日 5時45分
東京都	神津島	41.7m/s	(南南西)	6日 8時54分

(3) 波浪の状況 (10月4日0時~10月6日24時)

・台風第18号に伴う主な波浪最高値

(波浪観測値)

【気象庁所管】

静岡県	石廊崎	12.8m	6日 10時00分
-----	-----	-------	-----------

【国土交通省港湾局所管】

和歌山県	潮岬	10.9m	6日 03時40分
鹿児島県	名瀬港	8.3m	5日 11時40分
静岡県	下田港	7.8m	6日 09時40分
鹿児島県	志布志港	7.6m	5日 16時00分
高知県	高知港	6.4m	6日 00時40分
GPS波浪計	静岡御前崎沖	16.0m	6日 08時40分
GPS波浪計	高知西部沖	11.3m	5日 20時40分
GPS波浪計	三重尾鷲沖	11.3m	6日 05時00分
GPS波浪計	伊勢湾口沖	11.3m	6日 07時00分
GPS波浪計	宮崎日向沖	9.8m	5日 19時40分
GPS波浪計	和歌山南西沖	9.4m	6日 04時00分
GPS波浪計	岩手南部沖	6.7m	6日 19時40分
GPS波浪計	宮城北部沖	6.4m	6日 21時40分
GPS波浪計	岩手中部沖	6.0m	6日 21時00分

3. 国土交通省の対応

・国土交通省として引き続き被害情報の収集・把握に努める。

○リエゾン（情報連絡員）の派遣（10月7日 14:00現在）

・自治体支援（三重県、岐阜県、静岡県、静岡県伊豆市、静岡県富士市、静岡県牧之原市、静岡県菊川市、静岡県静岡市、愛知県、愛知県名古屋市、愛知県豊橋市、千葉県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、神奈川県、東京都、山梨県）のため最大29名派遣(10/5~7)。

○TEC-FORCEの派遣（10月7日 14:00現在）

・ヘリコプターによる上空からの被災状況調査（静岡県等）、応急復旧（静岡県牧之原市、静岡県菊川市、神奈川県横浜市）のため最大8名派遣(10/6)。

○防災ヘリコプターによる被害状況調査（10月7日14:00現在）

・近畿地方整備局防災ヘリコプターによる静岡県等上空からの調査を実施(10/6)。

○災害対策用機械等出動状況（10月7日14:00現在）

整備局名	出動先	出動理由	機械名	台数	状況	期間
東北地整	福島県郡山市安積町（落合堀排水樋管）	内水排除 （阿武隈川水系阿武隈川）	排水ポンプ車	1	待機後撤収済	10月6日～ 10月7日
東北地整	福島県郡山市富久山町（水穴樋管）	内水排除 （阿武隈川水系阿武隈川）	排水ポンプ車	1	稼働後撤収済	10月6日～ 10月7日
東北地整	福島県須賀川市江持（昭和町樋管）	内水排除 （阿武隈川水系阿武隈川）	排水ポンプ車	1	稼働後撤収済	10月6日～ 10月7日
東北地整	福島県郡山市安積町（南川排水機場）	内水排除 （阿武隈川水系阿武隈川）	排水ポンプ車	1	稼働後撤収済	10月6日
東北地整	宮城県石巻市不動町2丁目（不動沢第1ポンプ場）	内水排除 （北上川水系北上川）	排水ポンプ車	1	稼働後撤収済	10月6日
東北地整	宮城県石巻市蛇田字新谷地前（眼鏡筒排水ポンプ場）	内水排除 （北上川水系北上川）	排水ポンプ車	1	稼働後撤収済	10月6日
東北地整	宮城県石巻市福地字町（横川ポンプ場）	内水排除 （北上川水系北上川）	排水ポンプ車	1	稼働後撤収済	10月6日～ 10月7日
東北地整	宮城県石巻市福地字町（横川ポンプ場）	内水排除 （北上川水系北上川）	照明車	1	稼働後撤収済	10月6日～ 10月7日
東北地整	宮城県石巻市貞山5丁目（横堤排水ポンプ場）	内水排除 （北上川水系北上川）	排水ポンプ車	1	稼働後撤収済	10月6日
東北地整	宮城県東松島市東新東名4丁目（新東名1号ポンプ場）	内水排除 （北上川水系北上川）	排水ポンプ車	1	稼働後撤収済	10月6日
関東地整	埼玉県坂戸市新ヶ谷	内水排除 （荒川水系葛川）	排水ポンプ車	2	待機後撤収済	10月6日
関東地整	茨城県取手市浜田	内水排除 （利根川水系小貝川）	排水ポンプ車	1	稼働後撤収済	10月6日～ 10月7日

関東地整	茨城県取手市浜田	内水排除 (利根川水系小貝川)	照明車	1	稼働後撤 収済	10月6日～ 10月7日
関東地整	茨城県筑西市古内	夜間作業支 援(利根川 水系小貝)	照明車	1	稼働後撤 収済	10月6日～ 10月7日
関東地整	茨城県日立市留	内水排除 (久慈川水 系久慈川)	排水ポンプ車	1	待機後撤 収済	10月6日
関東地整	茨城県日立市留	内水排除 (久慈川水 系久慈川)	照明車	1	稼働後撤 収済	10月6日
関東地整	山梨県南巨摩郡南部町	交通規制支 援(国道52 号)	照明車	1	稼働後撤 収済	10月6日～ 10月7日
関東地整	神奈川県横浜市中区野毛	夜間作業支 援	照明車	1	撤収済	10月6日
関東地整	神奈川県横浜市緑区白山3丁目	夜間作業支 援	照明車	1	撤収済	10月6日
中部地整	三重県鈴鹿市白子2丁目(鈴鹿市 渚排水機場)	内水排除 (堀切川)	排水ポンプ車	1	撤収済	10月3日～ 10月6日
中部地整	三重県鈴鹿市白子2丁目(鈴鹿市 渚排水機場)	内水排除 (堀切川)	照明車	1	撤収済	10月3日～ 10月6日
中部地整	静岡県田方郡函南町肥田	内水排除 (来光川)	排水ポンプ車	1	稼働後撤 収済	10月5日～ 10月6日
中部地整	静岡県三島市御園	内水排除 (大場川)	排水ポンプ車	1	稼働後撤 収済	10月6日
中部地整	静岡県三島市御園	内水排除 (大場川)	排水ポンプ車	1	稼働後撤 収済	10月6日
中部地整	静岡県富士市五貫島(元富士排水 樋管)	内水排除 (四ヶ郷用 水路、元富 士用水路)	排水ポンプ車	1	稼働後撤 収済	10月5日～ 10月6日
中部地整	静岡県菊川市下平川(黒沢川樋 門)	内水排除 (菊水川系 牛淵川)	排水ポンプ車	1	稼働後撤 収済	10月5日～ 10月6日
中部地整	静岡県菊川市嶺田(平田出張所)	内水排除 (菊水川系 黒沢川)	排水ポンプ車	1	撤収済	10月5日～ 10月6日
中部地整	静岡県牧之原市	内水排除 (坂口谷 川)	排水ポンプ車	1	稼働後撤 収済	10月6日
中部地整	静岡県静岡市清水区興津東町	土砂崩れ支 援(国道1 号)	照明車	1	稼働後撤 収済	10月6日～ 10月7日
中部地整	静岡県静岡市	土砂崩れ支 援(国道52 号)	照明車	1	稼働後撤 収済	10月6日～ 10月7日
中部地整	静岡県伊豆の国市南江間	夜間作業支 援	照明車	2	稼働後撤 収済	10月6日～ 10月7日
中部地整	静岡県静岡市清水区由比地区	土砂崩落監 視	衛星通信車	1	出勤後撤 収済	10月6日～10 月7日
中部地整	静岡県静岡市清水区穴原地区	土砂崩落監 視	Ku-SAT	1	出勤後撤 収済	10月6日

近畿地整	和歌山県東牟婁郡串本町姫	道路越波 (国道42号)	照明車	1	待機後撤 収済	10月5日～ 10月6日
四国地整	高知県高岡郡日高村下村(神母樋門)	内水排除 (仁淀川水系日下川)	排水ポンプ車	1	待機後撤 収済	10月5日～ 10月6日
四国地整	高知県高岡郡日高村下村(神母樋門)	内水排除 (仁淀川水系日下川)	照明車	1	待機後撤 収済	10月5日～ 10月6日
四国地整	高知県吾川郡いの町音竹(宇治川樋門)	内水排除 (仁淀川水系宇治川)	排水ポンプ車	1	待機後撤 収済	10月5日～ 10月6日
四国地整	高知県吾川郡いの町枝川	内水排除 (仁淀川水系宇治川)	排水ポンプ車	1	待機後撤 収済	10月5日～ 10月6日
四国地整	高知県長岡郡大豊町怒田	斜面監視 (怒田地すべり地区)	照明車	1	稼働後撤 収済	10月5日～ 10月6日
四国地整	高知県長岡郡大豊町怒田	斜面監視 (怒田地すべり地区)	衛星通信車	1	稼働後撤 収済	10月5日～ 10月6日

各地整毎の実出動台数(台) (10月7日14:00現在)

機械名	東北地整	関東地整	中部地整	近畿地整	四国地整	合計
排水ポンプ車	9	4	8		3	24
照明車	1	6	5	1	2	15
衛星通信車			1		1	2
Ku-SAT			1			1
合計	10	10	15	1	6	42

4. 気象庁の対応

- ・台風第18号に関する報道等への説明を実施(10月3日 17:30)
- ・台風第18号に関する記者会見を実施(10月4日 17:15、5日11:15)
- ・気象庁として、引き続き気象状況の把握と情報発信に努める。

5. 海上保安庁の対応

- 気象警報等に留意の上、情報収集及び地方自治体等との連絡を密にしつつ、即応態勢を維持。
- 港の条件等に応じて、台風が到達する数十時間から数時間前に、港外避難等の準備作業や実施などの勧告を順次発出しており、台風の通過時にあつては、港外避難し錨泊している船舶等に対し、走錨監視や情報提供を実施。
- 台風の通過により、航行の障害となる海上漂流物の存在、航路標識の一時的な消灯及び倒壊等を認められた場合は、必要に応じて航行警報を発出し、航行船舶に対して情報提供を実施。
- 沖縄県国頭(くにがみ)村の海岸で米空軍所属男性が行方不明
 - ・10月5日15:45頃、海岸を散策中の米空軍所属男性3名が波にさらわれ行方不明となり、1名が発見されるも死亡を確認。残る2名の行方不明者を捜索中。
- 神奈川県横須賀市野比(のび)海岸にて男性1名が行方不明
 - ・10月6日14:10頃、横須賀市野比海岸の波打ち際に、15歳男性が行方不明となり巡視船艇、航空機により捜索中。

6. 所管施設等の状況

○河川（10月7日14:00現在）

■ 国管理河川の出水状況

1) 現在、計画高水位を超えている河川

水系 河川

整備局	水系	河 川						

2) 現在、はん濫危険水位を超えている河川

水系 河川

整備局	水系	河 川						

3) 現在、避難判断水位を超えている河川

水系 河川

整備局	水系	河 川						

4) 現在、はん濫注意水位を超えている河川

1 水系 1 河川

整備局	水系	河 川						
関東	利根川	小貝川						

5) 計画高水位を超えたが、現在下回っている河川

2 水系 2 河川

整備局	水系	河 川						
関東	鶴見川	鳥山川						
中部	菊川	菊川						

6) はん濫危険水位を超えたが現在下回った河川

2 水系 2 河川

整備局	水系	河 川						
中部	菊川	牛淵川						
中部	狩野川	黄瀬川						

7) 避難判断水位を超えたが現在下回った河川

3 水系 3 河川

整備局	水系	河 川						
関東	鶴見川	鶴見川						
関東	久慈川	久慈川						
関東	利根川	小貝川						

中部	櫛田川	佐奈川						
中部	雲出川	中村川						

8) はん濫注意水位を超えたが現在下回った河川

12 水系 14 河川

整備局	水系	河 川						
東北	阿武隈川	阿武隈川						
関東	利根川	綾瀬川	中川	巴波川				
関東	那珂川	那珂川						
関東	鶴見川	矢上川						
関東	相模川	相模川						
関東	富士川	富士川						
中部	雲出川	雲出川	波瀬川					
中部	菊川	下小笠川						
中部	櫛田川	櫛田川						
中部	安倍川	安倍川						
中部	狩野川	来光川・柿沢川	大場川					
中部	木曾川	牧田川						
中部	豊川	豊川						
近畿	新宮川	相野谷川						

■ 都道府県管理河川の出水状況

1) 現在、計画高水位を超えている河川

水系 河川

都道府県	水系	河 川						

2) 現在、はん濫危険水位を超えている河川

水系 河川

都道府県	水系	河 川						

3) 計画高水位を超えたが、現在下回っている河川

2 水系 2 河川

都道府県	水系	河 川						
愛知県	柳生川	柳生川						
愛知県	梅田川	梅田川						

4) はん濫危険水位を超えたが現在下回った河川

20 水系 27 河川

都道府県	水系	河 川					
茨城県	利根川	桜川					
茨城県	利根川	西仁連川					
神奈川県	金目川	善波川	河内川				
神奈川県	滑川	滑川					
神奈川県	境川	境川					
神奈川県	引地川	引地川					
神奈川県	森戸川	森戸川					
静岡県	狩野川	修善寺川					
静岡県	富士川	高橋川	小潤井川				
静岡県	興津川	興津川					
静岡県	巴川	巴川	長尾川				
静岡県	安倍川	丸子川					
静岡県	庵原川	庵原川					
静岡県	勝間田川	勝間田川					
静岡県	萩間川	萩間川					
静岡県	太田川	太田川	原野谷川	敷地川	逆川		
静岡県	馬込川	馬込川	芳川				
愛知県	梅田川	梅田川					
三重県	淀川	木津川					
三重県	金剛川	愛宕川					

■ 被害状況

1) 一般被害

※浸水家屋数は、河川に係わる沿川の浸水被害について河川管理者が把握したものであり、市町村の集計する市町村全体の浸水家屋数とは異なる。

<国管理河川>

都道府県	水系	河川	市町村	浸水家屋数			家屋損壊数			田畑等浸水		被害状況
				原因	床上(戸)	床下(戸)	原因	全壊(戸)	半壊(戸)	原因	面積(約ha)	
福島県	アブクマガワ 阿武隈川	アブクマガワ 阿武隈川	ニホンマツシ 二本松市							内水	小規模	【現在は解消】 舟形石樋管付近
福島県	アブクマガワ 阿武隈川	アブクマガワ 阿武隈川	ニホンマツシ 二本松市							内水		【現在は解消】 市道浸水 L=200m 智恵子大橋付近
静岡県	キクガワ 菊川	黒部川	菊川	内水	1	28				内水	調査中	浸水域約25ha。詳細調査中

<都道府県管理河川>

都道府県	水系	河川	市町村	浸水家屋数			家屋損壊数			田畑等浸水		被害状況
				原因	床上(戸)	床下(戸)	原因	全壊(戸)	半壊(戸)	原因	面積(約ha)	
神奈川県	かねめがわ 金目川	しほがわ 洗田川	平塚市	調査中	調査中	調査中				調査中	調査中	内水による家屋浸水有り
神奈川県	かねめがわ 金目川	かわらがわ 河内川	平塚市	調査中	調査中	調査中				調査中	調査中	美津橋下流 左岸 床下浸水有(件数不明) ※詳細調査中
神奈川県	さかみ がわ 相模川	こいでがわ 小出川	茅ヶ崎市	調査中	調査中	調査中				調査中	調査中	寺尾橋~JR相模線 左岸 ※詳細調査中
神奈川県	さかみ がわ 相模川	こいでがわ 小出川	茅ヶ崎市 寒川町	調査中	調査中	調査中				調査中	調査中	大黒橋付近 右岸 ※詳細調査中
神奈川県	さかみ がわ 相模川	こいでがわ 小出川	茅ヶ崎市 寒川町	調査中	調査中	調査中				調査中	調査中	小出橋付近 右岸 ※詳細調査中
神奈川県	さかみ がわ 相模川	めくじ 目久尻	藤沢市	調査中	調査中	調査中				調査中	調査中	新幹線~用田橋 左右岸 ※詳細調査中
神奈川県	さかみ がわ 相模川	めくじ 目久尻	藤沢市	調査中	調査中	調査中				調査中	調査中	新幹線~戸中堰 右岸 ※詳細調査中
神奈川県	さかみ がわ 相模川	めくじ 目久尻	藤沢市	調査中	調査中	調査中				調査中	調査中	藤沢市今田地先 右岸 ※詳細調査中
神奈川県	さかみ がわ 相模川	めくじ 目久尻	藤沢市	調査中	調査中	調査中				調査中	調査中	大清水橋上下流付近 ※詳細調査中
神奈川県	さかみ がわ 相模川	めくじ 目久尻	藤沢市	調査中	調査中	調査中				調査中	調査中	東西橋~金沢橋 右岸 ※詳細調査中
神奈川県	ひさし がわ 引地川	ひさし がわ 引地川	大和市	調査中	調査中	調査中				調査中	調査中	大山橋付近 左右岸 ※詳細調査中
神奈川県	ひさし がわ 引地川	たてがわ 蓼川	綾瀬市	調査中	調査中	調査中				調査中	調査中	境橋上流付近 床下浸水有(件数不明) ※詳細調査中
静岡県	てんりゅうがわ 天竜川	かみのべがわ 上野部川	磐田市	溢水	1	調査中				溢水	0.1	県道浸水 ※詳細調査中
静岡県	あべがわ 安倍川	うちまきがわ 内牧川	静岡市	溢水	調査中	調査中				溢水	調査中	市道及び農地浸水 ※詳細調査中
静岡県	ふじがわ 富士川	わたがわ 和田川	富士市	溢水	調査中	調査中				溢水	0.2	※詳細調査中
静岡県	ふじがわ 富士川	たかほがわ 高橋川	沼津市	越水	9	11				越水	65.7	※詳細調査中
静岡県	おたがわ 太田川	ふまがわ 伏間川	周知郡 森町							溢水	0.2	※詳細調査中
静岡県	おたがわ 太田川	くらがわ 倉真川	掛川市							溢水	0.5	農地浸水 ※詳細調査中
静岡県	おたがわ 太田川	こやがわ 小藪川	周知郡 森町	溢水						溢水	0.4	農地浸水 ※詳細調査中
静岡県	はざまがわ 萩間川	はざまがわ 萩間川	牧ノ原 市	越水	1	3				越水	1	※詳細調査中
静岡県	いはらがわ 庵原川	やまきりがわ 山切川	静岡市	溢水		2				溢水	0.3	市道浸水 ※詳細調査中
静岡県	おきつがわ 興津川	ここうがわ 小河内川	静岡市	溢水	調査中	調査中				溢水	1	市道浸水 ※詳細調査中
静岡県	とまがわ 巴川	とまがわ 巴川	静岡市	内水	40 ※調査中	210 ※調査中				内水	150	家屋浸水多数、道路浸水 ※詳細調査中
静岡県	はたがわ 波多打川	はたがわ 波多打川	静岡市	溢水	調査中	調査中				溢水	0.2	※詳細調査中
静岡県	みやこがわ 都田川	じんぐうがわ 神宮寺川	浜松市	溢水	調査中	調査中				溢水	1	農地浸水 ※詳細調査中
静岡県	せとがわ 瀬戸川	たにいがわ 谷相葉川	藤枝市	溢水	調査中	調査中				溢水	0.50	※詳細調査中
静岡県	せとがわ 瀬戸川	せとがわ 瀬戸川	焼津市	調査中		5				調査中	0.10	※詳細調査中
静岡県	とちやまがわ 栃山川	とちやまがわ 東光寺谷川	島田市	調査中	1	9				調査中	調査中	※詳細調査中

静岡県	調査中	調査中	みしまし 三島市	調査中		8				調査中	調査中	※詳細調査中
静岡県	調査中	調査中	いとうし 伊東市	調査中		2				調査中	調査中	※詳細調査中
静岡県	調査中	調査中	しみずちよ 清水町	調査中	1	2				調査中	調査中	※詳細調査中
静岡県	調査中	調査中	ふじえだし 藤枝市	調査中		9				調査中	調査中	※詳細調査中
静岡県	おたがわ 太田川	はらのやがわ 原野谷川	かけがわし 掛川市	越水		3				越水	0.1	※詳細調査中
静岡県	おたがわ 太田川	たむかき 垂木川	かけがわし 掛川市	内水	5	25				内水	0.5	※詳細調査中
静岡県	おたがわ 太田川	はつし 沖ノ川	ふくし 袋井市	内水	4	18				内水	3	※詳細調査中
静岡県	おたがわ 太田川	むらさき 久保川	いわたし 磐田市	内水	1	12				内水	2	※詳細調査中
愛知県	うめだか 梅田川	うめだか 梅田川	とよはし 豊橋市							溢水	0.3	道路浸水 ※詳細調査中

2) 河川管理施設等被害

<国管理河川>

整備局	水系	河川	市町村	地点		被害状況		対策状況
				左右岸	KP	状態	数量(約m)	
関東	利根川	小貝川	筑西市	左岸	54.6k	漏水	4カ所	水防団員70人により、月輪工法4カ所実施完了22:30
関東	富士川	富士川	富士市	左岸	H42	天端法 肩亀裂	2m程度	シート張による応急対策終了
関東	富士川	富士川	身延町	左岸	H217	ふとんか ご洗掘	L=20m B=4.0m	バリケード設置済み 根固めブロック(200個)による応急復旧予定

<都道府県管理河川>

都道府県	水系	河川	市町村	地点		被害状況		対策状況
				左右岸	KP	状態	数量(約m)	
神奈川県	葛川	不動川	大磯町	左岸	大磯町国 府本郷	護岸崩 落	約40m	
神奈川県	引地川	引地川	藤沢市	左岸	藤沢市 下土棚	護岸崩 落	約40m	
神奈川県	引地川	引地川	藤沢市	左岸	藤沢市 下土棚	護岸崩 落	約27m	
神奈川県	相模川	相模川	平塚市	右岸	7.4k	堤防法 面すべり	約9m	

■ 避難勧告及び避難指示状況

<国管理河川に関わる避難勧告及び避難指示状況>

※河川に起因しない場合も含む

整備局	水系	河川	市町村	避難状況			発令日時	解除日時	備考
				類型	世帯数	人数			
静岡県	菊川	菊川	掛川市	勧告	41,933	117,796	10月6日8時45分	10月6日11時40分	
静岡県	菊川	菊川	菊川市	勧告	16,474	47,896	10月6日8時20分	10月6日12時15分	

静岡県	狩野川	狩野川	駿東郡清水町	勧告	4,479	11,163	10月6日7時36分	10月6日13時49分	
静岡県	狩野川	狩野川	沼津市	勧告	8,600	19,441	10月6日7時45分	10月6日13時45分	

<都道府県管理河川に関わる避難勧告及び避難指示状況>

※河川に起因しない場合も含む

都道府県	水系	河川	市町村	避難状況			発令日時	解除日時	備考
				類型	世帯数	人数			
千葉県	利根川	春木川	市川市	勧告	2,043	4,394	H26.10.06 09:50	H26.10.06 12:00	東国分1, 2丁目、曾谷6, 7丁目
千葉県	利根川	派川大柏川	市川市	勧告	2,547	6,151	H26.10.06 09:50	H26.10.06 12:00	東菅野4, 5丁目、宮久保3, 5丁目
神奈川県	金目川	金目川他	平塚市	勧告	15,063	36,924	10月6日 11:13	10月6日 15:45	
神奈川県	相模川	小出川千ノ川	茅ヶ崎市	勧告	17,594	44,249	10月6日 9:50	10月6日	
神奈川県	相模川	小出川	寒川町	勧告	2,461	6,310	10月6日 11:20	10月6日 14:55	
神奈川県	相模川	目久尻川	寒川町	勧告	9,424	23,914	10月6日 11:00	10月6日 14:55	
神奈川県	境川引地川	境川引地川	藤沢市	勧告	約21,000	約48,000	10月6日 10:20	10月6日	
神奈川県	帷子川	帷子川	横浜市旭区	勧告	約100		10月6日 9:35	10月6日 12:30	
神奈川県	境川	境川	横浜市瀬谷区	勧告	2,005		10月6日 10:00	10月6日 12:30	
神奈川県	境川	平戸永谷川	横浜市港南区	勧告	508		10月6日 8:50	10月6日 12:15	
神奈川県	境川	柏尾川	横浜市栄区	勧告	2,825	5,170	10月6日 9:30	10月6日 14:30	
神奈川県	帷子川	帷子川今井川	横浜市保土ヶ谷区	勧告	7,788	14,406	10月6日 10:25	10月6日 11:25	
神奈川県	境川	いたち川	横浜市栄区	勧告	15,034		10月6日 10:30	10月6日 14:30	
神奈川県	神戸川	神戸川	鎌倉市	勧告			10月6日 9:17	10月6日	
神奈川県	滑川	滑川	鎌倉市	勧告			10月6日 9:46	10月6日	
神奈川県	境川	柏尾川	鎌倉市	勧告			10月6日 10:19	10月6日	
神奈川県			小田原市	勧告			10月6日 10:00	10月6日 15:20	
山梨県	富士川	富士川	身延町	勧告	5,894	13,668	避難勧告) 8時00分	解除) 13時00分	
山梨県	富士川	富士川	南部町	勧告	3,267	8,609	避難勧告) 5時45分	解除) 11時05分	
静岡県	巴川	巴川	静岡市	勧告	304,307	712,410	10月6日7時45分	10月6日15時00分	
静岡県	萩間川	萩間川	牧之原市	勧告	16,129	47,811	10月6日6時35分	10月6日12時14分	
静岡県	富士川	和田川	富士市	勧告	2,054	5,733	10月6日7時36分	10月6日13時43分	
静岡県	馬込川	馬込川	浜松市	勧告	143,273	356,297	10月6日7時00分	10月6日12時00分	
静岡県	太田川	原谷野川	袋井市	勧告	9,677	27,015	10月6日8時30分	10月6日12時15分	

愛知県	梅田川 柳生川	梅田川 柳生川	豊橋市	指示 勧告	1,747	4,034	10月6日6時40分	10月6日10時40分	
宮崎県	本城川	本城川	串間市	準備	142	320	10/5 16:05	10/5 20:00	
宮崎県	市木川	市木川	串間市	準備	92	177	10/5 15:15	10/5 20:00	

■ 国交省所有排水ポンプ車等による水防活動状況

<国管理>

整備局	水系	河川	市町村	地点		排水P車出動状況		水防団等活動状況
				左右岸	KP	出動数 (台)	稼働 状況	
東北	阿武隈川	阿武隈川	郡山市	左岸	81.8	1	撤去	水穴樋管
東北	阿武隈川	阿武隈川	郡山市	左岸	88.3	1	撤去	落合堀樋管
東北	阿武隈川	阿武隈川	須賀川市	左岸	97.1	1	撤収	昭和町樋管
東北	阿武隈川	阿武隈川	郡山市	左岸	89.0	1	撤去	南川排水機場
静岡県	菊川水系	黒沢川	菊川市			2	撤収	

<都道府県管理河川>

都道府県	水系	河川	市町村	地点		排水P車出動状況		水防団等活動状況
				左右岸	KP	出動数 (台)	稼働 状況	
宮城県	北上川	北上川	石巻市	右岸		1	撤去	横川排水機場
宮城県	北上川	旧北上川	石巻市	左岸		1	撤去	不動沢第1ポンプ場
宮城県	定川	北北上運河	石巻市	左岸		1	撤去	横堤ポンプ場
宮城県	定川	北北上運河	石巻市	右岸		1	撤去	眼鏡堤ポンプ場
宮城県	鳴瀬川	東名運河	東松島市	左岸		1	撤去	新東名1号排水ポンプ場
静岡県	狩野川水系	大場川	三島市	右岸	0.1	2	撤収	
静岡県	狩野川水系	来光川	函南町	左岸		1	撤収	
静岡県	富士川水系	沼川	富士市			1	撤収	
三重県	堀切川水系	堀切川	鈴鹿市			1	撤収	
静岡県	坂口谷川水系	坂口谷川	牧之原市			1	撤収	

○管理ダム（10月7日14:00現在）

〔洪水貯留操作を実施中のダム なし〕

- 直轄管理なし
- 水資源機構管理なし
- 都道府県管理なし

〔洪水貯留操作を実施した（現在は洪水貯留操作を終了した）ダム 35ダム〕

- 直轄管理4ダム
 - 最上川水系：寒河江ダム
 - 阿武隈川水系：三春ダム
 - 相模川水系：宮ヶ瀬ダム
 - 櫛田川水系：蓮ダム
- 水資源機構管理2ダム
 - 木曾川水系：徳山ダム
 - 淀川水系：日吉ダム
- 都道府県管理29ダム
 - 宮城県：南川ダム
 - 福島県：堀川ダム
 - 茨城県：飯田ダム、竜神ダム、藤井川ダム
 - 栃木県：東荒川ダム、西荒川ダム
 - 埼玉県：権現堂調整池
 - 富山県：熊野川ダム、境川ダム、船川ダム
 - 石川県：大日川ダム、赤瀬ダム、犀川ダム
 - 福井県：笹生川ダム
 - 静岡県：奥野ダム、太田川ダム、青野大師ダム
 - 三重県：宮川ダム、君ヶ野ダム、滝川ダム
 - 和歌山県：七川ダム
 - 香川県：大内ダム、大川ダム、前山ダム、門入ダム、千足ダム、内海ダム、長柄ダム

（天候等により再度洪水貯留操作を開始する場合があります。）

○土砂災害

●土砂災害発生状況（10月7日14:00現在）

（がけ崩れ）

都道府県名	市町村名	人的被害			人家被害		
		死者	行方不明者	負傷者	全壊	半壊	一部損壊
千葉県	1件 松戸市	1件					
神奈川県	2件 横浜市	2件	2名				1戸
長野県	1件 阿南町	1件					
静岡県	3件 静岡市	2件					
	富士市	1件					
和歌山県	1件 太地町	1件					
合計	8件		2名	名	名	戸	戸
							1戸

●土砂災害警戒情報の発表状況及び土砂災害に関わる避難勧告等の状況（10月7日14:00現在）

- ・土砂災害警戒情報 現時点の発表なし
- ・避難勧告等 現時点の発令なし

○道路 (10月7日14:00現在)

【高速道路】

被災による通行止め：1区間

○印は規制中箇所

路線名	区間名	被災状況	備考
○小田原厚木道路	ヒラツカ <small>ヒラツカ</small> オオイ <small>オオイ</small> 平塚～大磯 (上り)	盛土崩落	・事前通行止め規制：10/6 3:45～21:45 ・災害通行止め規制：10/6 21:45～ ・人身物損なし、孤立なし

※雨量規制等による通行止め：なし

【有料道路】

被災による通行止め：なし

○印は規制中箇所

路線名	区間名	被災状況	備考

※雨量規制等による通行止め：なし

【直轄国道】

被災による通行止め：なし

○印は規制中箇所

路線名	区間名	被災状況	備考

※雨量規制等による通行止め：なし

【補助国道】

被災による通行止め：3区間

○印は規制中箇所

路線名	区間名	被災状況	備考
○国道473号	シズオカケンハイバシラケン カワネ、カンチョウ、ノキ 静岡県榛原郡川根本町久野脇	法面崩落	10/6 6:45～ 通行止め開始 人身・物損なし、孤立なし、迂回路あり
○国道362号	シズオカケンハイバシラケン カワネ、カンチョウ、モリガオ 静岡県榛原郡川根本町下長尾	路肩崩落	10/6 8:50～ 通行止め開始 人身・物損なし、孤立なし、迂回路あり
○国道425号	ナラケン カキヤマムラ、ミヤノ 奈良県上北山村宮ノ平	法面崩壊	10/6 14:00～ 通行止め開始 人身・物損なし、孤立なし、迂回路あり

【都道府県・政令市道】 (31区間)

10月7日 7:00

(計41区間)

宮城県 1区間(冠水) ⇒
 福島県 2区間(冠水、倒木) ⇒
 茨城県 8区間(冠水6、路面陥没、法) ⇒
 埼玉県 1区間(冠水) ⇒
 神奈川県 1区間(冠水) ⇒
 千葉県 1区間(法面崩落) ⇒
 山梨県 1区間(法面崩落) ⇒
 長野県 1区間(落石) ⇒
 静岡県 13区間(法面崩落等) ⇒
 静岡市 6区間(冠水、法面崩落等5) ⇒
 三重県 1区間(冠水) ⇒
 愛知県 4区間(法面崩落等) ⇒
 和歌山県 1区間(法面崩落) ⇒

10月7日 14:00

(計31区間)

宮城県 0区間
 福島県 0区間
 茨城県 2区間(路面陥没、法面崩落)
 埼玉県 1区間(冠水)
 神奈川県 0区間
 千葉県 1区間(法面崩落)
 山梨県 1区間(法面崩落)
 長野県 1区間(落石)
 静岡県 12区間(法面崩落等)
 静岡市 6区間(法面崩落等)
 三重県 1区間(冠水)
 愛知県 4区間(法面崩落等)
 福井県 1区間(法面崩落)
 和歌山県 1区間(法面崩落)

※上記の外に、鹿児島県西之表市道1区間(倒木)で通行止めの情報あり。

【孤立情報：なし】

○鉄道関係(10月7日 14:00現在)

1事業者 1路線 運転休止

事業者名	線名	運転休止区間	運転休止		運転再開		主な被害状況等
JR東海	東海道線	富士駅～興津駅間	10/6	始発			由比駅～興津駅間、土砂流入
JR西日本	大系線	糸魚川駅～南小谷駅間	10/7	6:00	10/7	13:30	

○自動車関係(10月7日14:00現在)

【バス関係】

・現時点において被害情報なし

【自動車道関係】

・現時点において被害情報なし

【トラック、バスターミナル、整備事業関係】

・現時点において被害情報なし

○海事関係(10月7日14:00現在)

・所管施設等で被害情報なし。

・4事業者4航路で運休中。43事業者51航路が運航再開。

事業者名	航路名	運航状況
太平洋フェリー	苫小牧～仙台～名古屋	運航再開
網地島ライン(株)	石巻～長浜	運航再開
シーパル女川汽船(株)	女川～江島	運航再開
酒田市	酒田～勝浦	運休
シィライン(株)	青森～佐井	運航再開
大島汽船(株)	浦ノ浜～気仙沼	運航再開
東海汽船(株)	東京～八丈島	運航再開
	東京～神津島	運航再開
神新汽船	神津島～下田	運航再開
箱根観光船	箱根町～湖尻桃源台	運航再開
伊豆箱根鉄道	箱根関所跡～湖尻	運航再開
東京都観光汽船	浅草～日の出	運航再開
	日の出～お台場	運航再開
	日の出～有明	運航再開
東京湾フェリー	久里浜～金谷	運航再開
佐渡汽船(株)	新潟～両津	運航再開
	寺泊～赤泊	運休
商船三井フェリー	大洗～苫小牧	運航再開
エスパルスドリームフェリー	清水～土肥	運航再開
富士急マリンリゾート	熱海～初島～伊東	運航再開
伊勢湾フェリー	鳥羽～伊良湖	運航再開
鳥羽市	鳥羽～神島	運航再開
名鉄海上観光船	伊良湖～河和等	運航再開
西尾市	一色～佐久島	運航再開
志摩マリンレジャー	和具・浜島～賢島	運航再開
キャプテンライン	大阪ベイエリア	運航再開

琵琶湖汽船(株)	湖上ドライブ	運航再開
	太湖快速	運航再開
	湖東 (B, C)	運航再開
	湖南	運航再開
近江トラベル(株)	竹生島	運航再開
南海フェリー(株)	和歌山～徳島	運航再開
友ヶ島汽船(株)	加太～友ヶ島	運休
紀の松島観光(株)	勝浦周辺	運航再開
熊野交通(株)	熊野川水域	運休
南海フェリー(株)	和歌山～徳島	運航再開
宿毛市	沖の島～片島	運航再開
平郡航路(有)	平郡～柳井	運航再開
野母商船(株)	福江～博多	運航再開
新宮町	相ノ島～新宮	運航再開
屋久島町	宮の浦～口永良部～島間	運航再開
福岡市	玄海島～博多	運航再開
	小呂島～姪浜	運航再開
鷹島汽船(有)	殿之浦～今福	運航再開
瀬戸内町	与路～古仁屋	運航再開
日南市	大島～目井津	運航再開
伊平屋村	伊平屋～運天	運航再開
粟国村	泊～粟国	運航再開
久米商船	泊～渡名喜～久米島	運航再開
座間味村	泊～座間味	運航再開
渡嘉敷村	泊～渡嘉敷	運航再開
八重山観光フェリー	石垣～上原・鳩間	運航再開
石垣ドリーム観光	石垣～上原・鳩間	運航再開
安栄観光	石垣～波照間	運航再開
	石垣～上原・鳩間	運航再開

○港湾関係（海岸保全施設を含む）（10月7日14:00現在）

都道府県名	管理者名	港格	港湾名	地区名	被害状況	備考
宮崎県	宮崎県	地方	大納港	二	流木によりガードレールが破損	・車両通行に支障なし ・利用者には周知済
沖縄県	沖縄県	地方	南大東港	北地区	泊地の一部で埋そくの恐れ	船舶航行への影響については点検中。
福島県	福島県	地方	中之作	二	防波堤(南)本体ケーソンが沈下	
茨城県	茨城県	地方港湾	河原子港	二	護岸が陥没(2.5m×0.8m、深さ30cm)	

○航空関係（10月7日14:00現在）

- ・空港施設等被害情報なし
- ・欠航便情報なし

○物流関係 (10月7日14:00現在)

- ・現時点において被害情報なし

○下水道 (10月7日14:00現在)

- ・静岡県静岡市清水区鳥坂において、浸水に伴い、マンホールポンプの制御盤が故障・運転停止。応急修理完了済み。
- ・神奈川県鎌倉市において、七里ヶ浜第二ポンプ場が運転停止。現在、仮設ポンプにより対応中。
- ・徳島県吉野川市において、鴨嶋浄化センターにおける沈砂池設備が運転停止。現在、応急対応中。

○公園 (10月7日14:00現在)

- ・現時点で被害情報なし

○宅地 (10月7日14:00現在)

- ・現時点で被害情報なし

○公営住宅関連 (10月7日14:00現在)

- ・現時点で被害情報なし

○官庁施設 (10月7日14:00現在)

- ・中部地方整備局管内1施設において強風による自動ドア破損
- ・その他、東北、関東、中部、近畿及び四国地方整備局管内の一部施設において漏水等

○観光関係 (10月7日14:00現在)

- ・現時点において被害情報なし

問合先：水管理・国土保全局防災課災害対策室 佐々木
代 表：03-5253-8111 内線35-822
直 通：03-5253-8461

御嶽山の噴火状況等について

※これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。

※下線部は、前回からの変更箇所。

平成26年10月7日

17時00分現在

非常災害対策本部

1 火山活動の状況（気象庁情報：10月7日16:30現在）

(1) これまでの火山活動状況等

- ・9月27日11時41分頃から火山性微動が発生し始め、同11時52分頃に噴火が発生。中部地方整備局設置の滝越カメラにより、南側斜面を噴煙が3キロメートルを超えて流れ下るのを観測。噴火警戒レベル3（入山規制）を発表し、火口から4キロメートル以内に立ち入らないように呼びかけ。噴火は現在も継続。
- ・御嶽山で噴火が発生したのは、平成19年（2007年）3月下旬のごく小規模な噴火以来。
- ・9月27日に気象庁が降灰の拡がりについて聞き取り調査を行った結果、御嶽山の西側の岐阜県下呂市萩原町から東側の山梨県甲府市飯田にかけての範囲で降灰を観測。
- ・9月27日の噴火前から連続して発生している火山性微動は、検知できない程度の大きさになっている。（10月7日15時現在）
- ・傾斜計などの観測データに特段の変化はみられない。（10月7日15時現在）
- ・10月7日午前6時頃から航空自衛隊の協力で実施した上空からの観測によると、剣ヶ峰山頂の南西側の火口列からは白色の噴煙が勢いよく火口上およそ400メートルまで上がり、ときおり火山灰混じりの灰白色の噴煙が認められた。ヘリコプターの機内では、硫化水素臭が認められた。
- ・なお、前回（9月28日）実施した上空からの観測以降に火山灰を広範囲に噴出、または大きな噴石を飛散させるような噴火が発生した痕跡は認められなかった。
- ・噴煙は、10月7日15時現在、火口縁上約500メートルまで上がっている。

【噴火警報の発表状況等】

- 9月27日12時36分 噴火警報発表（火口周辺警報）
噴火警戒レベル1（平常） → レベル3（入山規制）
※噴火警戒レベル3は、平成20年3月31日の御嶽山の噴火警戒レベルの運用開始以来初めて。
- 9月27日13時35分 ~ 降灰予報を約6時間毎に発表し、降灰の予想される地域を図示
- 9月27日16時 ~ 火山の状況に関する解説情報を概ね3時間毎に発表
- 9月28日19時30分 噴火警報（火口周辺警報）を更新し、火砕流に対して警戒を呼びかける
- 対象市町村等
 - ・長野県：王滝村、木曾町
 - ・岐阜県：高山市、下呂市
- 防災上の警戒事項
 - ・火口から4キロメートル程度の範囲では大きな噴石の飛散や火砕流に警戒が必要
 - ・風下側では4キロメートル以遠も含めて降灰及び風の影響を受ける小さな噴石（火山れき）に注意が必要
 - ・爆発的な噴火に伴う大きな空振に注意が必要

(2) 気象の見通し

- ・御嶽山山頂付近は、今日（7日）16時現在、4メートルの西の風が吹いているとみられる。今日（7日）夜は西の風5メートル程度、明日（8日）は西の風6メートル程度の見込み。
- ・今日（7日）夜は曇る見込み。明日（8日）は、概ね晴れで朝晩は曇る見込み。

2 人的・住家被害の状況

(1) 人的被害

ア 死者（警察庁情報：10月7日 15:00 現在）

54人

※本日（7日）に判明した身元確認中の死者3人は行方不明者と重複している可能性があり、現在確認中

イ 行方不明者（長野県御嶽山噴火災害対策本部情報：10月5日 10:00 現在）

12人

※問合せの情報等を基に集計したものであり、今後も変動することがある。

ウ 負傷者（消防庁情報：10月7日 13:30 現在）

69人（長野県59人（重傷27、軽傷32）、岐阜県10人（重傷2、軽傷8））

(2) 建物被害（消防庁情報：10月7日 13:30 現在）

確認中

3 避難等の状況

(1) 避難等の状況（警察庁調べ：10月6日15:00現在）

- ・9月27日15:15頃、頂上山荘約100人の登山者は下山開始との情報。御嶽神社の山小屋の46人については、下山中との情報。
- ・五の池小屋の残留者については、岐阜県警察山岳警備隊等の誘導により下山を開始。
- ・これまでに、約190人（長野県側約160人、岐阜県側30人）の下山を確認。
- ・山小屋等に残留していた生存者は全員下山。残留者なし。（9月28日16:20）

(2) 避難勧告等の状況（消防庁調べ：10月7日13:30現在）

- ・長野県王滝村 避難勧告発令10世帯14名（10月5日16:37）→解除（10月6日13:33）

4 その他の状況

(1) 土砂災害（国土交通省調べ：10月7日 7:00 現在）

現時点で被害情報なし

(2) ライフライン

ア 電力（経済産業省調べ：10月7日 16:30 現在）

被害情報なし

イ ガス（経済産業省調べ：10月7日 16:30 現在）

被害情報なし

ウ 通信（総務省調べ：10月7日 16:00 現在）

- ・固定電話、携帯電話等
被害なし
- ・放送関係
被害なし

エ 水道（厚生労働省調べ：10月7日 11:00 現在）

【長野県】

- ・降灰量の多かった木曾町、大滝村及び下流の木曾地域4町村には注意を呼びかけており、各町村において施設の見回り等を実施。

【長野県木曾町】

- ・河川原水の水質検査の強化を実施。万が一異常が発見された場合は取水を一時停止し、

対処する体制を整えている。

- ・木曾町北部簡易水道の水源に白濁を確認したため取水を一時停止。木曾町自己所有の給水車（2台：1.5t、6.5t）と松本市、塩尻市、安曇野市（各市1台：2t）より派遣された給水車により配水池への給水を行い断水は回避。（10月5日22:20頃）
- ・水源の水質検査を行い、安全性が確認出来たため、河川からの取水を再開。これに伴い配水池への応急給水終了。断水は行わず。（10月6日18:30頃）

(3) **道路関係**（国土交通省調べ：10月7日7:00現在）

- ・現時点で被害情報なし

(4) **鉄道関係**（国土交通省調べ：10月7日7:00現在）

- ・御岳ロープウェイは運転休止（9月27日12:55）。

(5) **農林水産関係**（農林水産省調べ：10月6日15:00現在）

- ・被害状況等について調査中

(6) **文教施設関係**（文部科学省調べ：9月28日20:00現在）

- ・現時点において、被害情報なし

(7) **その他**

(7) **DMATの活動関係**（厚生労働省調べ：10月7日13:00現在）

- ・長野県がEMISを災害モードに切り替え（9月27日15:43）
- ・岐阜県がEMISを警戒モードに切り替え（9月27日18:05）
- ・岐阜県がEMISを災害モードに切り替え（9月27日22:14）
- ・岐阜県がEMISを警戒モードに切り替え（9月28日14:29）
- ・長野県から近隣5県に対しDMATの派遣要請（9月27日20:00）
- ・長野県はDPATの派遣を決定（9月28日12:41）
- ・長野県立木曾病院にDPATを1チーム派遣し、活動開始（9月28日14:40）
- ・役割を分担し、DPATは長野県立木曾病院で精神科医療的な支援を継続し、日赤こころのケア班は遺体安置所でご遺族に対する心理的なケア、保健師は待機されているご家族の方への対応、精神保健福祉センターはコーディネートを担当。
- ・長野県立こころの医療センター駒ヶ根及び日赤こころのケア班等の医療関係者が集まり、「被災者家族サポートチーム」を結成し、家族待機施設3か所を巡回し、常駐している町保健師と連携し、待機しているご家族の心身のケアに対応（10月1日～）
- ・DPATの活動を終了。また、「被災者家族サポートチーム」を縮小し、以降は家族待機施設1か所において対応。（10月3日）
- ・DMATの活動（10月1日8:00現在）
長野県側：活動終了（最大時26チーム）
岐阜県側：活動終了（最大時1チーム）

(4) **御遺体の搬送**（国土交通省調べ：10月7日7:00現在）

- ・長野県からの要請により、長野県トラック協会、全国霊柩自動車協会が御遺体の搬送のための車両を手配（9月28日から延べ50両）

5 政府の主な対応

(1) 官邸の対応

- ・情報連絡室を設置（9月27日13:23）
- ・官邸連絡室へ改組（9月27日14:30）
- ・官邸対策室へ改組（9月28日14:00）

(2) 総理指示

・御嶽山の火山活動に関し、安倍内閣総理大臣から以下の指示が発せられた。（9月27日14:30）

1. 早急に被災状況の把握を行うこと
2. 被災者の救助に総力を挙げるとともに、避難誘導等登山者や住民の安全の確保に万全を期すこと
3. 火山の観測を強化し、登山者及び住民に対する迅速的確な情報提供を行うこと

(3) 非常災害対策本部の設置等

- ・御嶽山噴火に係る関係省庁担当者会議を開催（9月27日15:00）
- ・山谷内閣府特命担当大臣（防災）、松本内閣府大臣政務官出席のもと、関係省庁災害対策会議を開催し、今後の火山活動の見通し及び被害状況並びに各省庁の対応状況について情報共有を行った（9月27日16:40）
- ・関係閣僚会議を開催（9月27日）
- ・関係省庁関係局長級会議を開催（9月27日19:28）
- ・山谷内閣府特命担当大臣（防災）出席のもと、関係省庁災害対策会議（第2回）を開催し、阿部長野県知事、山岡名古屋大学大学院環境学研究科教授とテレビ会議を行うとともに、今後の火山活動の見通し及び被害状況並びに各省庁の対応状況について情報共有を行った。（9月28日13:00）
- ・西村内閣府副大臣を団長とする政府調査団を長野県に派遣（9月28日12:50）
- ・内閣危機管理監より捜索関係省庁担当局長に対し、以下の内容が通知された。（9月28日14:30）
 - 1. 被害者の迅速な救出・救命に全力を尽くすこと
 - 2. 火山活動の監視、滑落の防止等、捜索従事者の安全確保に万全を期すこと
 - 3. 危険を察知した場合には、直ちに作業を中止し、安全なところに退避すること
- ・御嶽山の噴火により多数の犠牲が生じており、なお多数の行方不明者が存在するという事態を踏まえ、災害対策基本法（昭和36年法律第223号）第24条第1項の規定に基づき、平成26年（2014年）御嶽山噴火非常災害対策本部を格上げ設置するとともに、長野県庁に松本内閣府大臣政務官を本部長とする非常災害現地対策本部を設置することを決定した。（9月28日17:00）
- ・山谷内閣府特命担当大臣（防災）出席のもと、第1回非常災害対策本部会議を開催し、西村内閣府副大臣による政府調査団の報告を行った。また、山岡名古屋大学大学院環境学研究科教授とテレビ会議を行うとともに、今後の火山活動の見通し及び被害状況並びに各省庁の対応状況について情報共有を行い、災害応急対策に関する基本方針を決定した。（9月28日19:00）

【災害応急対策に関する基本方針】

関係地方公共団体と連携を密にし、国民の生命、財産を守るため、対応に全力を尽くす。

- ① 引き続き、行方不明者の安否確認、救助に全力を尽くすこと
- ② 噴石、火山ガス、土石流発生などによる二次災害を防止し、救助活動の安全確保に万全を期すこと
- ③ 火山活動に対する徹底した監視体制を確保し、さらなる被害の拡大防止を図ること

- ・非常災害対策本部の事務の一部を行う組織として、平成26年（2014年）御嶽山噴火非常災害現地対策本部（本部長：松本内閣府大臣政務官）を設置（構成：内閣府、警察庁、消防庁、農林水産省、林野庁、国土交通省、国土地理院、気象庁、防衛省）（9月28日22:00）

【非常災害対策本部の実施状況】（第2回以降）

回	実施日時	出席者
第2回	9月29日 17:30	山谷非常災害対策本部長、松本非常災害現地対策本部長 他(※)
第3回	9月30日 17:30	山谷非常災害対策本部長、松本非常災害現地対策本部長 他(※)
第4回	10月1日 18:10	山谷非常災害対策本部長、松本非常災害現地対策本部長 他(※)
第5回	10月2日 17:30	山谷非常災害対策本部長、松本非常災害現地対策本部長 他(※)
第6回	10月3日 17:30	山谷非常災害対策本部長、松本非常災害現地対策本部長 他(※)
第7回	10月5日 16:30	山谷非常災害対策本部長、松本非常災害現地対策本部長 他(※)
第8回	10月6日 16:40	西村非常災害対策副本部長、松本非常災害現地対策本部長 他(※)

※山岡名古屋大学大学院環境学研究科教授とテレビ会議を実施

(4) 自衛隊の災害派遣

① 概要

- ・要請日時 平成26年9月27日14:31
- ・要請元 長野県知事
- ・要請先 陸上自衛隊第13普通科連隊長（松本）
- ・要請の概要 人命救助
- ・発生場所 長野県御嶽山

② 活動規模（10月6日16:00現在）

- ・人員 約330名
 - ・車両 約90両
 - ・航空機 15機
- ※ 松本駐屯地で約330名、車両約90両が待機中

③ 活動内容

- 航空偵察（映像配信）、人命救助（23名）、心肺停止者の搬送（51名）、関係機関職員の輸送（197名）
- ・山頂付近一帯の航空偵察を実施（9月27日～）
 - ・黒沢口、田の原口及び開田口の各登山口より徒歩又はヘリコプター（CH-47）で山頂付近へ移動し、到着後捜索・救助活動を実施（9月28日～）
 - ・ヘリコプター（UH-60）によるホイスト吊り上げ等により、剣ヶ峰山荘付近で6名、覚明堂付近で17名をそれぞれ救助（9月28日）
 - ・徒歩及びヘリコプター（UH-60及びCH-47）により、頂上付近の心肺停止者47名を搬送（9月28日～）
 - ・関係機関職員（警察延べ100人、消防延べ97人）の輸送（9月29日～）

(5) 災害救助法の適用

- ・平成26年9月27日の御嶽山噴火により、多数の者が生命又は身体に危害を受け、又は受けるおそれが生じており、継続的に救助を必要としているため。
 長野県：木曾郡木曾町（きそぐんきそまち）（9月27日適用）
 木曾郡王滝村（きそぐんおうたきむら）（9月27日適用）

6 各府省庁の対応

(1) 内閣府の対応

- ・情報対策室を設置（9月27日12:36）
- ・内閣府参事官を団長とする情報先遣チーム（団長以下3名）を長野県へ派遣（9月27日）

(2) 警察庁の対応

- ・災害情報連絡室設置（9月27日13:23）
- ・警備課長を長とする災害警備連絡室へ改組（9月27日14:30）

・警備局長を長とする災害警備本部へ改組（9月28日14:00）

・次長を長とする非常災害警備本部へ改組（9月28日17:00）

【警察措置】

（9月27日）

・長野県警がヘリにより情報収集

・長野県警察機動隊12人出動（9月27日13:55）

・長野県警察管区機動隊員約70人出動（9月27日14:17）

・長野県警察機動隊、管区機動隊は登山口の黒沢口、王滝口、開田口で各10人が待機

・岐阜県警察山岳警備隊3人は登山客等とともに五の池小屋に残留

・長野県警察は、警察本部及び木曽警察署に登山者に関する情報・相談フリーダイヤルを設置。（県警本部：0120-008-046、木曽警察署：0120-007-285）

・岐阜県警察は、相談ダイヤルで情報を受付。（県警本部：058-271-2424、下呂署：0576-52-0110、高山署：0577-32-0110）

・現地指揮所を田の原観光センターに設置。

（9月28日：12:00現在）

・長野県警察は、7:40から黒沢口より16人、9:56から王滝口より27人が消防及び自衛隊とともに登山を開始。（長野県警察は総勢約160人体制）山頂付近で救出救助活動を実施、生存者7名を救助。）

・岐阜県警察は、4:30から山岳警備隊等11人が市職員14人及びDMAT2人とともに登山、6:15から五の池小屋の残留者の下山誘導を実施、11:19に全員無事下山。また、総勢80人体制で災害警備活動を実施。

・岐阜県警察が、ヘリにて五の池小屋かた下山中の40歳女性をホイスト救助。

・他、詳細は既報のとおり

（9月29日）

・長野県警察は約300人体制で、岐阜県警察は約80人体制で、捜索及び救出救助活動を実施。

・他、詳細は既報のとおり

（9月30日）

・長野県警察は400人体制で、岐阜県警察は80人体制で、捜索及び救出活動を実施。

・他、詳細は既報のとおり

（10月1～4日）

・長野県警察は約600人体制で、岐阜県警察は約100人体制で、救出救助、捜索、検視等を実施。

・他、詳細は既報のとおり

（10月5日）

・長野県警察は約600人体制で、岐阜県警察は約100人体制で、救出救助、捜索、検視等を実施予定であったところ、降雨のため、5:04に捜索活動中止が決定。

・他、詳細は既報のとおり

（10月6日）

・長野県警察は約600人体制で、岐阜県警察は約100人体制で、救出救助、捜索、警察ヘリによる情報収集等を実施予定であったところ、台風第18号接近の影響により、捜索活動中止が決定。

・他、詳細は既報のとおり

（10月7日）

・長野県警察は約600人体制で、岐阜県警察は約100人体制で、救出救助、捜索等を実施予定。

・長野県警察は、6:45、王滝口から県機動隊員5人、黒沢口から管区機動隊員5人が徒歩にて登山し、救出救助活動に従事。また、県機動隊員等47人が7:09から自衛隊ヘリで順次、現場周辺に向かい、救出救助活動に従事（金属探知機、大楯等携行）。

・長野県警察では、被災者に関する情報収集や被災者家族への支援等の諸活動を実施。

・岐阜県警察は、機動隊等20人が8日以降の活動（自衛隊ヘリで現場周辺に向かい、救出救助活動）のため、長野県へ移動予定。

- ・岐阜県警察では、引き続き被災者に関する情報収集等を実施。
- ・長野県警察では、警察ヘリが 5:55 からフライト、現場付近のヘリテレ映像を、官邸等に送信。
- ・三重県警察は、長野県警察に警察ヘリ 1 機を派遣。
- ・栃木県警察は、長野県警察に警察ヘリ 1 機を派遣。

(3) 消防庁の対応

- ・災害対策室設置 (9月27日 14:30)
- ・消防庁長官を長とする災害対策本部へ改組 (9月28日 17:00)
- ・9月27日 20:30、長野県知事から消防庁長官に対して、緊急消防援助隊の派遣要請。ただちに消防組織法第44条第1項に基づき、消防庁長官から火山性ガス検知資機材 (LCD3.3) を保有する高度救助隊及び山岳救助隊について、愛知県、静岡県、東京都、山梨県の4都県に対して出動要請 (9月28日 20:30)
- ・緊急消防援助隊の活動調整等のため、消防庁職員1名を長野県に派遣 (9月28日 6:00)
- ・長野県、岐阜県に対し「御嶽山周辺地域における今後の降雨に対する土砂災害に関する注意事項について」を发出 (10月2日 21:30)

【消防機関の活動】(10月7日 13:30 現在)

<<消防機関の活動体制>>

- ・10月7日は、約350名体制で活動。

このうち、約110名は自衛隊ヘリコプターにより山頂へ向かい、救助活動を実施。また、約40名は王滝登山口及び黒沢登山口から入山し、救助活動を実施。

(これまでの消防機関の活動)

	活動規模						緊急消防援助隊	合計
	長野県			岐阜県				
	木曾広域消防本部	消防団 (木曾町・王滝村)	県内応援 消防本部	下呂市消防本部	消防団 (下呂市)	県内応援 消防本部		
9月28日(日)	約60名	約10名	約100名	約10名	約10名	約10名	約210名	約410名
29日(月)	約60名	約10名	約110名	—名	—名	—名	約220名	約400名
30日(火)	約60名	約10名	約90名	—名	—名	—名	約230名	約390名
10月1日(水)	約60名	約5名	約90名	約10名	—名	約5名	約240名	約410名
2日(木)	約60名	—名	約80名	—名	—名	—名	約230名	約370名
3日(金)	約60名	—名	約80名	—名	—名	—名	約240名	約380名
4日(土)	約60名	—名	約70名	—名	—名	—名	約230名	約360名
5日(日)	約60名	—名	約70名	—名	—名	—名	約230名	約360名
6日(月)	約60名	約50名	約70名	—名	—名	—名	約230名	約410名
7日(火)	約60名	—名	約70名	—名	—名	—名	約220名	約350名
延べ	約600名	約85名	約830名	約20名	約10名	約15名	約2,280名	約3,840名

(消防機関による救助・搬送患者数：10月7日まで)

	長野県	岐阜県	計
ヘリによる救助・搬送	—	2名	2名
担架による救助・搬送	56名	—	56名
救急搬送	22名	3名	25名
計	78名	5名	83名

※救助・搬送手段を併用している場合や、各部隊が共同で救助・搬送を実施している場合があり、救助数等は重複を含む。

<<地元消防機関の活動状況>>

(長野県)

- ・10月7日は、木曾広域消防本部が約60名体制で活動。

長野県防災ヘリコプター1機が松本空港に待機。

(岐阜県)

岐阜県防災ヘリコプター1機が岐阜飛行場に待機。

<<県内応援消防本部の活動状況>>

(長野県)

- ・10月7日は、県内9本部が約70名体制で活動。

<<緊急消防援助隊>>

- ・9月27日20時30分、長野県知事から消防庁長官に対して、緊急消防援助隊の派遣要請。
- ・ただちに消防組織法第44条第1項に基づき、消防庁長官から火山性ガス検知資機材(LCD3.3)を保有する高度救助隊及び山岳救助隊について、愛知県、静岡県、東京都及び山梨県の4都県に対して、出動要請。

- ・航空体制強化のため、東京消防庁大型ヘリコプターに出動要請(9月30日)

(10月7日の活動)

- ・愛知県、静岡県、東京都及び山梨県4都県合計55隊221名体制で活動。
うち指揮支援隊として、長野県庁で東京消防庁1隊3名、王滝村役場で名古屋市消防局1隊7名が活動。
- ・東京消防庁ヘリコプター(消防庁ヘリ/ヘリサット搭載)が情報収集を実施

(4) 金融庁の対応

- ・災害救助法の適用決定を受け、長野県内の関係金融機関等に対し、財務省関東財務局長野財務事務所長と日本銀行松本支店長の連名で「御嶽山噴火にかかる災害に対する金融上の措置について」を発出し、預金の払戻時の柔軟な取扱い等、被災者の便宜を考慮した適時的確な措置を講ずるよう要請(9月28日)

(5) 総務省の対応

- ・災害救助法の適用を受けた地域を告知先とする無線局免許人に対し、電波利用料債権の催促状及び督促状の送付を停止する措置を実施(9/27長野県木曾郡木曾町、長野県木曾郡王滝村)
- ・ソフトバンクから携帯電話基地局(岐阜県下呂市小坂町落合字唐谷)に係る空中線の指向方向変更の申請があり、臨機の措置により許可(9月30日)
- ・(独)情報通信研究機構(NICT)において、御嶽山噴火周辺地域を分解能30cmの「高分解能航空機搭載映像レーダー(Pi-SAR2)」で観測を実施。火口周辺の詳細な観測結果を火山噴火予知連絡会に提供するとともに同機構のホームページに公開(10月2日)
<http://www2.nict.go.jp/aeri/rrs/pisar2-ontake/>
- ・長野県王滝村及び木曾町に対し、11月に定例交付すべき普通交付税の一部を繰り上げて交付することを決定(現金交付は10月8日)。繰上げ交付額はそれぞれ55百万円と373百万円。(10月7日)

(6) 財務省の対応

- ・王滝村に使用可能な未利用財産(H26.6に情報提供済)があり、改めて、村に対し利用可能である旨電話連絡済。長野県災害対策本部及び自衛隊長野地方協力本部に対し情報提供済。(9月29日)
- ・災害救助法の適用決定を踏まえ、長野県に係る被災中小企業への対応として、窓口における親身な対応、資金の円滑な融通等を要請する通知文書を、財務省・厚労省・中企庁の連名で日本政策金融公庫等に対して発出(9月29日)
- ・御嶽山噴火に係る災害を危機認定し、日本政策金融公庫から指定金融機関(日本政策投資銀行、商工組合中央金庫)を通じた危機対応融資の対象に追加、財務省、中小企業庁及び農林水産省の連名で指定金融機関に対して同内容の通知文書を発出(9月29日)

(7) 文部科学省の対応

- ・災害情報連絡室設置(9月27日16:40)
- ・関係県教育委員会に対し、児童生徒等の安全確保と文教施設の被害状況の把握、二次災害防止を要請(9月27日17:50)
- ・大臣官房長を長とする文部科学省災害応急対策本部を設置(9月28日17:00)
- ・独立行政法人宇宙航空研究開発機構(JAXA)は陸域観測技術衛星2号「だいち2号」により、御嶽山の緊急観測を行い、取得したデータをJAXAと防災関連機関との間の災害に関する衛星情報提供協力の枠組みに基づき、火山噴火予知連絡会(事務局:気象庁)及び内閣府(防災担当)からの要請により随時提供中(9月28日~)。

(8) 農林水産省の対応

- ・中部森林管理局がヘリコプターによる現地調査を実施（9月28日）
- ・木曾町役場、王滝村役場、長野県木曾地方事務所にリエゾンを派遣（9月28日）
- ・災害救助法が適用された長野県の関係金融機関に対し、関東農政局から通帳等を紛失した預貯金者等に対する応急措置の要請通知を发出（9月29日）
- ・御嶽山の噴火に伴う降灰等による農作物被害等に対する技術指導に当たっての留意事項及び農業共済の対応について通知を发出（9月29日）
- ・中部森林管理局が噴火により発生した土石等の流出による二次災害防止対策として、治山ダムの除石工事を実施（10月1日）
- ・林野庁担当官1名と森林総合研究所の山地災害の専門家2名を現地へ派遣（10月1日～2日）
- ・林野庁担当官1名と森林総合研究所の山地災害の専門家2名を現地へ派遣（10月1日～2日）
- ・中部森林管理局が噴火により発生した土石等の流出による二次災害防止対策として、監視カメラ及び土石流センサーを関係機関と連携して設置（10月4日）

(9) 厚生労働省の対応

- ・厚生労働省情報連絡室を設置（9月27日15:00）
- ・厚生労働省災害対策本部を設置（9月28日18:00）
- ・厚生労働大臣指示
 - ①関係地方自治体と連携し、状況の把握に努めること
 - ②被災者の人命救助のため、医療の提供に万全を期すこと。
- ・通知等の发出状況（医療保険関係）
 - 1) 各医療保険者等及び関係機関に対して、災害により被災した被保険者に係る保険料（税）・一部負担金の減免を行うことができる旨を周知（9月29日）
 - 2) 被災に伴い被災者が被保険者証を保険医療機関に提示できない場合においても、受診が可能である旨を都道府県等に連絡（9月29日）
- （被災した要介護高齢者等への対応）
 - 1) 9月27日の災害救助法の適用を受け、今般の災害により被災した世帯の要介護者の対応について、保険者に対し、特段の配慮（被災し利用者負担をすることが困難な者について、利用者負担の減免ができるなど）をお願いする旨通知（9月29日）
- （被災した要援護障害者等への対応について）
 - 1) 9月27日の災害救助法の適用を受け、今般の災害により被災した世帯の要援護障害者等の対応について、長野県に対し、特段の配慮（被災し利用者負担をすることが困難な者について、利用者負担の減免ができるなど）をお願いする旨通知（9月29日）
- （被災者及び家族（遺族含む）への心理的ケアの対応について）
 - 1) 各都道府県・指定都市に対し、被災者および家族への心理的ケアに関する相談について精神保健福祉センター等での対応を依頼。さらに国立精神・神経医療研究センターの災害時こころの情報支援センターにおいて支援者に対する技術的な支援等を行うことができる旨周知（10月1日）。

(10) 経済産業省の対応

- ・長野県に災害救助法が適用されたことを踏まえ、被災中小企業・小規模事業者対策として、特別相談窓口の設置、災害復旧貸付の適用、既往債務の返済条件緩和等、小規模企業共済災害時即日貸付の適用の措置を講じた。（9月29日）
- ・御嶽山噴火に係る災害を危機認定し、日本政策金融公庫から指定金融機関（日本政策投資銀行、商工組合中央金庫）を通じた危機対応業務の対象に追加。財務省、中小企業庁及び農林水産省の連名で指定金融機関に対して同内容の通知文書を发出（9月29日）
- ・災害救助法の適用決定を踏まえ、長野県に係る被災中小企業・小規模事業者への対応として、窓口における親身な対応や資金の円滑な融通等を要請する通知文書を、中小企業庁及び財務省の連名で、日本政策金融公庫、商工組合中央金庫及び全国信用保証協会連合会に対して发出（9月29日）

(11) 国土交通省の対応

【国土交通省本省体制】

- ・非常体制（9月27日13:45）
- ・非常災害対策本部（9月28日17:00）

【リエゾンの派遣】

- ・自治体支援（長野県、長野県王滝村、長野県木曾町、岐阜県、岐阜県高山市、岐阜県下呂市）のため最大11名派遣（9月27日～10月7日）。

【専門家の派遣】

- ・国総研、土研より砂防専門家最大3名を派遣（国総研1名：9月27～29日、10月2～3日、10月5～7日）（土研1名：9月27日～10月1日、1名：9月27日～10月3日、1名：10月5～7日）（噴火・降灰の状況把握と二次災害防止対策の検討・助言するため）

【災害対策用機械等出動状況】（10月7日7:00現在（撤収済を除く））

出動先	出動理由	機械名	台数	状況
長野県木曾郡開田村（開田登山口）	下山者支援	照明車	1	稼働後移動
長野県木曾郡王滝村八海山	入山規制支援	照明車	1	稼働後待機中
長野県木曾郡木曾町（木曾維持出張所）	降灰清掃	路面清掃車	1	待機中
長野県木曾郡木曾町開田高原西野（鹿ノ瀬川現場）	砂防堰堤設置作業	分解組立型遠隔操作式バックホウ	1	待機中
長野県木曾郡王滝村八海山	入山規制支援	衛星通信車	1	稼働中
長野県木曾郡王滝村濁川	土石流監視	Ku-SAT	1	稼働中
名古屋大学地震火山緊急センター	映像配信	Ku-SAT	1	稼働中
長野県木曾郡木曾町役場	映像配信	Ku-SAT	1	稼働中

※災害対策用機械を最大16台派遣

- ・9月27日より照明車両5台が徒歩下山者及び自衛隊等入山の支援のため稼働
- ・木曾町の要請を受け、町道の降灰除去作業を中部地整の路面清掃車3台、散水車2台で実施。町道鹿ノ瀬線の降灰除去は4:20作業終了。

【二次災害防止対策】

○土砂災害防止法に基づく緊急調査に着手（9月28日）

○TEC-FORCEの派遣

- ・救助・下山支援及び被災状況把握、応急対策実施ため、最大19名派遣（9月27日～10月7日）

○防災ヘリコプターによる被害状況調査

- ・中部地方整備局防災ヘリコプターによる御嶽山上空からの調査を実施（9/27、15:20～）。山頂南西側大きく開いた3カ所の噴火口、山頂付近に厚さ50cmの降灰を確認。
- ・中部地方整備局防災ヘリコプターによる砂防専門家等の御嶽山上空からの降灰状況調査を実施（9月28日2回、9月29日1回、9月30日1回）。
- ・関東地方整備局防災ヘリコプターによる御嶽山上空からの降灰状況調査を実施（9月30日1回）
- ・中部地方整備局防災ヘリコプターによる御嶽山上空から台風第18号に伴う降雨後の被災状況調査を実施（10月7日）

○地上における状況調査

- ・地上より降灰調査を実施。UAV（無人ヘリ）を用いて立入規制区域を含めて調査を実施（9月29日）

○関係自治体への情報提供

- ・関係する県、市町村、関係機関等に、今後の注意事項をとりまとめた「救助活動等における土砂災害への警戒について」を配布し、救助関係機関が活用。
- ・関係自治体に対して、「御嶽山周辺地域における今後の降雨に対する土砂災害に関する注意事項」の情報提供を実施。
- ・御嶽山における降灰後の土石流に関するシミュレーション結果を実施し、とりまとめた結果を長野県、木曾町、王滝村に報告するとともに公表（10月3日）

○今後の応急対策に資する備蓄資材（大型土のう袋等）を確保済み。

○監視カメラとワイヤーセンサーの設置状況

河川名	監視カメラ	ワイヤーセンサー	機関名
湯川	10月7日以降	10月7日以降	国土交通省
	10月2日 設置完了	10月2日 設置完了	長野県
白川	10月3日 設置完了	10月2日 設置完了	長野県
濁沢川	10月2日 設置完了	10月3日 設置完了	国土交通省
冷川	10月2日 設置完了	10月3日 設置完了	国土交通省
鹿ノ瀬川	10月2日 設置完了	10月4日 設置完了	国土交通省

○砂防堰堤設置

- ・流域に火山灰が堆積した溪流のうち、砂防堰堤が設置されていない鹿ノ瀬川に、コンクリートブロック積堰堤1基（4tブロック使用）を設置中（10月2日～）

【その他】

- ・町道鹿ノ瀬線、屋敷野線、千本松線、寒原倉越線、村道41号線について噴火による通行規制中
- ・気象庁発表の火山灰情報に基づき、火山灰の影響する高度、移動方向等に関する航空情報（ノータム）を発行（9月27日12:21）。以降、継続して発行（50通目10月7日3:27）
- ・防衛省と調整し、「9月28日19時05分から追って通知するまで、全ての有視界飛行方式で飛行する航空機は、救難活動への干渉を避けるため、御嶽山の半径5NM（約9.3km）以内、地上から11,000ft（約3,400m）までの範囲で他の航空機に特に注意すること」を内容とする航空情報（ノータム）を発行（9月28日11:51に発行した航空情報を更新）（9月28日19:05）

(12) 環境省の対応

- ・大気汚染（二酸化硫黄や浮遊粒子状物質など）の状況について、監視を行っている長野県・岐阜県と連携を密にし確認中（現時点まで特段の影響は確認されていない）。
- ・水質汚濁（カドミウム、鉛、砒素、pHなど）の状況について、監視を行っている長野県・岐阜県と連携を密にし確認中（現時点まで特段の影響は確認されていない）。

(13) 気象庁の対応

- ・御嶽山の火山活動状況について、御嶽山周辺の地震計、空振計、傾斜計、遠望カメラ等の観測ネットワークにより、24時間体制で監視中。
- ・噴火警報等を発表するとともに、地元自治体をはじめ、関係機関に対する解説及び資料の提供を各地気象台より適宜実施。
- ・気象庁機動調査班（JMA-MOT）を現地に派遣して、噴火の状況や降灰の状況、火山ガスの観測等の調査を実施（長野地方気象台：9月27日13:55～、気象庁：9月27日15:40～）
- ・降灰の拵がりについて気象台から自治体等への聞き取り調査を実施（9月27日～）
- ・火山活動状況に関して記者会見（9月27日14時30分）
- ・御嶽山山頂部における救助活動の実施にあたっての留意事項について長野・岐阜両県等関係機関に周知（9月27日）
- ・長野県の災害対策本部会議に出席（9月27日～）
- ・長野県、岐阜県、各県内関係市町村及び地方整備局等の関係機関に対して、気象支援資料を提供（9月28日5時～ 1日2回、10月1日5時～ 1日3回）
- ・国土交通省中部地方整備局のヘリに同乗し、上空から御嶽山の火山活動の状況を確認（9月28日午前）
- ・陸上自衛隊のヘリに同乗し、上空から御嶽山の火山活動の状況を確認（9月28日午後）
- ・気象庁機動調査班により火山ガス観測等を実施（9月28日）
- ・火山噴火予知連絡会拡大幹事会を開催し（9月28日16時）、統一見解を発表（同日19時頃）
- ・王滝大又（長野県木曾郡王滝村）に臨時雨量観測所を設置（10月3日）

(14) 国土地理院の対応

- ・御嶽山の噴火周辺地域の空中写真撮影を実施し、関係機関へ提供（9月28日）
- ・電子基準点のGNSS連続観測結果をホームページに公開（特段の変化は見られない）（9月29日）
- ・御嶽山の噴火周辺地域の空中写真および正射画像をホームページで公開（9月28日）
URL：<http://www.gsi.go.jp/BOUSAI/h26-ontake-index.html>

- ・ 御嶽山の噴火周辺地域の空中写真撮影および航空機SAR観測を実施（9月29、30日）
- ・ 9月28、29日撮影の斜め写真による3D動画をホームページで公開（9月29日）
- ・ 9月29、30日に観測したSAR画像から推定した火口位置とSAR画像をホームページで公開（9月30日） URL : <http://www.gsi.go.jp/BOUSAI/h26-ontake-index.html>
- ・ 人工衛星（だいち2号）データを用いて御嶽山の地表変化を面的に把握しホームページで公表（10月3日） URL : <http://www.gsi.go.jp/BOUSAI/h26-ontake-index.html>

台風第18号による大雨等による被害状況等について

※これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。

※下線部は、前回からの変更箇所。

平成26年10月7日

16時00分現在

内閣府

1 気象状況（気象庁情報：10月7日13:30現在）

(1) 気象の概況

- ・9月29日15時にトラック諸島近海で発生した台風第18号は、発達しながら日本の南海上を北上し、大型で非常に強い勢力で南大東島の近海を通過して九州の南海上に達した。
- ・台風は、その後、進路を東寄りに変え、強い勢力を維持したまま潮岬の南を通過して、10月6日8時過ぎに静岡県浜松市付近に上陸した。
- ・台風は速度を速めながら東海地方及び関東地方を北東に進み、6日21時に日本の東海上で温帯低気圧に変わった。
- ・台風と本州付近に停滞した前線の影響で、東日本の太平洋側を中心に大雨となった。また、沖縄・奄美と西日本・東日本の太平洋側を中心に暴風となり、猛烈なしけとなった。

(2) 大雨等の状況（10月4日0時～10月6日24時）

・1時間降水量

静岡県	鍵穴	87.0ミリ	6日8時17分まで
静岡県	高根山	76.0ミリ	6日8時16分まで
三重県	尾鷲	74.5ミリ	6日3時41分まで
神奈川県	平塚	72.0ミリ	6日10時04分まで
静岡県	浜松	69.0ミリ	6日7時24分まで
奈良県	下北山	68.5ミリ	6日3時49分まで
静岡県	富士	68.0ミリ	6日9時01分まで
東京都	三宅坪田	64.5ミリ	5日11時20分まで
静岡県	清水	64.5ミリ	6日8時16分まで
静岡県	天城山	63.5ミリ	6日8時08分まで

・24時間降水量

静岡県	天城山	425.5ミリ	6日9時00分まで
静岡県	鍵穴	402.0ミリ	6日9時00分まで
三重県	尾鷲	400.0ミリ	6日5時30分まで
静岡県	清水	398.5ミリ	6日9時30分まで
山梨県	南部	389.0ミリ	6日9時20分まで
静岡県	高根山	385.5ミリ	6日9時00分まで
静岡県	富士	354.5ミリ	6日9時30分まで
静岡県	湯ヶ島	344.5ミリ	6日9時20分まで
鹿児島県	中種子	340.5ミリ	5日20時30分まで
静岡県	静岡	337.0ミリ	6日9時10分まで

・期間降水量

静岡県	天城山	489.0ミリ
静岡県	鍵穴	434.5ミリ
静岡県	清水	428.0ミリ
山梨県	南部	419.5ミリ
三重県	尾鷲	416.0ミリ
静岡県	高根山	415.5ミリ

静岡県	湯ヶ島	388.0	ミリ
静岡県	富士	385.5	ミリ
神奈川県	海老名	372.0	ミリ
静岡県	静岡	363.5	ミリ

・最大風速

静岡県	石廊崎	32.2	m/s	(南南西)	6日 9時 01分
鹿児島県	屋久島	31.7	m/s	(北)	5日 12時 57分
千葉県	勝浦	31.0	m/s	(南南西)	6日 11時 10分
鹿児島県	喜界島	29.9	m/s	(北北西)	5日 4時 00分
東京都	三宅坪田	29.5	m/s	(南南西)	6日 8時 24分
静岡県	御前崎	29.0	m/s	(南)	6日 8時 16分
鹿児島県	種子島	28.6	m/s	(北)	5日 15時 25分
沖縄県	北大東	28.6	m/s	(北北西)	4日 12時 39分
千葉県	銚子	27.7	m/s	(南南西)	6日 11時 41分
沖縄県	南大東	27.7	m/s	(北西)	4日 16時 19分

・最大瞬間風速

静岡県	御前崎	45.5	m/s	(南)	6日 8時 07分
沖縄県	北大東	45.3	m/s	(北北西)	4日 14時 35分
千葉県	銚子	44.3	m/s	(南南西)	6日 11時 32分
鹿児島県	屋久島	43.7	m/s	(北)	5日 12時 56分
鹿児島県	種子島	43.4	m/s	(北)	5日 14時 01分
千葉県	勝浦	42.8	m/s	(南南西)	6日 10時 51分
東京都	大島	42.6	m/s	(南南西)	6日 10時 06分
鹿児島県	尾之間	42.6	m/s	(東北東)	5日 11時 33分
鹿児島県	喜界島	42.2	m/s	(北北西)	5日 5時 45分
東京都	神津島	41.7	m/s	(南南西)	6日 8時 54分

(3) 波浪の状況 (10月4日0時～10月6日24時)

・波浪最高値

【気象庁所管】

静岡県	石廊崎	12.8	m	6日 10時 00分
-----	-----	------	---	------------

【国土交通省港湾局所管】

和歌山県	潮岬	10.9	m	6日 03時 40分
鹿児島県	名瀬港	8.3	m	5日 11時 40分
静岡県	下田港	7.8	m	6日 09時 40分
鹿児島県	志布志港	7.6	m	5日 16時 00分
高知県	高知港	6.4	m	6日 00時 40分
GPS 波浪計	静岡御前崎沖	16.0	m	6日 08時 40分
GPS 波浪計	高知西部沖	11.3	m	5日 20時 40分
GPS 波浪計	三重尾鷲沖	11.3	m	6日 05時 00分
GPS 波浪計	伊勢湾口沖	11.3	m	6日 07時 00分
GPS 波浪計	宮崎日向沖	9.8	m	5日 19時 40分
GPS 波浪計	和歌山南西沖	9.4	m	6日 04時 00分
GPS 波浪計	岩手南部沖	6.7	m	6日 19時 40分
GPS 波浪計	宮城北部沖	6.4	m	6日 21時 40分
GPS 波浪計	岩手中部沖	6.0	m	6日 21時 00分

2 人的・住家被害の状況（消防庁情報：10月7日14:00現在）

都道府県名	人的被害				住家被害					非住家被害	
	死者	行方不明者	負傷者		全壊	半壊	一部破損	床上浸水	床下浸水	公共建物	その他
			重傷	軽傷							
人	人	人	人	棟	棟	棟	棟	棟	棟	棟	
宮城県									2		
福島県				1					3		
茨城県				2				5	56		1
栃木県				2					2		
埼玉県				1					2		
千葉県			3	11		1	7		4		
神奈川県	2		1	3				18	49		
山梨県				1							
静岡県			2	6			10	65	242		
愛知県				4							
三重県				1							
京都府				2							
兵庫県			2	6			1				
奈良県			1								
和歌山県			1								
徳島県				1							
香川県									2		
愛媛県				1							
高知県			2								
宮崎県			2	2							
鹿児島県						1	53		1	2	21
沖縄県				1			1				1
合計	2	0	14	45	0	2	72	88	363	2	23

※被害件数は、現時点で報告のあったものであり、今後、数値の変動があり得るものである。特に神奈川県及び静岡県の住家被害については調査中のため増加する可能性がある。

○死者の状況（消防庁調べ：10月7日14:00現在）

【神奈川県】

- ・横浜市緑区において、土砂崩れによりアパートへ土砂が流出し、巻き込まれた30代男性1名を消防隊等により救出後、現場にて死亡を確認（10月6日）。
- ・横浜市中区において、土砂流出により寺院仮本堂が倒壊し、巻き込まれた20代男性を消防隊等により救出後、搬送先の病院にて死亡を確認（10月7日）。

3 避難状況（消防庁調べ：10月7日14:00現在）

都道府県名	市区町村名	避難指示				避難勧告			
		対象世帯数	対象人数	指示日時	解除日時	対象世帯数	対象人数	勧告日時	解除日時
茨城県	石岡市					2,697	8,817	10月6日 11時45分	10月6日 14時12分
	龍ヶ崎市					124	356	10月6日 7時00分	10月6日 13時45分
	常陸太田市					48	146	10月6日 13時25分	10月6日 14時20分
	高萩市					200	520	10月6日 11時45分	10月6日 14時00分
	笠間市					7	12	10月6日 12時12分	10月6日 19時00分
	取手市					46,385	109,000	10月6日 9時35分	10月6日 13時30分
	守谷市					20	70	10月6日 10時24分	10月6日 14時20分
	桜川市					5,000	15,000	10月6日 10時30分	10月6日 13時30分
	阿見町					103	167	10月6日 10時00分	10月6日 15時00分
	小計（発令中）	0	0			0	0		
小計	0	0			54,584	134,088			
埼玉県	東松山市					111	確認中	10月6日 10時10分	10月6日 12時15分
						63	確認中	10月6日 11時15分	10月6日 13時15分
	小計（発令中）	0	0			0	0		
小計	0	0			174	確認中			
千葉県	千葉市					4,471	10,238	10月6日 9時45分	10月6日 15時00分
						2,696	6,831	10月6日 10時40分	10月6日 15時00分
	市川市	826	1,432	10月6日 10時10分	10月6日 15時00分	826	1,432	10月6日 9時30分	10月6日 10時10分避難指示に切替
	船橋市					4,998	11,996	10月6日 9時50分	10月6日 12時00分
	船橋市					168	504	10月6日 7時30分	10月6日 14時55分
	木更津市					40	344	10月6日 9時40分	10月6日 13時35分
	松戸市					222,945	487,113	10月6日 10時20分	10月6日 15時10分
	成田市					8,771	20,442	10月6日 11時15分	10月6日 16時00分
	佐倉市					確認中	確認中	10月6日 10時25分	10月6日 15時00分
	柏市					167	500	10月6日 9時00分	10月6日 15時05分
	流山市					34	確認中	10月6日 9時45分	10月6日 14時55分
	八千代市					200	466	10月6日 9時50分	10月6日 15時40分
	我孫子市					5,658	13,211	10月6日 11時00分	10月6日 15時15分
	鴨川市					222	426	10月6日 8時50分	10月6日 13時35分
	鎌ヶ谷市					33	確認中	10月6日 8時45分	10月6日 15時30分
						59	確認中	10月6日 11時30分	
	君津市					111	263	10月6日 9時20分	10月6日 14時55分
	富津市					425	1,056	10月6日 8時10分	10月6日 13時35分
	袖ヶ浦市					27	確認中	10月6日 9時50分	10月6日 13時35分
	印西市					485	1,482	10月6日 10時20分	10月6日 15時00分
	白井市					93	394	10月6日 10時45分	10月6日 15時35分
	富里市					36	109	10月6日 10時45分	10月6日 15時00分
	南房総市					518	1,298	10月6日 8時15分	10月6日 13時50分
	香取市					2,748	7,421	10月6日 10時55分	10月6日 14時55分
	栄町					40	120	10月6日 8時20分	10月6日 16時00分
						25	77	10月6日 8時50分	10月6日 16時00分
	多古町					5,729	15,503	10月6日 11時15分	10月6日 14時30分
	大多喜町					42	107	10月6日 9時00分	10月6日 13時55分
	鋸南町					249	555	10月6日 8時15分	10月6日 13時40分
	小計（発令中）	0	0			59	確認中		
小計	826	1,432			261,816	581,888			
東京都	港区					22,916	45,488	10月6日 10時36分	10月6日 13時35分
	町田市					23,314	55,537	10月6日 10時30分	10月6日 12時15分
	大島町	26	47	10月6日 6時32分	10月6日 13時37分	26	47	10月5日 19時00分	10月6日 6時32分避難指示に切替
		367	675	10月6日 7時49分	10月6日 13時37分	367	675	10月5日 19時00分	10月6日 7時49分避難指示に切替
						305	505	10月6日 7時02分	10月6日 13時37分
					225	400	10月6日 6時32分	10月6日 13時37分	
	神津島村					121	322	10月5日 11時25分	10月6日 13時00分
小計（発令中）	0	0			0	0			
小計	393	722			47,274	102,974			

都道府県名	市区町村名	避難指示				避難勧告			
		対象世帯数	対象人数	指示日時	解除日時	対象世帯数	対象人数	勧告日時	解除日時
神奈川県	横浜市					254,648	258,465	10月6日 8時50分	10月6日 12時15分
								10月6日 9時24分	
								10月6日 9時30分	10月6日 14時30分
								10月6日 9時35分	10月6日 12時30分
								10月6日 10時00分	10月6日 12時30分
								10月6日 10時10分	
								10月6日 10時20分	10月6日 11時25分
								10月6日 10時25分	
	平塚市							10月6日 10時30分	10月6日 14時30分
								10月6日 9時09分	10月6日 15時25分
								10月6日 9時45分	10月6日 14時45分
								10月6日 8時00分	10月6日 14時25分
								10月6日 10時20分	10月6日 16時00分
								10月6日 10時00分	10月6日 15時20分
								10月6日 9時50分	10月6日 13時50分
								10月6日 10時20分	10月6日 13時50分
								10月6日 10時15分	10月6日 10時50分
								10月6日 9時40分	10月6日 14時25分
								10月6日 9時30分	10月6日 14時25分
								10月6日 7時52分	10月6日 11時50分
								10月6日 11時00分	10月6日 14時55分
				10月6日 11時20分	10月6日 14時55分				
				10月6日 9時50分	10月6日 15時20分				
				10月6日 9時48分	10月6日 13時30分				
				10月6日 8時45分	10月6日 11時45分				
				10月6日 8時10分	10月6日 13時00分				
				10月6日 10時15分	10月6日 11時40分				
	小計(発令中)	0	0		確認中	確認中			
	小計	0	0		254,648	258,465			
山梨県	身延町				5,894	13,668	10月6日 8時00分	10月6日 11時00分	
	南部町				3,267	8,609	10月6日 5時45分	10月6日 13時00分	
	道志村				541	1,601	10月6日 9時45分	10月6日 11時40分	
	山中湖村				1,132	2,487	10月6日 9時50分	10月6日 11時30分	
	小計(発令中)	0	0		0	0			
	小計	0	0		10,834	26,365			
長野県	南木曾町				115	282	10月5日 23時50分	10月6日 13時30分	
	王滝村				10	14	10月5日 16時37分	10月6日 13時33分	
	小計(発令中)	0	0		0	0			
	小計	0	0		125	296			
静岡県	静岡市				128	662	10月6日 7時45分	10月6日 15時00分	
					3	9	10月6日 7時47分	10月6日 15時00分	
					304,174	711,734	10月6日 9時05分	10月6日 15時00分	
	浜松市				27,024	66,691	10月6日 7時00分	10月6日 12時00分	
					25,166	63,029	10月6日 7時15分	10月6日 12時00分	
					625	1,831	10月6日 7時20分	10月6日 12時00分	
					90,458	224,746	10月6日 7時30分	10月6日 12時00分	
	沼津市				929	2,104	10月6日 7時45分	10月6日 13時45分	
					6,409	11,506	10月6日 8時45分	10月6日 13時45分	
					1,262	2,852	10月6日 9時00分	10月6日 13時45分	
					21,266	38,539	10月6日 6時45分	10月6日 13時40分	
	熱海市				11,274	確認中	10月6日 9時15分	10月6日 13時40分	
	富士宮市				35,032	71,765	10月6日 8時30分	10月6日 13時45分	
	伊東市				33,017	95,741	10月6日 8時10分	10月6日 11時35分	
	島田市				2,054	5,733	10月6日 7時36分	10月6日 13時43分	
	富士市				755	2,020	10月6日 7時43分	10月6日 13時00分	
					9,170	22,885	10月6日 10時04分	10月6日 13時00分	
焼津市				2,466	7,148	10月6日 7時20分	10月6日 11時40分		
掛川市				39,467	110,648	10月6日 8時45分	10月6日 11時40分		

都道府県名	市区町村名	避難指示				避難勧告			
		対象世帯数	対象人数	指示日時	解除日時	対象世帯数	対象人数	勧告日時	解除日時
静岡県	藤枝市	13,719	36,290	10月6日 9時13分	10月6日 13時10分	13,719	36,290	10月6日 7時45分	10月6日 9時13分避難指示に切替
		5,194	14,269						
	袋井市					2,505	6,912	10月6日 7時30分	10月6日 13時10分
						8,760	23,970	10月6日 8時30分	10月6日 12時15分
	伊豆市					917	3,045	10月6日 9時00分	10月6日 12時15分
	御前崎市					13,463	33,096	10月6日 6時07分	10月6日 13時33分
	菊川市					11,817	34,133	10月6日 8時30分	10月6日 11時50分
	伊豆の国市					16,374	47,896	10月6日 8時20分	10月6日 12時15分
	牧之原市					20,679	49,929	10月6日 8時00分	10月6日 14時30分
	東伊豆町					16,129	47,811	10月6日 6時46分	10月6日 11時15分
	西伊豆町					6,268	13,312	10月6日 8時15分	10月6日 11時40分
	清水町					4,048	9,000	10月6日 8時40分	10月6日 11時40分
	吉田町					4,479	11,163	10月6日 7時36分	10月6日 13時49分
	小計(発令中)	0	0			2,904	8,248	10月6日 7時44分	10月6日 12時00分
小計	18,913	50,559			0	0			
愛知県	豊橋市	10	31	10月6日 6時40分	10月6日 10時40分	10	31	10月6日 6時20分	10月6日 6時40分避難指示に切替
		1,958	4,623	10月6日 6時50分	10月6日 10時30分	1,958	4,623	10月6日 6時40分	10月6日 6時50分避難指示に切替
		704	1,884	10月6日 8時10分	10月6日 10時30分	1,515	4,106	10月6日 7時20分	10月6日 10時30分
	田原市					3,327	9,520	10月5日 20時00分	10月6日 9時30分
	小計(発令中)	0	0			0	0		
小計	2,672	6,538			6,810	18,280			
三重県	紀宝町					5,399	11,692	10月6日 2時45分	10月6日 7時45分
	小計(発令中)	0	0			0	0		
小計	0	0			5,399	11,692			
和歌山県	新宮市					1,061	1,826	10月6日 2時40分	10月6日 6時30分
	小計(発令中)	0	0			0	0		
小計	0	0			1,061	1,826			
高知県	安芸市					6	13	10月5日 15時00分	10月6日 8時16分
	小計(発令中)	0	0			0	0		
小計	0	0			6	13			
合計(発令中)	0	0			確認中	確認中			
合計	22,804	59,251			1,375,472	2,900,335			

4 その他の状況

(1) 土砂災害(国土交通省調べ: 10月7日 7:00 現在)

・ かけ崩れ(4県で7件)

千葉県 1件(松戸市1)
 神奈川県 2件(横浜市2)
 静岡県 3件(静岡市2、富士市1)
 和歌山県 1件(太地町1)

(2) 河川(国土交通省調べ: 10月7日 7:00 現在)

	国管理河川	都道府県管理河川
現在、計画高水位を超えている河川	なし	なし
現在、はん濫危険水位を超えている河川	なし	1水系1河川
現在、避難判断水位を超えている河川	なし	なし
現在、はん濫注意水位を超えている河川	1水系1河川	なし

(3) ライフライン

ア 電力(経済産業省調べ: 10月7日 14:00 現在)

【東北電力(株)】(10月7日(火) 12:00 時点)

① 停電戸数: 0戸(延べ停電数 約4,710戸)

【東京電力(株)】(10月7日(火) 12:00 時点)

① 停電戸数: 約1,000戸(延べ停電数 約477,900戸)

② 現在の停電地域: 千葉県 一宮町, 勝浦市, 南房総市
 山梨県 早川町 静岡県 西伊豆町

③主な設備被害：土砂崩れによる配電設備の損壊、倒木および飛来物による配電設備の損壊、配電設備への飛来物、樹木接触等

④復旧見通し：土砂崩れによる道路復旧と合わせ電力設備復旧対応中

【中部電力（株）】（10月7日（火）12:00時点）

①停電戸数：約10戸（延べ停電数 約40,500戸）

②現在の停電地域：静岡県 静岡市清水区

③主な設備被害：倒木による高圧線断線 等

④復旧見通し：行政による立入制限区域のため、行政と立入可否等について調整中

【北陸電力（株）】（10月7日（火）6:00時点）

①停電戸数：0戸（延べ停電数 約587戸）

【関西電力（株）】（10月7日（火）6:00時点）

①停電戸数：0戸（延べ停電数 約17,620戸）

【中国電力（株）】（10月7日（火）6:00時点）

①停電戸数：0戸（延べ停電数 約19,000戸）

【四国電力（株）】（10月7日（火）6:00時点）

①停電戸数：0戸（延べ停電数 約13,900戸）

【九州電力（株）】（10月7日（火）6:00時点）

①停電戸数：0戸（延べ停電数 約75,600戸）

【沖縄電力（株）】（10月7日（火）6:00時点）

①停電戸数：0戸（延べ停電数 約300戸）

イ ガス（経済産業省調べ：10月7日14:00現在）

被害情報なし

ウ 水道（厚生労働省調べ：10月7日12:00現在）

【断水状況】

県、市町村名	最大断水戸数	現在の断水戸数	断水期間	被害状況
【千葉県】 南房総市、館山市の一部 (南房総市、三芳水道企業団)	147戸	0戸	H26.10.6	停電によりポンプ停止 (復旧済み)
【鹿児島県】 屋久島町 (平野地区簡易水道事業)	137戸	0戸	H26.10.5~ 10.6	導水管の破損 (復旧済み)
	計284戸	計0戸		

エ 通信（総務省調べ：10月7日13:00現在）

	事業者	被害状況等
固定電話	NTT 東日本	・被害なし。
	NTT 西日本	・被害なし。
	NTT コミュニケーションズ	・被害なし。
	KDDI	・被害なし。
	ソフトバンクテレコム	・被害なし。
携帯電話等	NTT ドコモ	・17→9局（茨城県：1局→復旧、千葉県：14→7局、東京都：1局、鹿児島県：1局）が停波。
	KDDI (au)	・2局（静岡県：1局、鹿児島県：1局）が停波。
	ソフトバンクモバイル	・30→8局（千葉県：18→4局、神奈川県：3→2局、長野県：1局→復旧、静岡県：5→2局、三重県：1局→復旧、鹿児島県：2局→復旧）が停波。
	ワイモバイル	【携帯電話】・7局→5局（千葉県：5→4局、東京都：2→1局）が停波。 【PHS】・復旧済み。
	UQ コミュニケーションズ	・46→37局（東京都：6→5局、千葉県：9→4局、神奈川県：14局、静岡県：7→5局、愛知県：2→1局、京都府：2局、兵庫県：3局、和歌山県：2局、岡山県：1局）が停波。
	ワイヤレスステイア® ランク	・9局（千葉県）が停波。→復旧済み。

オ 放送（総務省調べ：10月7日 13:00 現在）

・テレビジョン：現時点で被害情報なし

(4) 道路関係（国土交通省調べ：10月7日 7:00 現在）

【高速道路】

・被災による通行止め：1 区間

路線名	区間名	被災状況	備考
東名高速道路	富士 IC～清水 IC（上り）	切土土砂流出	・事前通行止め規制：10/6 7:00～16:30 ・人身物損なし、孤立なし
新東名高速道路	長泉沼津 IC～新富士 IC（下り）	切土土砂流出	・事前通行止め規制：10/6 7:00～19:00 ・災害通行止め規制：10/6 19:00～10/7 2:00 ・人身物損なし、孤立なし
新東名高速道路	新清水 JCT～新静岡 IC（上り）	切土土砂流出	・事前通行止め規制：10/6 7:00～19:20 ・災害通行止め規制：10/6 19:20～24:00 ・人身物損なし、孤立なし
○ 小田原厚木道路	平塚～大磯（上り）	盛土崩落	・事前通行止め規制：10/6 3:45～21:45 ・災害通行止め規制：10/6 19:20～ ・人身物損なし、孤立なし

【有料道路】

・被災による通行止めなし

【直轄国道】

・被災による通行止め：なし

※○印は規制中箇所

路線名	区間名	被災状況	備考
国道 52 号	静岡県静岡市清水区小河内字坂本	土砂流入	10/6 9:30～ 通行止め開始 人身なし、物損(車両1台)、迂回路なし 10/7 2:30～ 通行止め解除
国道 52 号	山梨県南巨摩郡南部町万沢	土砂流入	10/6 0:10～ 通行止め開始 人身・物損なし、迂回路なし 10/6 17:00～ 通行止め解除
国道 1 号	静岡県静岡市清水区（寺尾 IC）	法面崩落	10/6 11:15～ 通行止め開始 人身・物損なし、迂回路あり 10/7 8:00～ 通行止め解除

【補助国道】

・被災による通行止め：3 区間

※○印は規制中箇所

路線名	区間名	被災状況	備考
○ 国道 473 号	静岡県榛原郡川根本町久野脇	法面崩落	10/6 6:45～ 通行止め開始 人身・物損なし、孤立なし、迂回路あり
○ 国道 362 号	静岡県榛原郡川根本町下長尾	路肩崩落	10/6 8:50～ 通行止め開始 人身・物損なし、孤立なし、迂回路あり
国道 136 号	静岡県賀茂郡西伊豆町安良里	路面冠水	10/6 8:10～ 通行止め開始 人身・物損なし、孤立なし、迂回路あり 10/6 9:00～ 通行止め解除
国道 398 号	宮城県牡鹿郡女川町黄金町	路面冠水	10/6 13:00～ 通行止め開始 人身・物損なし、孤立なし、迂回路あり 10/6 22:00～ 通行止め解除
○ 国道 425 号	奈良県上北山村宮ノ平	法面崩壊	10/6 14:00～ 通行止め開始 人身・物損なし、孤立なし、迂回路あり

【都道府県・政令市道】

・被災による通行止め：41 区間

宮城県 1 区間(冠水)
福島県 2 区間(冠水、倒木)
茨城県 8 区間(冠水6、路面陥没、法面崩落)
埼玉県 1 区間(冠水)
神奈川県 1 区間(冠水)
千葉県 1 区間(法面崩落)

山梨県 1 区間(法面崩落)
 長野県 1 区間(落石)
 静岡県 13 区間(法面崩落等)
 静岡市 6 区間(冠水、法面崩落等 5)
 三重県 1 区間(冠水)
 愛知県 4 区間(法面崩落等)
 和歌山県 1 区間(法面崩落)
 香川県 0 区間
 宮崎県 0 区間

※上記の外に、鹿児島県西之表市道 6 区間(土砂流失、倒木 3、法面崩壊、冠水)で通行止めの情報あり。

(5) 鉄道関係 (国土交通省調べ：10月7日7:00 現在)

・ 2 事業者 2 路線で運転休止

事業者名	線 名	運転休止区間	運転休止		運転再開		主な被害状況等
JR東日本	常磐線	広野駅～竜田駅間	10/6	12:25	10/6	16:40	
		原ノ町駅～相馬駅間	10/6	11:51	10/6	17:00	
	石巻線	渡波駅～浦宿駅間	10/6	12:10	10/6	18:13	
	磐越東線	郡山駅～いわき駅間	10/6	11:07	10/6	15:23	
	水郡線	水戸駅～郡山駅間	10/6	10:35	10/6	15:37	
	大船渡線	気仙沼駅～一ノ関駅間	10/6	12:19	10/6	16:17	
	水戸線	小山駅～友部駅間	10/6	9:18	10/6	18:01	
	総武線	成東駅～銚子駅間	10/6	始発	10/6	16:04	
	成田線	成田駅～佐原駅間	10/6	始発	10/6	17:38	
					10/6	15:36	
	鹿島線	全線	10/6	始発	10/6	15:45	
	外房線	上総一ノ宮駅～勝浦駅間	10/6	始発	10/6	18:49	
					10/7	21:06	
					10/6	15:20	
	内房線	君津駅～千倉駅間	10/6	始発	10/6	17:26	
	久留里線	全線	10/6	始発	10/6	16:05	
	東海道線	小田原駅～熱海駅間	10/6	9:00	10/6	15:30	
鶴見線	全線	10/6	8:37	10/6	16:00		
伊東線	熱海駅～伊東駅間	10/6	6:12	10/6	23:45		
JR東海	紀勢線	多気駅～新宮駅間	10/5	15:00	10/6	15:12	
		亀山駅～多気駅間	10/6	始発	10/6	15:40	
	名松線	松阪駅～家城駅間	10/5	17:00	10/6	15:11	
		伊勢市駅～鳥羽駅間	10/5	18:41	10/6	15:08	
	参宮線	多気駅～伊勢市駅間	10/6	始発	10/6	15:08	
		沼津駅～御殿場駅間	10/6	始発	10/6	15:55	
	御殿場線	御殿場駅～松田駅間	10/5	21:00	10/6	17:17	
		松田駅～国府津駅間	10/6	始発	10/6	17:17	
	東海道線	熱海駅～富士駅間	10/6	始発	10/6	19:18	
					10/7	始発	由比駅～興津駅間、土砂流入
					10/6	15:03	
					10/7	6:13	鷺津駅～新所原駅間、土砂流入
10/6					14:20		
飯田線	新城駅～中部天竜駅間	10/6	始発	10/6	17:20		
	中部天竜駅～辰野駅間	10/6	始発	10/6	15:30		
高山線	美濃太田駅間～猪谷駅間	10/6	始発	10/6	14:20		
身延線	富士駅～甲府駅間	10/6	始発	10/7	始発	芝川駅～稲子駅間、倒木	
JR西日本	大糸線	糸魚川駅～南小谷駅間	10/7	6:00			
	紀勢線	新宮駅～紀伊田辺駅間	10/6	始発	10/6	18:17	
		紀伊田辺駅～御坊駅間	10/6	始発	10/6	15:13	
三陸鉄道	南リアス線	盛駅～釜石駅間	10/6	13:40	10/6	18:07	
	北リアス線	宮古駅～久慈駅間	10/6	14:10	10/6	18:17	
鹿島臨海鉄道	大洗鹿島線	大洗駅～鹿島神宮駅間	10/6	6:00	10/6	15:39	
	鹿島臨港線	全線	10/6	6:00	10/6	15:05	
真岡鉄道	真岡線	全線	10/6	始発	10/6	15:31	
関東鉄道	常総線	守谷駅～水海道駅間	10/6	8:56	10/6	21:16	道床一部損傷
わたらせ渓谷鉄道	わたらせ渓谷線	大間々駅～間藤駅間	10/6	始発	10/6	17:06	
上信電鉄	上信線	高崎駅～上州福島駅間	10/6	8:36	10/6	16:03	停電
銚子電気鉄道	銚子電気鉄道線	全線	10/6	10:05	10/6	17:41	

いすみ鉄道	いすみ線	上総中野駅～大多喜駅間	10/6	始発	10/6	17:57	総元駅～西畑駅間、倒木
		大多喜駅～大原駅間			10/6	16:04	
神奈川臨海鉄道	浮島線	全線	10/6	10:00	10/6	17:00	
大井川鐵道	大井川本線	金谷駅～千頭駅間	10/6	始発	10/6	16:52	
	井川線	千頭駅～接岨峡温泉駅間	10/6	始発	10/7	始発	
天竜浜名湖鉄道	天竜浜名湖線	掛川駅～宮口駅間	10/6	始発	10/6	15:43	敷地駅～豊岡駅間、バラスト流出 宮口駅～フルーツパーク駅間、 道床流出・土砂流入 東都筑駅～都筑駅間、土砂流入 知波田駅～大森駅間、土砂流入
		宮口駅～新所原駅間			10/6	18:43	
伊豆急行	伊豆急行線	伊東駅～南伊東駅間	10/6	始発	10/7	始発	
		南伊東駅～伊豆急下田駅間			10/6	16:00	

(6) 医療施設（厚生労働省調べ：10月7日 12:00 現在）

- ・被害情報なし

(7) 社会福祉施設関係（厚生労働省調べ：10月7日 12:00 現在）

- ・茨城県で1カ所被災（床下浸水、人的被害なし）
- ・神奈川県で5カ所被災（ガラス破損、雨漏り等、人的被害なし）
- ・千葉県で17カ所被災（雨漏り等、人的被害なし）
- ・静岡県で21カ所被災（床上浸水、ガラス破損等、人的被害なし）
- ・愛知県で4カ所被災（雨漏り、停電等、人的被害なし）

(8) 農林水産関係（農林資産省調べ：10月6日 15:00 現在）

- ・被害状況等について調査中

(9) 文教施設関係（文部科学省調べ：10月7日 13:00 現在）

都道府県名	国立学校施設 (校)	公立学校施設 (校)	私立学校施設 (校)	社会教育・体育、 文化施設等(施設)	文化財等 (件)	独立行政法人等 (施設)	計
栃 木 県		1					1
千 葉 県		1					1
静 岡 県		15					15
徳 島 県	1						1
鹿 児 島 県		23					23
沖 縄 県		4					4
計	1	44					45
	大学 1	幼 3 小 19 中 13 高 8 特別 1					

※校庭への土砂流入、ガラス破損、屋根材の破損 等

(10) その他

- ア がれき等災害廃棄物の発生状況（環境省調べ：10月7日 12:00 現在）
現在発生状況の詳細を調査中
- イ 廃棄物処理施設の被災状況（環境省調べ：10月7日 12:00 現在）
現時点において被害情報なし

5 政府の主な対応

(1) 官邸の対応

- ・情報連絡室を設置（10月4日16:42）

(2) 国民への呼びかけ

- ・台風第18号の接近に伴う大雨や強風への対応について、山谷内閣府特命担当大臣（防災）から国民へ呼びかけ（10月5日）

(3) 関係省庁災害警戒会議の開催等

- ・山谷内閣府特命担当大臣（防災）、西村内閣府副大臣出席のもと、平成26年（2014年）御嶽山噴火非常災害対策本部第6回本部会議との合同により、台風第18号に係る関係省庁災害警戒会議を開催し、今後の気象の見通し及び被害状況並びに各省庁の対応状況について情報共有を行った（10月3日17:30）
- ・山谷内閣府特命担当大臣（防災）、西村内閣府副大臣出席のもと、平成26年（2014年）御嶽山噴火非常災害対策本部第7回本部会議との合同により、台風第18号に係る関係省庁災害警戒会議（第2回）を開催し、今後の気象の見通し及び被害状況並びに各省庁の対応状況について情報共有を行った（10月5日16:30）
- ・西村内閣府副大臣（防災）出席のもと、平成26年（2014年）御嶽山噴火非常災害対策本部第8回本部会議との合同により、台風第18号に係る関係省庁災害対策会議を開催し、今後の気象の見通し及び被害状況並びに各省庁の対応状況について情報共有を行った（10月6日16:40）

6 各府省庁の対応

(1) 内閣府の対応

- ・情報連絡室を設置（10月3日17:30）
- ・各都道府県に対し、被害状況の的確かつ迅速な把握による災害救助法の適用に関する前広な検討とその情報提供、及び避難所を設置する際の生活環境の整備等の配慮について要請（10月3日14:30）
- ・被災都道府県に対し、住家の被害状況調査の適切な実施、被災者生活再建支援制度の適用又はそれに準じる都道府県独自支援措置の活用等について、被災者支援に万全の対応を行うよう要請（10月6日15:16）

(2) 警察庁の対応

- ・警察庁は、広島市の土砂災害及び御嶽山噴火に係る非常災害警備本部を設置中のところ、同体制において併せて本台風に関する災害対応を実施。関係管区警察局や都道府県警察との連絡体制を構築し、救出救助活動、関連情報収集等の災害警備活動を実施。（10月4日～）
- ・関係都府県警察において、冠水等の発生危険箇所や沿岸地域等に対する警戒活動や付近住民に対する避難呼びかけを実施（10月3～7日）。

(3) 消防庁の対応

- ・災害対策室設置（10月5日12:00）
- ・全都道府県に対し、「台風第18号等による大雨について」の大雨警戒情報を発出（10月3日18:00）

(4) 海上保安庁の対応

- ・10月6日1410頃、横須賀市野比海岸波打ち際にて、15歳男性が行方不明となり巡視船艇、航空機により捜索中。（10月7日7:30現在）
- ・気象警報等に留意の上、情報収集及び地方自治体等との連絡を密にしつつ、即応態勢を維持。
- ・港の条件等に応じて、台風が到達する数十時間から数時間前に、港外避難等の準備作業や実施などの勧告を順次発出しており、台風の通過時にあっては、港外避難し錨泊している船舶等に対し、走錨監視や情報提供を実施。
- ・台風の通過により、航行の障害となる海上漂流物の存在、航路標識の一時的な消灯及び倒壊

等を認めた場合は、必要に応じて航行警報を発出し、航行船舶に対して情報提供を実施。

(5) 財務省の対応

- ・愛知県内の地方公共団体に対し、使用可能な国有地リスト(庁舎・未利用地)を情報提供(10月1日)
- ・岐阜県、静岡県、三重県内の地方公共団体に対し、使用可能な国有地リスト(庁舎・未利用地)を情報提供(10月2日)

(6) 文部科学省の対応

- ・各都道府県教育委員会に対し、防災態勢の強化を図るとともに、児童生徒等の安全確保及び施設の安全確保等に万全を期すよう要請(10月1日、2日、3日、5日)
- ・引き続き教育委員会等と連携を密にしつつ、被害状況等の収集に努める。

(7) 農林水産省の対応

- ・大雨等に伴う二次災害の発生防止及び緊急を要する復旧箇所の応急対策の実施について農村振興局から通知を発出(台風第18号)(10月2日)
- ・台風第18号に備えた山地災害未然防止及び林道災害発生時の対応について林野庁から通知を発出(10月3日)
- ・台風第18号に対する備えと被害報告等(漁港・海岸保全施設・共同利用施設等)について水産庁から通知を発出(10月3日)
- ・台風第18号の接近及び通過に伴う農作物等の被害防止に向けた技術指導の徹底について北陸農政局から通知を発出(10月3日)

(8) 国土交通省の対応

- ・国土交通省として引き続き被害情報の収集・把握に努める。

ア リエゾンの派遣

自治体支援(三重県、岐阜県、静岡県、静岡県伊豆市、静岡県富士市、静岡県牧之原市、静岡県菊川市、静岡県静岡市、愛知県、愛知県名古屋市、愛知県豊橋市、千葉県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、神奈川県、東京都、山梨県)のため最大29名派遣(10月5~7日)。

イ TEC-FORCE の派遣(10月6日15:00現在)

ヘリコプターによる上空からの被災状況調査(静岡県等)、応急復旧(静岡県牧之原市、静岡県菊川市、神奈川県横浜市)のため最大8名派遣(10月6日)。

ウ 防災ヘリコプターによる被害状況調査

近畿地方整備局防災ヘリコプターによる静岡県等上空からの調査を実施(10月6日)。

エ 災害対策機械等の実出動台数(10月7日7:00現在)

機械名	東北地整	関東地整	中部地整	近畿地整	四国地整	合計
排水ポンプ車	9	4	8		3	24
照明車	1	6	5	1	2	15
衛星通信車			1		1	2
Ku-SAT			1			1
合計	10	10	15	1	6	42

(9) 気象庁の対応

- ・台風第18号に関する報道等への説明を実施(10月3日17:30)
- ・台風第18号に関する記者会見を実施(10月4日17:15、10月5日11:15)
- ・気象庁として、引き続き気象状況の把握と情報発信に努める。